

# 令和元年度 板橋区行政評価について

別紙1 令和元年度板橋区行政評価実施概要

別紙2 令和元年度板橋区行政評価 付：板橋区行政評価委員会報告書

参 考 令和元年度板橋区行政評価 外部評価対象の施策評価表

# 令和元年度板橋区行政評価実施概要

## 【1】目的

「基本計画2025」のマネジメントツールとして施策・事務事業の進行管理を行い、効果測定を通じた評価により、質の高い行政経営を図る。

## 【2】令和元年度の評価対象

### [施策]

■実施計画の改定年度ではないため、外部評価対象の施策のみ一次評価（所管部長による評価）を行い、その他の施策は、実績やコスト等を記録するモニタリングを実施した。

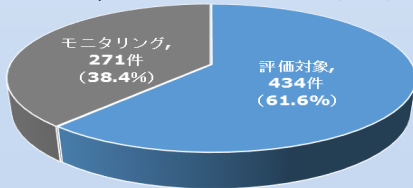
※次回の施策評価は、全68施策を対象に令和3年度に実施する。

### [事務事業]

■計705件の全事務事業（うち評価対象は434件）について、各所管で評価を実施した。

※人件費・出張旅費は対象外

※事務諸経費等の271件の事務事業については、モニタリングのみを実施



## 【3】評価評語と改善の方向性

### ●評価評語

順調	目標の達成に向け順調に進捗し、事業継続により目標達成が見込める状態
概ね順調	必ずしも上向き傾向ではないが、ある程度のレベルで進捗し、事業の継続により目標達成が期待できる状態
停滞	目標に対して進展していない状態
達成	計画どおり、または、計画より早く進捗し、目標を達成した状態

※「評価評語」と「改善の方向性」は、施策と事務事業で共通

※単年度等の事務事業で「達成」となったものについては、「改善の方向性」の表示を[-]で表示

### ●改善の方向性

工夫して継続
目標値・指標の見直し
事業手法の見直し
事業の廃止

## 【4】事務事業の評価結果

※四捨五入により、合計が100%にならない場合がある

評価評語					
順調	概ね順調	停滞	達成	未達成	計
248	166	12	7	1	434
57.1%	38.2%	2.8%	1.6%	0.2%	100%

改善の方向性					
工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	-	計
317	33	75	5	4	434
73.0%	7.6%	17.3%	1.2%	0.9%	100%

## 【5】評価結果の分析

### (1) 評価評語

- ・基本目標別に見てみると、「順調」の割合が大きいのは基本目標Ⅰ（68.8%）であり、基本目標Ⅱ・Ⅲと比べて20ポイント以上の差がある。
- ・基本目標Ⅱ・Ⅲにおける「順調」と「概ね順調」の全体に占める割合はそれぞれ50.0%前後であり、基本目標Ⅰに比べて「順調」の割合が20ポイント以上低い。今後、「概ね順調」から「順調」に推移できるよう改善を図っていくことがより一層求められる結果となった。

【評価評語】※四捨五入により、合計が100%にならない場合がある（上段は件数、下段は%）

	順調	概ね順調	停滞	達成	未達成	計
基本目標Ⅰ	132	51	4	4	1	192
	68.8	26.6	2.1	2.1	0.5	100.0
基本目標Ⅱ	43	47	4	2	0	96
	44.8	49.0	4.2	2.1	0.0	100.0
基本目標Ⅲ	51	57	4	1	0	113
	45.1	50.4	3.5	0.9	0.0	100.0
計画を推進する 区政経営	22	11	0	0	0	33
	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0
計	248	166	12	7	1	434
	57.1	38.2	2.8	1.6	0.2	100.0

### (2) 改善の方向性

- ・「工夫して継続」が317事務事業（73.0%）と最も多く、全体の約7割を占めている。次いで「事業手法の見直し」が75事務事業（17.3%）、「目標値・指標の見直し」が33事務事業（7.6%）、「事業の廃止」が5事務事業（1.2%）となった。「事業手法の見直し」と「目標値・指標の見直し」の事務事業については、今後事業を進めていくうえでの課題や問題点を整理するとともに、区を取り巻く社会変化を意識しながら施策の目標を実現させるための目標値や指標について再度見直しを図っていく必要がある

【改善の方向性】

（上段は件数、下段は%）

	工夫して継続	目標値・指標 の見直し	事業手法の 見直し	事業の廃止	—	計
基本目標Ⅰ	146	14	27	3	2	192
	76.0	7.3	14.1	1.6	1.0	100.0
基本目標Ⅱ	61	9	23	1	2	96
	63.5	9.4	24.0	1.0	2.1	100.0
基本目標Ⅲ	80	10	22	1	0	113
	70.8	8.8	19.5	0.9	0.0	100.0
計画を推進する 区政経営	30	0	3	0	0	33
	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	100.0
計	317	33	75	5	4	434
	73.0	7.6	17.3	1.2	0.9	100.0

## 【6】外部評価結果（行政評価委員会）

### ■ 外部評価活動 ■

#### 1 グループ編成と役割分担

委員9名を3名（学経委員2名、区民委員1名）×3グループに分けて、各5施策を選んで評価を実施した。学経委員と区民委員の役割を明確化し、学経委員が専門的見地から、区民委員は区民視点で評価した。

#### 2 視察・公開ヒアリングの実施

##### (1) 施設視察

6月4日（火）～6月6日（木）  
⇒外部評価対象の8施設を視察した。

##### (2) 公開ヒアリング

6月24日（月）～6月28日（金）  
⇒所管課に対して、事務事業を含む施策全体について質疑応答を行った。

### ■ 委員長総評 ■

・ここ数年は、個々の事務事業ではなく、施策に着目して外部評価を行ってきたが、各所管課にも理解が徐々に広がっており、施策評価として定着してきた印象を受けた。

・一方で、施策の目的が基本政策や基本目標と合致していないものや、施策と事務事業の関係性が明確になっていないものが見受けられるとともに、施策の指標が参加人数等の活動指標に留まっているケースが少なくなかった。社会の状況が激しく変化し、区民のニーズも多様化している中で、行政に求められる責任や役割も刻々と変わっていく。施策の目的や目標を見直し、施策を構成する各事務事業がその目的や目標を達成するために必要であるか、有益であるかについて改めて精査することが必要である。

・区民委員からの意見やコメントは、区民としての率直な視点によるものであり、専門家の立場からは見過ごしてしまう内容も含まれているため、今後も区民委員の積極的な参加と幅広い角度からの意見を期待したい。

### 【外部評価対象:15施策】

評価評語				改善の方向性			
順調	概ね順調	停滞	達成	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止
4	11	0	0	9	3	3	0

基本政策	施策CD	施策名	評価評語	改善の方向性
基本政策 I-3 安心の 福祉・介護	130100	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	順調	工夫して継続
	130200	介護サービスの充実と介護予防の推進	概ね順調	工夫して継続
	130300	高齢者の地域包括ケアの推進	順調	目標値・指標の見直し
	130500	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	概ね順調	目標値・指標の見直し
	130600	障がい者の自立支援と社会参加の促進	順調	工夫して継続
基本政策 II-3 光輝く板橋 ブランド・ 産業活力	230100	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化	概ね順調	事業手法の見直し
	230200	産業集積の維持・発展の促進	概ね順調	工夫して継続
	230300	創業・経営支援と人材育成・就労支援	概ね順調	工夫して継続
	230500	都市農業の支援と農の活用	概ね順調	事業手法の見直し
	230600	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進	概ね順調	事業手法の見直し
基本政策 III-3 快適で魅力 あるまち	330200	美しいまちなみ景観の推進	順調	工夫して継続
	330300	利便性の高い公共交通網の整備促進	概ね順調	工夫して継続
	330700	駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進	概ね順調	目標値・指標の見直し
	330800	ユニバーサルデザインの推進	概ね順調	工夫して継続
	330900	多様で良質な住まい・住環境の確保	概ね順調	工夫して継続

## 【施策別の委員所見】 ※改善の方向性が「工夫して継続」の9施策は除く

### ■130300 高齢者の地域包括ケアの推進

- ・地域包括ケア推進の進捗を図る指標は、住まい・医療・介護・予防・生活支援の視点から適切な事業の進捗が分かるようなものになるよう検討をすること。
- ・民生委員・児童委員や地域サロンなど区民活動が活発であるので、さらに町会・自治会などの新たな担い手確保に取り組むことを期待する。また、地域保健福祉計画で盛り込まれている地域共生社会の実現においては、対象者を高齢者に限定しておらず、子どもや障がい者を含んでいるので、所管部を超えた連携にはなるが、地域共生社会づくりの共通課題として取組を進めてほしい。

### ■130500 障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備

- ・発達障がい者支援センターについては、開設後の支援活動による効果や周知活動による潜在的な障がい者に対する新たな拠り所としての存在価値など、今後に期待をしたい。また、大人の発達障がいについては支援が行き届いていない現状があるため、そのような状況下においてセンターを開設することは非常に意義がある。
- ・現状の施策指標では、施策の進捗を確認する上で十分とはいえない状況である。例えば、アウトカムイメージで掲げている5つの重点目標の進捗を測れるような指標の追加をするなど、指標の検討をすることが望ましい。

### ■230100 ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化

- ・「ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化」という施策の中で、産業都市板橋としての認知度の向上を図っていくためには、産業経済部の顧客は本来企業が第一義であることからそのターゲットの軸を地域企業とすることを明確にする必要がある。
- ・産業ブランドの認知度向上のために区独自の特色、例えば区長が新たに掲げているSDGs関連の領域や医療・福祉、健康・介護など板橋区の特徴を生かした分野、更には航空機・宇宙、ロボット、次世代自動車など新たなビジネスの検討なども期待したい。

### ■230500 都市農業の支援と農の活用

- ・農地の保全・地産地消・区民の農への親しみと、施策に含まれる事業はいずれも重要ではあるが、多岐にわたっており、それらの事業を進める際に、産業の一環としての農業の位置づけを明確にした上で、今一度、優先順位を考慮した選択と集中による重点事業への注力、ないしは事業内容の組み換えを行うべきである。
- ・各事務事業においては、その効果や施策への貢献度を成果として確認できる指標を設定した上で、施策全体の成果や効果を確認しながら、都市農業の支援と農の活用を推進していく必要がある。

### ■230600 「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進

- ・施策や事務事業の指標については、活動指標としての数だけではなく、成果がチェックできるような指標や評価の仕方を検討してもらいたい。
- ・観光は重要な産業施策である。そうした意味では広く「観光業」として施策を捉え、それを推し進めることが「板橋の産業」の発展に繋がると考える。今一度、設計図である施策の方向性を再確認するとともに、施策実現に向けて必要な事業を見直した上で、個別の事業に注力していくことが望まれる。

### ■330700 駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進

- ・災害に強く、交通利便性の良いまちづくりを目指す方向性は理解できるが、再開発事業など複数の事業を組み合わせ、地域の特性をどのように反映させたまちづくりを進めていくのが明確化されていないように思われる。大山駅周辺地区全体の目指すべきまちの目標像を明確にし、再開発事業の遂行にとどまらず、大山地区などの個性や新たな賑わいを創出するためにも、今一度、施策目標の実現につながるようなガイドラインの設定とともに、目標値や指標を再確認した上で進めていただきたい。

令和元年度  
板橋区行政評価

(付：板橋区行政評価委員会報告書)

令和元年9月

板橋区



## はじめに

板橋区の行政評価は、平成13年9月に制度を導入して今年で18回目となります。

これまで、区民の皆さまや行政評価委員会、区議会などから貴重なご意見をいただきながら制度の改善を積み重ね、事務執行や組織管理などに反映させることはもとより、予算編成サイクルに組み込み具体的な活用を図ってきました。

令和元年度の行政評価は、平成28年度を始期とする「板橋区基本計画2025」を着実に推進していくという観点から、昨年度に引き続き「基本計画2025」に示された68施策とこれらを構成する事務事業を評価対象としております。

施策については、基本目標に見合った成果を上げているか、手段である事務事業が当該施策に対して適正性があり、施策指標にどれだけ貢献しているかを精査するため、実績やコスト等の数値を記録するモニタリングを行うとともに、事務事業については、事務事業の目的に対して効率的な活動ができているか、施策に貢献する成果を上げているかという視点を重視しながら評価を行いました。

また、行政評価を客観的かつ区民の視点に立ったものとするため、68施策のうちの15施策については、第三者機関である行政評価委員会の外部評価により、施策の抱える課題や懸案事項を含め、中長期的に施策をどのように展開していくべきかについて貴重な意見をいただいております。

令和という新たな時代の幕あけによる明るい兆しを感じる一方で、区を取り巻く社会経済環境は目まぐるしく変化しており、これまで以上に限りある経営資源を区政の持続的発展に向けて効果的・効率的に配分していくことが求められます。

これからも、行政評価により、区政のPDCAサイクルを十分に機能させるとともに、自治体レベルでの取組が期待されるSDGs（持続可能な開発目標）の視点で事務事業を改善し、区民サービスのさらなる向上を図ることにより、「東京で一番住みたくなるまち」として評価されるよう、全力で取り組んでまいります。

区民の皆さまをはじめ、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年9月

板橋区長

坂本 健





# 目 次

1	板橋区の行政評価	1
	(1) 行政評価とは	
	(2) 行政評価の導入から現在までの経緯	
	(3) 行政評価の目的	
2	行政評価の実施方法	1
	(1) 行政評価対象	
	(2) 行政評価サイクル	
	(3) 評価プロセス	
	(4) 評価評語と改善の方向性	
3	行政評価の推進体制	3
	(1) 行政評価の推進体制	
	(2) 板橋区行政評価委員会	
4	モニタリング・評価結果概要	5
	(1) 令和元年度の実施概要	
	(2) 施策モニタリングと事務事業評価の結果概要	
5	モニタリング・評価結果一覧	8
	(1) 施策別モニタリング一覧	8
	(2) 事務事業評価総括表（施策別）	18
	(3) 事務事業評価結果一覧	22
<付録>		41
	○会議開催状況	
	○令和元年度板橋区行政評価委員会報告書（写）	



# 1 板橋区の行政評価

## (1) 行政評価とは

行政評価は、計画 (plan)、実施 (do)、評価 (check)、改善 (action)、計画 (plan) …と循環するいわゆる「PDCAサイクル」による経営マネジメントにおける評価 (check) の部分に位置付けられます。

この手順を繰り返すことにより、区民ニーズや社会経済情勢などを踏まえた施策や事務事業の見直しを図り、効率的・効果的に区政経営を行っていくのが、PDCAサイクルの考え方です。

これを客観的な数値で表して評価を行い、行政活動の成果に着目して、次の行政活動の改善につなげることが行政評価の大きな役割となっています。

## (2) 行政評価の導入から現在までの経緯

板橋区では、平成 13 年 3 月に策定した「再生経営改革推進計画」の中で、区政経営の新たな視点として、「情報公開による透明性・信頼性の確保」、「行政の客観的評価の確立」、「区民参加と新たな公私の役割分担の確立」を掲げ、これに基づき、同年 9 月に行政評価制度を構築しました。

これ以来、区民や行政評価委員会、区議会などからの意見を反映し改善を重ねつつ、予算編成、組織管理、事務執行等に反映してきました。

行政評価を通じて、区として「成果」「効果」「評価」「改善」等の概念と意識が定着してきましたが、その一方、これまでの評価表から、施策と事務事業の関係性について職員の認識が薄いまま業務を実施している傾向がうかがえました。

平成 28 年度を始期とする「板橋区基本計画 2025」と、新公会計制度が導入され平成 30 年度決算からの財務諸表の出力が可能となることを契機とし、行政評価制度が本来担うべき役割について制度導入時との環境変化を加味して再考しました。これにより、平成 28 年度末に行政評価制度を目的から見直し、平成 29 年度から実施して現在に至っています。

## (3) 行政評価の目的

板橋区では、次の目的により実施しています。

「基本計画 2025」のマネジメントツールとして施策・事務事業の進行管理を行い、効果測定を通じた評価により、質の高い行政経営を図る。

# 2 行政評価の実施方法

## (1) 行政評価対象

行政評価の対象は、**施策と事務事業**です。

### ① 施策

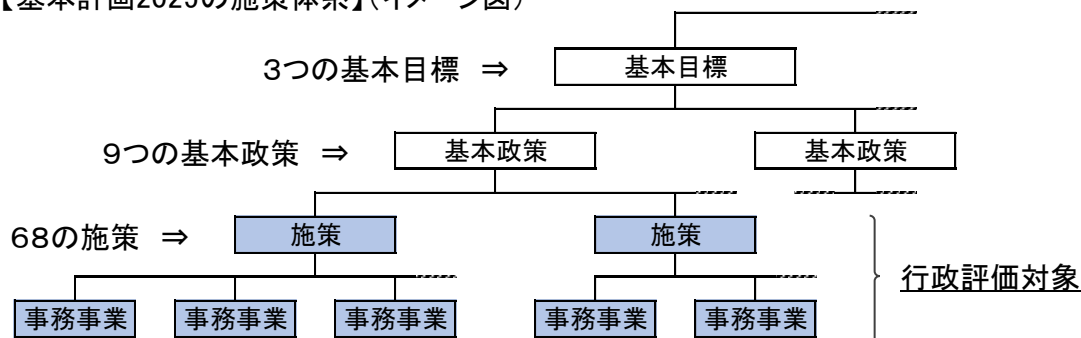
「基本計画 2025」に掲げる **68 施策**とし、「計画を推進する区政経営」は除きます。令和元年度は、外部評価対象となった施策のみ一次評価し、その他の施策は実績やコス

ト等を記録するモニタリングを実施しました。（「(2) 行政評価サイクル」参照）

## ②事務事業

事務事業は、「基本計画 2025」の施策体系に関連づけて評価しており、人件費や出張旅費を除く全事務事業を原則として評価対象としています。また、法定事業や事務諸経費等の一部事務事業は、実績やコスト等を記録するモニタリングとして実施しています。なお、「計画を推進する区政経営」に属する事務事業も含まれます。

### 【基本計画2025の施策体系】(イメージ図)



## (2) 行政評価サイクル

### ①施策

施策は計画化を図り、下表のとおり「実施計画」改定時期のタイミングに合わせたメリハリのある評価サイクルとします。

ただし、行政評価委員会の行う外部評価については、この評価サイクルと歩調を合わせず独自に計画化し、9つの基本政策を各年度に割振り、68 施策を6年間で評価します。

### ②事務事業

予算編成サイクルに組み込んでいることから、事務事業は各所管で毎年度評価します。

### 【評価サイクルのイメージ】

基本計画2025		1年目 H28	2年目 H29	3年目 H30	4年目 R1	5年目 R2	6年目 R3	7年目 R4
実施計画				改定			改定	
行政 評価	事務事業評価	全事務事業実施						
	経営革新本部	で 前 実 制 施 度	(報告)	全施策実施	(報告)	(報告)	全施策実施	(報告)
	外部評価 (行政評価委員会)		I-1 II-1 III-1	I-2 II-2 III-2	I-3 II-3 III-3	I-1 II-1 III-1	I-2 II-2 III-2	I-3 II-3 III-3
新公会計制度導入に伴う財務諸表の作成								

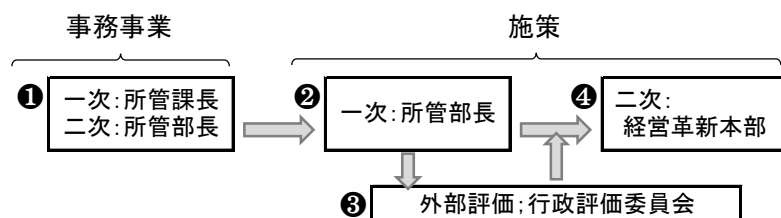
## (3) 評価プロセス

施策は区政の重要ポイントであることから、行政評価委員会と経営革新本部の評価においては施策に重点化を図り、事務事業については施策を通じて評価します。

**【施策】** 基本目標に見合った成果を上げているか、手段である事務事業が当該施策に対して適正性があり、指標にどれだけ貢献しているか評価します。

施策評価に該当しない年度においても、現状把握のため、実績やコスト等の数値を記録するモニタリングを行います。

**【事務事業】** 施策評価や予算要求プロセスの基礎資料として事務事業の目的に対して効率的な活動ができて、成果が上がり、施策手段として貢献しているか評価します。



	事務事業	施策	備考
平年度	①	*	* 施策は、実績やコスト等を記録するモニタリングを行う
(外部評価対象)	①	② ③	
実計改定年度	①	② ④	
(外部評価対象)	①	② ③ ④	

《令和元年度》 平年度のため、事務事業は評価し、施策はモニタリングを行いました。

ただし、外部評価対象となった施策については施策評価を実施し、それに該当する施策は、基本政策Ⅰ-3、Ⅱ-3、Ⅲ-3に属する施策から、行政評価委員会が15施策を選定し評価しました。（※本冊子付録を参照してください。）

#### (4) 評価評語と改善の方向性

次表のとおり「評価評語」とそれに見合った「改善の方向性」を組み合わせ評価します。

P D C A と言えば「評価評語」はC、これを受けて「改善の方向性」はAに当たります。ここで「評価評語」は、主に施策や事務事業が目標に対してどの程度進捗しているかを示し、「改善の方向性」は、たとえ施策や事務事業が順調に推移し継続性のある場合でも、改善や工夫を前提として、次につなげていく方向性を示しています。

「評価評語」と「改善の方向性」は、施策と事務事業で共通のものを用いています。

##### ① 評価評語

順調	(目標の達成に向け順調に進捗し、事業継続により目標達成が見込める状態)
概ね順調	(必ずしも上向き傾向ではないが、ある程度のレベルで進捗し、事業の継続により目標達成が期待できる状態)
停滞	(目標に対して進展していない状態)
達成	(計画どおり、又は、計画より早く進捗し、目標を達成した状態)

##### ② 改善の方向性

工夫して継続
事業手法の見直し
目標値・指標の見直し
事業の廃止

※単年度等の事務事業で「達成」となったものについては、次年度に継続しないため「改善の方向性」を「一」で表示しています。

### 3 行政評価の推進体制

#### (1) 行政評価の推進体制

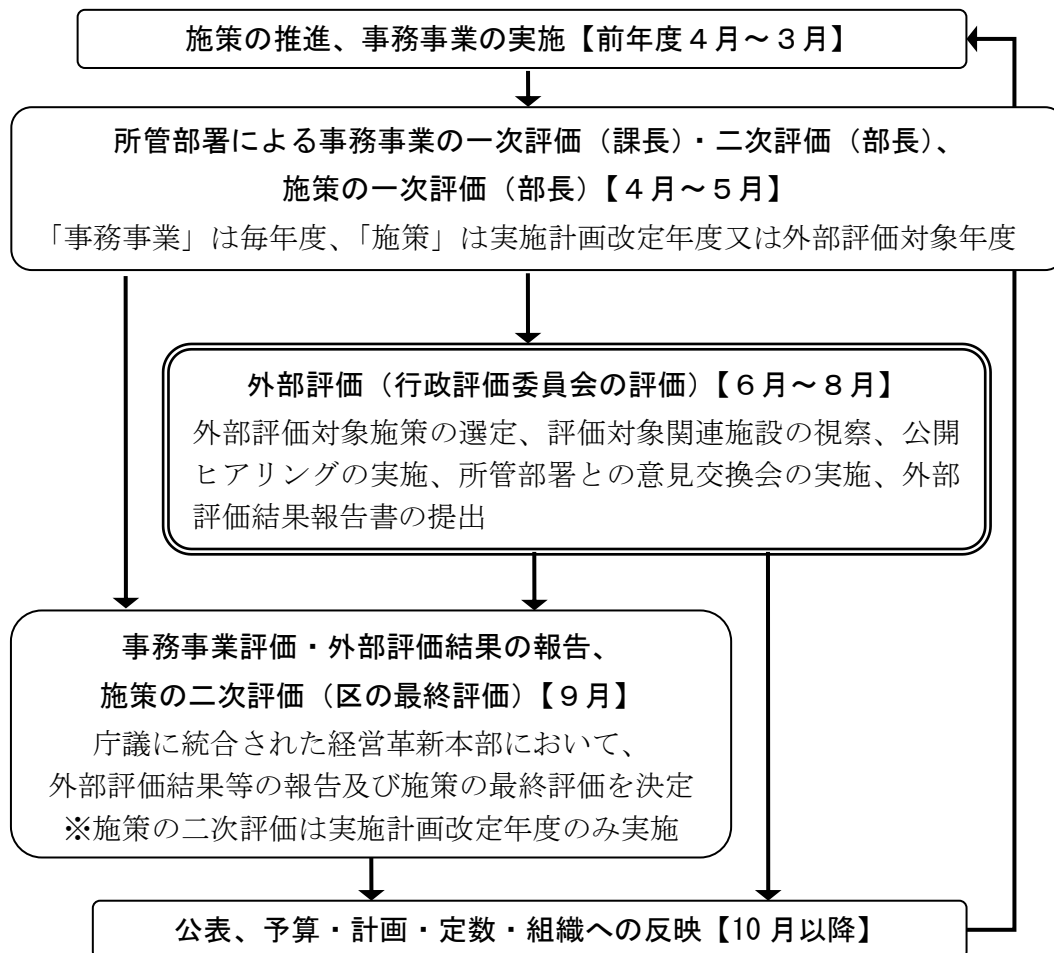
行政評価に関することは、行政評価委員会の意見を参考にしながら、庁議に統合された経営革新本部において決定します。

経営革新本部に諮る前に、経営革新検討会（政策経営部長を会長、総務部長を副会長とし、各部の庶務担当課長などで構成）において、行政評価の具体的事項を検討します。

板橋区の行政評価制度は、行政内部の単なる自己診断にとどまらず、評価に客観性と

公正性を持たせるため、第三者評価機関として行政評価委員会を設置しており、区の各組織の自己革新を促進するための提言を行う役割を担い、外部評価を実施しています。

外部評価の実施にあたり、行政評価委員は、各所管の評価表だけでなく、外部評価対象となる関連施設への視察や各所管との公開ヒアリングを行い、加えて意見交換会を実施して外部評価の精度を高めています。



※庁議：区行政経営の最高方針及び重要施策等を審議決定する政策経営会議

区長主宰のもとに、副区長、教育長、常勤の監査委員及び板橋区組織規則に定める部長、担当部長、保健所長、会計管理者、教育委員会事務局次長、地域教育力担当部長、選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長、法務専門監をもって構成する。

## （２）板橋区行政評価委員会

板橋区の行政評価制度は、行政内部の自己診断にとどまらず、評価に客観性と公正性をもたせるため、第三者評価機関として「板橋区行政評価委員会」を設置し、学識経験者の専門性や区民の視点に立った外部評価を実施しています。外部評価を活用した行政評価を推進することによって、行政の説明責任を果たすとともに、その透明性を高め、さらには施策への貢献度の視点から、目的が達成され、または効果の薄れた事務事業などが精査されていきます。

### 【行政評価委員会】

＜構成＞ 学識経験者 6 名、一般公募区民 3 名 計 9 名

＜職務＞ ①行政評価制度の改善に関すること ②専門家、区民の立場から評価すること

＜任期＞ 2 年（学識経験者は更新の場合あり）

## 4 モニタリング・評価結果概要

### (1) 令和元年度の実施概要

#### ①施策

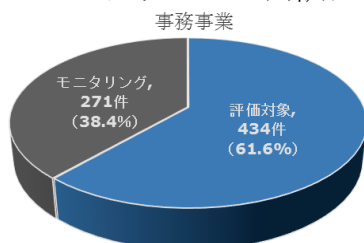
外部評価対象となった施策を除き、実績やコスト等を記録するモニタリングを実施しました。メリハリのある評価サイクルとしたことから、区としての施策評価は全 68 施策を対象に令和 3 年度に実施します。

#### ②事務事業

すべての事務事業について各所管（部長級及び課長級）で評価を実施しました。

ただし、人件費や出張旅費は原則評価対象外とし、法定事業や事務諸経費等の一部事務事業は、実績やコスト等を記録するモニタリングとしました。

なお、令和元年度に対象となった事務事業は全部で 705 事務事業となり、その評価対象とモニタリングの内訳は、次の円グラフのとおりです。



#### ③外部評価

行政評価委員会は6年間で計画的に68施策をすべて評価していきます。このことから、令和元年度の外部評価は、基本政策Ⅰ－3、Ⅱ－3、Ⅲ－3から以下のとおり15施策を行政評価委員会で選定して評価しました。

##### [基本政策Ⅰ－3 安心の福祉・介護]

- 130100 高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備
- 130200 介護サービスの充実と介護予防の推進
- 130300 高齢者の地域包括ケアの推進
- 130500 障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備
- 130600 障がい者の自立支援と社会参加の促進

##### [基本政策Ⅱ－3 光輝く板橋ブランド・産業活力]

- 230100 ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化
- 230200 産業集積の維持・発展の促進
- 230300 創業・経営支援と人材育成・就労支援
- 230500 都市農業の支援と農の活用
- 230600 「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進

##### [基本政策Ⅲ－3 快適で魅力あるまち]

- 330200 美しいまちなみ景観の推進
- 330300 利便性の高い公共交通網の整備促進
- 330700 駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進
- 330800 ユニバーサルデザインの推進
- 330900 多様で良質な住まい・住環境の確保

※外部評価については本冊子付録の「行政評価委員会報告書」を参照してください。



## (2) 施策モニタリングと事務事業評価の結果概要

施策は、「基本計画 2025」に掲げる施策指標の目標に対する平成 30 年度の実績値をモニタリングしました（外部評価対象施策の評価については、本冊子付録の「令和元年度板橋区行政評価委員会報告書」を参照）。

一方、令和元年度に対象となった事務事業は、68 施策以外の「計画を推進する区政経営」に係る 120 事務事業を含めて全部で 705 事務事業となり、そのうち、評価対象は 434 事務事業（うち「計画を推進する区政経営」は 33 事務事業）、モニタリング対象は 271 事務事業（うち「計画を推進する区政経営」は 87 事務事業）となりました。

以下、評価対象の 434 事務事業について見ていきます。

### ①評価評語

434 事務事業を「評価評語」の多い順に並べると、「順調」が 248 事務事業（57.1%）、次いで「概ね順調」が 166 事務事業（38.2%）、「停滞」が 12 事務事業（2.8%）、「達成」が 7 事務事業（1.6%）、「未達成」が 1 事務事業（0.2%）と続きます。

また、基本目標別に見てみると、「順調」の割合が大きいのは基本目標Ⅰ（68.8%）であり、基本目標Ⅱ・Ⅲと比べて 20 ポイント以上の差があります。「概ね順調」の割合では、基本目標Ⅲ（50.4%）が最も大きく、次いで基本目標Ⅱ（49.0%）、基本目標Ⅰ（26.6%）となっております。基本目標別で見ると、基本目標Ⅱ・Ⅲにおける「順調」と「概ね順調」の全体に占める割合はそれぞれ 50.0%前後となっておりますが、基本目標Ⅰに比べて「順調」の割合が 20 ポイント以上低いことから、基本目標Ⅱ・Ⅲの事務事業については、「概ね順調」から「順調」に推移できるよう改善を図っていくことがより一層求められている結果となっております。

#### 【評価評語】

（上段は件数、下段は%）

	順調	概ね順調	停滞	達成	未達成	計
基本目標Ⅰ	132 68.8	51 26.6	4 2.1	4 2.1	1 0.5	192 100.0
基本目標Ⅱ	43 44.8	47 49.0	4 4.2	2 2.1	0 0.0	96 100.0
基本目標Ⅲ	51 45.1	57 50.4	4 3.5	1 0.9	0 0.0	113 100.0
計画を推進する 区政経営	22 66.7	11 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	33 100.0
計	248 57.1	166 38.2	12 2.8	7 1.6	1 0.2	434 100.0

※ 四捨五入により、合計が 100%にならない場合があります。

### ②改善の方向性

「改善の方向性」別にその割合を高い順に見ると、「工夫して継続」が 317 事務事業（73.0%）と最も多く、全体の約 7 割を占めます。次いで「事業手法の見直し」が 75 事務事業（17.3%）、「目標値・指標の見直し」が 33 事務事業（7.6%）、「事業の廃止」が 5 事務事業（1.2%）となりました。

「事業手法の見直し」と「目標値・指標の見直し」の事務事業については、今後の事業の進め方を精査するとともに、令和元年度において改善を図っていく必要があります。

【改善の方向性】

(上段は件数、下段は%)

	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	—	計
基本目標Ⅰ	146	14	27	3	2	192
	76.0	7.3	14.1	1.6	1.0	100.0
基本目標Ⅱ	61	9	23	1	2	96
	63.5	9.4	24.0	1.0	2.1	100.0
基本目標Ⅲ	80	10	22	1	0	113
	70.8	8.8	19.5	0.9	0.0	100.0
計画を推進する 区政経営	30	0	3	0	0	33
	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	100.0
計	317	33	75	5	4	434
	73.0	7.6	17.3	1.2	0.9	100.0

※ 単年度等の事務事業で「達成」となり事務事業が完了するなど、次年度に継続しないものについては、「改善の方向性」を「—」で表示しています。

③ 「評価評語」に対する「改善の方向性」

評価対象となる 434 事務事業で、評価評語と改善の方向性の組み合わせで多かったのは「順調／工夫して継続」の 232 事務事業 (53.5%) で、次いで「概ね順調／工夫して継続」の 85 事務事業 (19.6%) であり、この 2 つの組み合わせが全体の 7 割以上を占めております。前年度においては、上記 2 つの組み合わせの合計が全体の 9 割以上であり、「事業手法の見直し」は 23 事務事業 (5.1%) に留まっていたことから、令和元年度においては、事務事業の進め方に見直しを求められているものが多い傾向であることがうかがえます。

【評価評語×改善の方向性】

(上段は件数、下段は%)

	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	—	計
順調	232	5	11	0	0	248
	53.5	1.2	2.5	0.0	0.0	57.1
概ね順調	85	25	55	1	0	166
	19.6	5.8	12.7	0.2	0.0	38.2
停滞	0	3	9	0	0	12
	0.0	0.7	2.1	0.0	0.0	2.8
達成	0	0	0	3	4	7
	0.0	0.0	0.0	0.7	0.9	1.6
未達成	0	0	0	1	0	1
	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2
計	317	33	75	5	4	434
	73.0	7.6	17.3	1.2	0.9	100.0

※ 単年度等の事務事業で「達成」となり事務事業が完了するなど、次年度に継続しないものについては、「改善の方向性」を「—」で表示しています。

※ 四捨五入により、合計が 100%にならない場合があります。

【参考: 評価評語×改善の方向性(各基本目標及び計画を推進する区政経営に属する事務事業別)】

	順調				概ね順調				停滞				達成				未達成				計	
	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	—	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し		事業の廃止
基本政策Ⅰ	120	4	8	0	26	9	16	0	0	1	3	0	0	0	0	2	2	0	0	0	1	192
基本政策Ⅱ	40	0	3	0	21	9	16	1	0	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	96
基本政策Ⅲ	50	1	0	0	30	7	20	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	113
計画推進	22	0	0	0	8	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
合計	232	5	11	0	85	25	55	1	0	3	9	0	0	0	0	3	4	0	0	0	1	434
	53.5%	1.2%	2.5%	0.0%	19.6%	5.8%	12.7%	0.2%	0.0%	0.7%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%

※ 四捨五入により、合計が 100%にならない場合があります。

(単位: 事務事業の件数)

## 5 モニタリング・評価結果一覧

### (1) 施策別モニタリング一覧

基本目標 I「未来をはぐくむあたたかいまち」

基本政策 I-1「子育て安心」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	子育て施策の総合的な推進	子育て世帯を中心とするファミリー層に住みたいまちとして選んでもらえるよう、魅力ある子育て支援を計画的に推進する。	次世代育成推進行動計画の進捗状況 (26年度「一」)(ク)	92.5%	97.5%	100%
02	子どもの成長と子育ての支援	子育て支援の拠点機能の充実や、子育てにかかる負担の軽減を図るなど、子どもが安心・安全に過ごせる環境を整える。	児童館1館当たり乳幼児及びその保護者の年間延利用者数 (26年度12,913人)(ク)	23,743.4人	23,507.5人	25,000人
			児童館1館あたりの子育て相談の件数 (26年度86件)(ク)	996.6件	1,239.3件	1,000件
03	育児と仕事の両立支援	多様な保育サービスの充実によって、仕事と家庭の両立支援などライフスタイルに応じた子育てを支援する。	保育園の待機児童数 (27年4月378人)(シ)	231人	185人	0人
			延長保育実施園数 (27年4月88園)(ク)	103園	111園	124園 (令和2年度)
04	地域ぐるみの子育て支援の推進	地域ぐるみで子どもを見守り、子育て家庭を支えあう体制の充実を図る。	子育て支援員養成講座修了者のうち、子育て支援員として活動サポートステーションに登録した人の割合 (27年3月93.75%)(ク)	100%	98.2%	100%
			育児支援ヘルパーの利用件数 (26年度862件)(ク)	1,255件	1,438件	1,500件 (令和2年度)
			ファミリーサポートセンターの利用件数 (26年度13,352件)(ク)	13,370件	11,622件	15,000件 (令和2年度)
05	子育てセーフティネットの充実	地域や関係機関と連携して、児童虐待の予防、早期発見・早期対応、アフターケアまで切れ目なく支援する。	相談件数の終結率 (26年度50.3%)(ク)	56.3%	55.3%	70%
06	子どもと母親の健康づくり	妊娠・出産支援、各種健康診査や育児支援によって、子どもを産み育てやすい環境と母子の健やかな健康づくりを推進する。	妊婦健康診査受診率 (26年度94%)(ク)	92.2%	95%	95%
			乳幼児健康診査受診率 (26年度91.3%)(ク)	92.7%	92.6%	100%
			乳児家庭全戸訪問面会率 (26年度94.6%)(ク)	96.5%	96.7%	100%

基本目標Ⅰ「未来をはぐくむあたたかいまち」

基本政策Ⅰ-2「魅力ある学び支援」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	教育施策の総合的な推進	社会環境の変化に対応し、21世紀社会を担う子どもたちの教育施策を総合的に推進する。	子どもたちのたくましく生きる力が教育を通してはぐくまれていると感じる区民の割合(ク)	29.1%	-	ク
02	確かな学力の向上・定着と質の高い教育の推進	子どもの学ぼうとする意欲と学ぶ・学び続ける力、豊かな心、健やかな体を育成し、変化の激しい社会をたくましく生きる力を養成する。	板橋区立学校園教員の教育支援センター利用率(ク)	97.3%	93.8%	100%
			区立小中学校の全国学力・学習状況調査平均正答率(27年4月全国平均正答率を下回っている)(ク)	64.7%	62.7%	全国平均正答率と同等以上
03	幼・小・中学校の運営・支援	幼稚園、小中学校の円滑な運営と様々な支援によって、子どもが健やかに成長できる教育環境を推進する。	区内全幼児数に対する幼稚園在園児(区内在住)の割合(27年5月42%)(⇒)	40.3%	38.5%	45%
			区内における長時間の預かり保育実施園数の割合(27年5月11%)(ク)	20.5%	34.4%	20%
04	特別支援教育の充実	様々な関係機関と連携し、特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒に対する適切な教育の一層の充実を図る。	学校生活支援シート作成率(通常の学級)(27年3月55%)(ク)	73.3%	92%	100%(令和元年度)
			特別支援学級の整備率(27年4月33.3%)(ク)	36%	45.2%	47.9%(令和3年度)
05	いじめ問題・不登校対策等の推進	相談体制の充実や関係機関との連携によって、いじめ問題や不登校児童・生徒の減少に取り組む。	区立小・中学校のいじめの解消率(27年3月小学校91.1%、中学校92.6%)(ク)	小学校 92.5%	-	ク
			区立小学校の不登校児童出現率(27年3月 小学校0.42%)(ㇿ)	0.8%	-	ㇿ
			区立小学校の不登校児童学校復帰率(27年3月 小学校28.3%)(ク)	34.6%	-	ク
			区立中学校の不登校生徒出現率(ㇿ)	4.1%	-	ㇿ
			区立中学校の不登校生徒学校復帰率(ク)	14.2%	-	ク
06	家庭教育の支援と青少年の健全育成	児童・生徒の家庭における教育力の向上と、地域とともに青少年の健全育成に取り組む。	青少年健全育成地区委員会事業(延)参加者数(26年度345,021人)(ク)	276,398人	278,488人	357,000人
			家庭教育学級(延)参加者数(26年度4,330人)(⇒)	3,800人	3,302人	4,800人

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
07	世代を超えた学習・学び合う活動の推進	中高生を中心とした青少年の居場所づくりや、ライフステージに応じた生涯学習の機会の充実と環境を整備する。	生涯学習センター利用者数 (社会教育会館利用者数26年度152,970人) (ク)	148,802人	168,995人	ク
			生涯学習課主催講座の参加率 (26年度86.8%) (ク)	49%	42.5%	92%
08	読書活動の支援	蔵書の充実とICTの活用など、魅力ある図書館づくりを推進し、区民の読書活動を支援する。	区民1人当たりの年間図書貸出冊数 (27年4月5.13冊) (ク)	5.8冊	5.6冊	5.3冊
			区民1人当たりの年間入館回数 (26年度5.68回) (ク)	5.2回	5.0回	5.8回
09	児童・生徒の健康増進	児童・生徒の栄養と健康づくりを推進する。	朝食を毎日食べる習慣の定着 (23年度小5 86.9%、中2 79.8%) (ク)	小5 84.5% 中2 78.8%	-	小5 91% 中2 82%
			給食室ドライ化実施校数 (27年4月17校) (ク)	29校	29校	36校
10	地域とともに歩む学校づくり	学校施設を活用した放課後の居場所づくりや地域開放、地域の人材による学校支援、地域とともに子どもの安心・安全の確保などに取組む。	学校支援地域本部事業に参加した地域ボランティア数(延べ人数) (26年度31,356人) (ク)	94,190人	100,985人	102,200人
			あいキッズ利用者の満足度 (ク)	85.3%	89.1%	80%
11	魅力ある学校づくり	安心・安全な学校施設機能と、集団としての教育機能が最大限に発揮される学校規模を整え、豊かな社会性を育む教育環境を整備する。	全小中学校における過小規模校数 (27年5月 5校) (シ)	5校	2校	-
			学校施設整備数 (ク)	改築1校 増築3校 大規模改修2校	改築1校 増築4校 大規模改修2校	改築6校 増築4校 大規模改修8校

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅰ「未来をはぐくむあたたかいまち」

基本政策Ⅰ-3「安心の福祉・介護」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	長寿社会を推進する施策を総合的に調整するとともに、介護施設などを計画的に整備する。	特別養護老人ホーム入所待機者数(実数)(26年10月2,157人)(※)	1,595人	1,310人	↘
			小規模多機能型居宅介護(看護小規模多機能型居宅介護整備率)(28年1月7か所/16圏域)(ク)	10か所/18圏域	12か所/18圏域	18か所/18圏域
02	介護サービスの充実と介護予防の推進	介護予防の推進と介護が必要になっても適切なサービスを受けられる体制の充実を図る。	高齢者人口に占める要介護者の割合(※)	18.5%	19%	22.7%
			後期高齢者人口増加率対一人当たり介護給付費等増加率(26年10月時点を100とする)(※)	97.1	94.8	98
03	高齢者の地域包括ケアの推進	高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で暮らせるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築する。	地域包括支援センター職員一人あたりの65歳以上高齢者数(27年4月1,143人)(※)	1,087人	949人	860人
			要介護3以上の高齢者のうち、在宅で介護サービスを利用している人の割合(27年4月42.2%)(ク)	42.1%	44.7%	50%
04	地域福祉の充実	民生委員や関係機関等と連携し、福祉ニーズを抱えた区民を支援するとともに、福祉サービスの質と地域福祉の向上を図る。	地域保健福祉計画の進捗状況(ク)	90.4%(平成28年度)	-	100%
05	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	障がい者施策を総合的に推進するとともに、必要な障がい者施策を計画的に整備する。	生活介護施設の定員数(27年4月 定員402人)(ク)	定員450人	定員555人	定員582人
			悩み事や心配事を相談できる専門機関があると感じている障がい者の割合(26年度44%)(ク)	47%	-	55%
06	障がい者の自立支援と社会参加の促進	合理的配慮に基づいた差別のない社会づくりや就労支援等を通じ、障がい者自らの選択による社会参画を支援する。	板橋区障がい者就労支援センターを通じた就労者数(27年3月77人)(ク)	66人	101人	130人
			障がい者社会参加促進事業の参加数(26年度3,345人)(ク)	3,480人	3,757人	3,840人
07	生活基盤の安定と自立の促進	生活困窮者及び生活保護受給者に対し、包括的・個別的・早期的・継続的な支援によって自立を促進する。	就労支援対象者の就職率(被保護者)27年3月41.7%)(ク)	51%	47%	60%
			被保護者のうち生活支援サービスを利用している者の割合(27年3月2.8%)(ク)	5.4%	6.7%	6%

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅱ「いきいきかがやく元気なまち」

基本政策Ⅱ-1「豊かな健康長寿社会」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	健康づくりの総合的な推進と環境整備	区民一人ひとりの健康づくりと健康を支える環境づくりを推進し、健康寿命の延伸をめざす。	1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている割合(25年度43.4%) (ク)	70.2%	69%	70%
			いたばし健康ネット登録団体・個人(27年度3月302) (ク)	315	328	330
02	病気になるない体づくり	ライフステージに応じて、適切な栄養・食生活、運動習慣の実践など、様々な健康づくりへのきっかけを創り出し、効果的なヘルス・プロモーション活動を推進する。	健康教育等の講座終了後の生活習慣改善志向率(26年度72.9%) (ク)	89.7%	92.1%	90%
			いたばし健康づくりプロジェクト参加者の参加期間における平均歩数(成人) (ク)	8988.7歩数	7,784歩数	9,000歩数
			いたばし健康づくりプロジェクト参加者の参加期間における平均歩数(シニア) (ク)	7907.9歩数	7,895歩数	7,000歩数
03	疾病の早期発見・早期治療の推進	各種健(検)診を実施し、受診率の向上を図り、疾病の早期発見・早期治療並びに生活習慣病を予防する。	各種健(検)診を1回でも受診した人の割合(26年度37%) (ク)	37.6%	36.3%	50%
			国保特定健康診査受診率(26年度46.5%) (ク)	47.9%	-	60% (令和5年度)
04	女性の健康推進	女性特有の疾患や健康づくりに関する相談、講座、グループ活動支援などによって、生涯を通じた女性の健康づくりを支援する。	50歳以下の女性健康支援センター事業利用者割合(26年度50%) (ク)	52%	50%	60%
			乳がん・子宮がん検診を1回でも受診した人の割合(26年度13%) (ク)	12.2%	12%	30%
05	公害健康被害の補償と保健福祉の向上	公害による健康被害を受けた方などへの療養指導・相談等によって、健康の回復・保持・予防に取り組む。	公害健康被害の補償等に関する法律で認定された被認定者のうち有級者の割合(27年4月69.6%) (⇒)	70%	69.6%	70%
			公害健康被害予防事業で知識を得られたと感じた人の割合(27年4月40%) (ク)	44%	42%	45%
06	国民健康保険の適正な運営等	国民健康保険事業会計の健全な運営を推進する。また、国民年金被保険者の資格の取得・喪失等に係る事務を適正に行う。	後発医薬品の使用率(27年4月48.7%) (ク)	66.1%	71.2%	80%
			国民健康保険現年分保険料収入率(27年5月83.4%) (ク)	84.9%	85.4%	89.2%
07	後期高齢者医療制度の適正な運営	後期高齢者の健康を公的医療保険制度として支え、かつ被保険者間及び現役世代を含めた医療保険制度全体の公平性を維持する。	後期高齢者医療保険料の収入率(27年5月97.7%) (ク)	97.2%	97.5%	99%
08	こころの健康づくりの推進	こころの健康や病気についての理解を深め、だれもが自分らしく生きていけるように、ともに支えあう社会をめざす。	講演会参加者数(精神保健福祉講演会・地域自殺対策研修)(26年度211人) (ク)	315人	282人	250人
			講演会参加者数(地域精神保健福祉協議会講演会・フォローアップ講座) (ク)	84人	64人	70人
			自殺死亡率(人口10万対)(平成21~25年平均24.3) (⇩)	16.4	-	17.4
09	高齢者の社会参加の促進と生きがいづくり	シニア世代の社会参加、就労支援、社会貢献などを促進し、生きがいづくりと地域社会の担い手となることを支援する。	過去1年間の地域活動等への参加状況(高齢者)(27年3月35%) (ク)	39% (平成28年度)	-	ク
			高齢者の就労状況(27年3月31.1%) (ク)	36.3% (平成28年度)	-	ク

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅱ「いきいきかがやく元気なまち」

基本政策Ⅱ-2「心躍るスポーツ・文化」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	スポーツに親しむまちづくりの推進	スポーツを「する・観る・支える」の3つの観点から施設の効果的・効率的な活用、地域の活性化や一体感の創出を推進し、だれもがスポーツに親しみやすい環境を整える。	スポーツ施設の利用者 (26年度191万人) (ク)	166.8万人	168.8万人	225万人
			週1回以上スポーツを行っている区民の割合(スポーツ実施率) (ク)	49.1%	-	70%
02	地域の歴史・文化の保全・継承・活用の推進	文化財の活用や郷土芸能の普及によって、地域の歴史・文化を次世代へ継承する。	文化財を活用した事業への参加率 (26年度40%) (ク)	46%	46.7%	60%
03	個性ある文化芸術の創造と活動の支援	文化芸術創造活動に対する支援と文化芸術へいざなう機会の充実を図るとともに、「絵本のまち」など板橋区ならではの代表的な文化イメージを推進し、魅力ある地域文化・芸術をはぐくむ。	文化会館の施設稼働率(大ホール・小ホール) (26年度64.1%) (ク)	72.8%	69%	75%
			過去1年の間に文化芸術にふれた区民の割合(ク)	80.6%	-	100%
04	国際性豊かな地域社会づくり	友好・姉妹都市との交流や多言語・多文化対応など、外国人の生活・コミュニケーション支援の充実を図り、国際性豊かで多文化が共生するまちづくりを推進する。	過去1年間で外国人とコミュニケーションがあった区民の割合 (27年2月36.5%) (ク)	53.5%	-	45%
			多文化共生推進イベント参加者数 (23~26年 平均644人/年、合計2,575人) (ク)	2,204人	2,726人	6,600人 (10年間の累計)
05	平和都市の推進	板橋区平和都市宣言に掲げた理念を区内外に伝え、平和意識の醸成を図る。	平和啓発事業来場者の平和意識向上率(27年11月93.6%) (⇒)	91.3%	93.9%	⇒
			戦争体験を語り継ぐことが大切だと思う区民の割合(ク)	88.2%	-	60%

※実績が無い場合は「—」で表示しています。



基本目標Ⅱ「いきいきかがやく元気なまち」

基本政策Ⅱ-3「光り輝く板橋ブランド・産業活力」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化	光学関連産業をはじめとする特徴的な産業の効果的なプロモーションを推進するとともに、地域資源を活かした高い付加価値の創造、産学公連携、広域連携、販路開拓などによって、区内産業の活性化を図る。	産業都市板橋の認知度(27年3月21%) (ク)	46.6%	54.2%	80%
			製造業事業者の新規分野への参入実績・意向比率(26年度18.6%) (ク)	19.2%	19.2%	25%
02	産業集積の維持・発展の促進	先端的なものづくり企業の誘致、立地継続支援などを通じて企業の立地を促進するとともに、生活と産業の調和した産業のまちづくりを推進し、地域産業の活性化を図る。	製造品出荷額等(工業統計調査)の23区中順位(25年2位) (ク)	2位	2位	1位
			(製造品)付加価値率(4人以上事業所)(25年42.83%) (ク)	38.8%	38.8%	50%
03	創業・経営支援と人材育成・就労支援	中小企業の経営安定化と競争力の強化、事業承継の促進を図るとともに、大学や研究機関との連携による企業人材の育成や若年層の就職を支援する。	区内企業の年間倒産件数(26年度38件) (シ)	36件	38件	↘
			創業比率(創業支援融資貸付件数/産業融資総貸付件数)(24年1.47%) (ク)	4.4% (平成28年度)	-	ク
04	地域特性を活かした魅力ある商業振興	個々の商店に対する支援などを通じて魅力的で個性ある商店街づくり、地域コミュニティの担い手としての商店街機能の強化を支援する。	区民の商店街イベント事業への参加者延人数(26年度603,990人) (⇒)	538,600人	491,600人	500,000人
			1店舗(個店)当たりの売上高(24年1,000万円) (ク)	-	975万円	ク
05	都市農業の支援と農の活用	都市農業を支援し、営農意欲の向上と安心・安全な農作物の生産意欲を高めるとともに、農地を保全し農業体験や地産地消の推進など、農にふれる機会を提供する。	区民農園用地面積(27年3月45,470.52㎡) (⇒)	43,542.1㎡	41,098.2㎡	⇒
			過去1年間に区内の農業にふれた(農業まつり参加、区内農産物消費、区民農園活用、収穫体験参加等)区民の割合(26年度18.5%) (ク)	24.4%	25.1%	ク
06	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進	魅力あるイベントの開催や都市交流によって、住みたくなる・訪れたいまちづくりを推進する。	ボランティアガイド利用件数(26年度196件) (ク)	236件	238件	250件
			いたばし花火大会満足度(19年度75.2%) (ク)	-	-	ク
			板橋区民まつり満足度(19年度72.3%) (ク)	-	-	ク
07	消費生活の安定と向上	消費生活にかかるトラブル防止に努め、消費生活講座等の充実や効果的な情報発信によって、消費生活にかかる知識の普及と意識啓発を図る。	消費生活講座等に参加した区民の人数 (ク)	879人 (単年度)	1,351人 (単年度)	8,000人 (10年間の累計) ※800人 (単年度)

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」

基本政策Ⅲ-1「緑と環境共生」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	スマートシティ“エコポリス板橋”の推進	都市の低炭素化を図る「スマートシティ」の概念を取り入れたまちづくりを推進し、人と環境が共生する都市「エコポリス板橋」の実現をめざす。	環境基本計画の進捗状況(ク)	58.8%	—	100%
02	低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進	区民、事業者、区の各主体が省エネルギー化や再生可能エネルギー等の導入などに取り組み、エネルギー消費量及び温室効果ガスの削減を図る。	区内エネルギー消費量(熱量換算)(24年度24,307TJ)(シ)	21,539TJ(平成28年度)	—	22,901TJ(令和2年度)
			区内温室効果ガス排出量(CO2換算)(24年度231.4万t-CO2)(シ)	205.8万t-CO2(平成28年度)	—	220.1万t-CO2(令和2年度)
03	環境教育・協働の推進	区民・団体・事業者・学校等の各主体における環境教育・環境活動にかかわる協働を推進する。	人材育成に関わる環境講座参加者数(26年度199人)(ク)	241人	336人	400人
			全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数(26年度25,674人)(ク)	27,892人	26,544人	31,500人
04	快適で健康に暮らせる生活環境の実現に向けた取り組みの推進	環境汚染物質及び化学物質の適正管理の啓発、自動車の排気ガスによる大気汚染等の改善などによって、快適な生活環境をめざす。	微小粒子状物質(PM2.5)の基準値Bレベル以上の日数(26年度25日)(シ)	15日	9日	23日
			騒音に係る環境基準の達成率(26年度79%)(ク)	85.7%	84.9%	85%
05	循環型社会の実現に向けた取り組みの推進	ごみの発生抑制と資源の再利用・リサイクルなど環境に配慮した意識啓発と資源回収を推進し、資源循環型都市の実現をめざす。	区民一人当たりのごみの排出量(ごみ量+資源量)(26年度709g)(シ)	659g	646.4g	598g
			リサイクル率(総資源化量÷総排出量×100)(26年度17.9%)(ク)	22.4%	—	28%
06	自然環境と生物多様性の保全	自然環境に関する基礎的な情報提供やイベント等を実施し、水と自然・生物多様性への関心を高め、保全行動を推進し、快適な環境や良好な水辺空間を維持・創出する。	石神井川における生物化学的酸素要求量(BOD75%値)(26年度0.7mg/l)(シ)	1.2mg/l	1.4mg/l	1.0mg/l
			白子川における生物化学的酸素要求量(BOD75%値)(26年度3.8mg/l)(シ)	3.2mg/l	3.0mg/l	2.0mg/l
07	緑化の推進と自然にふれあう機会の創出	緑化意識の啓発と緑のまちづくりを進め、緑地の保全を図るとともに、地域ニーズにこたえる公園の整備などによって、潤いのある自然環境を創出する。	公園率(27年4月5.9%)(ク)	5.9%	5.8%	6.1%
			植生被覆率(26年度18.3%)(⇒)	—	—	21.0%

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」

基本政策Ⅲ-2「万全の備えと安心・安全」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	地域防災の支援	区民や事業者が災害発生時に地域で応急活動を迅速に行い、被害を最小限にとどめることができるよう、訓練や防災意識の啓発に努め、自助・共助による地域防災力の向上を図る。	災害時に備えて家庭内での対策を行っている区民の割合(ク)	83.3%	—	ク
			住民防災組織の防災訓練実施率(26年度62%)(ク)	69%	62%	100%
02	減災・防災対策の推進	多発・複雑化する災害や危機から区民の生命と財産を守るため、危機管理・災害対応力の向上を図る。	災害情報の収集環境を確保している区民の割合(ク)	92.6%	—	ク
			防災・緊急情報メール及び防災マップアプリの登録者数(26年度23,269人)(ク)	33,896人	36,835人	40,000人
03	防犯力の高いひと・まちづくりの推進	地域住民や関係団体・事業者・関係機関と連携し、防犯意識の啓発と主体的な防犯活動を推進し、区民の安全確保と体感治安の向上を図る。	治安が保たれていると感じる区民の割合(27年度51.4%)(ク)	61.1%	—	ク
			犯罪発生件数(26年度6,196件)(ヨ)	4,677件	4,211件	ヨ
04	老朽建築物等対策の推進	増加する空家や老朽建築物に対し、適切な管理や除却・活用等を促進し、危険性を解消して安全かつ良好な環境を保つ。	危険な老朽建築物等を解消した割合(26年12月0%)(ク)	12.6%(26件)	10.6%(22件)	100%(207件)
05	倒れない・燃え広がらないまちづくりの推進	災害時の建物倒壊や延焼被害の拡大を防ぐため、建築物の耐震性・防火性の向上を図るなど、災害に強いまちづくりを推進し、地域の防災性を高める。	木造住宅(ク)・マンションの耐震化率(ク)	木造住宅 72.1% マンション 86.9%	木造住宅 74.0% マンション 87.2%	木造住宅95% マンション95% (令和2年度)
			無電柱化指定路線数(ク)	0路線	0路線	4路線
06	感染症等予防対策の推進	感染症に関する正しい知識の普及を図り、発生情報を迅速かつ適切に収集・伝達することによって、感染症の発生予防とまん延を予防する。	板橋区の結核罹患率(人口10万人対)(26年21.9)(ヨ)	15.0	17.1	15.4
			麻しん風しん混合第1期接種率(26年度96.6%)(⇒)	97.8%	97.7%	95%以上
07	食品・環境の衛生力向上	医療機関や営業者への監視指導、飼い猫・犬など動物の適正な管理・指導などを通じて、生活衛生の向上・増進を図る。	区内製造・流通食品の検査における違反・不良率の減少(26年度3.3%)(ヨ)	1.6%	2.9%	2.5%
			理化学検査(環境衛生関係施設)に基づく指導数(ヨ)	35件	27件	—

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

基本目標Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」

基本政策Ⅲ-3「快適で魅力あるまち」

No.	施策名	施策の概要(目標)	施策指標・方向性	実績		目標値
				平成29年度	平成30年度	令和7年度
01	地域特性を活かした総合的なまちづくりの推進	都市計画マスタープランに基づき、様々な都市計画手法を用いながら地域特性を活かしたまちづくりを推進し、住環境の向上や美しいまちなみの形成を図る。	地区計画策定目標に対する策定地区の割合 (27年5月56%(15地区))(ク)	70.4% (19地区)	81.5% (22地区)	100%(27地区)
02	美しいまちなみ景観の推進	景観計画に基づく総合的な景観施策を実施することにより、景観に対する区民の関心を高め、美しいまちなみ景観の推進を図る。	景観形成重点地区の指定(ク)	4地区	4地区	6地区 (令和8年度)
			無電柱化指定路線数(ク)【再掲】	0路線	0路線	4路線
03	利便性の高い公共交通網の整備促進	新しい公共交通機関の整備や鉄道の立体化等を通じて、円滑に移動できる交通環境を整える。	電車やバスが便利に利用できると感じる区民の割合(27年78.6%)(ク)	67.3%	—	80%
			電車・バスの区内走行距離(km)(27年4月24,026.8km)(ク)	23,663.2km	23,681.6km	24,507.3km
04	利便性の高い都市計画道路の整備促進	関係住民等の理解と協力を得ながら、都市計画道路の整備を促進し、地域の利便性向上や交通の円滑化及び都市の防災性向上を図る。	都市計画道路整備延長(ク)	13,461m	13,561m	13,771m
05	区道・橋りょう等の安全で快適な環境の確保	道路・橋りょう等における安全で快適な環境の確保を図る。	区道補修の計画面積に対する補修実績(累計)(ク)	917,627㎡	958,952㎡	1,225,504.8㎡
			「橋りょう長寿命化修繕計画」に対する補修実績(ク)	90橋	105橋	166橋
06	放置自転車対策等交通安全の推進	放置自転車対策や交通ルールの周知徹底等によって、交通事故を防ぐとともに、交通安全を推進する。	自転車駐車場収容可能台数に対する放置自転車台数の割合 (27年4月11%)(シ)	7.2%	4.5%	3%
			区内の交通事故発生件数の減少(シ)	1,100件	1,023件	835件
07	駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進	駅周辺や商店街などを中心に、快適に生活や移動ができる都市機能が集約された、にぎわいと交流のある魅力的なまちづくりを推進する。	市街地再開発事業の進捗率 (板橋駅西口周辺)(27年5月10%)(ク) (大山駅周辺)(27年5月10%)(ク)	(板橋駅) 10% (大山駅) 10%	(板橋駅) 30% (大山駅) 10%	(板橋駅) 100% (令和7年度) (大山駅) 100% (令和8年度)
08	ユニバーサルデザインの推進	障がい者や高齢者、乳幼児連れの親、外国人などを含め、すべての人々が快適かつ安全に利用できるまちづくりを推進する。	ユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思う区民の割合(ク)	13.5%	—	ク
			駅エレベーター設置割合(区内)(27年4月95.6%)(ク)	100%	—	100%
09	多様で良質な住まい・住環境の確保	多様な住宅ニーズに対応しながら、良質な住宅ストックの形成を促進し、末永く住み続けられる住環境を整える。	最低居住面積水準未達の住宅に住む世帯の割合(25年度17.5%)(シ)	—	—	16%
			高齢者が居住しやすい賃貸住宅戸数 (27年5月1,120戸)(ク)	1,442戸	1,554戸	1,700戸

※実績が無い場合は「—」で表示しています。

(2) 事務事業評価総括表（施策別）

※単年度等の事務事業で「達成」となり事務事業が完了するなど、次年度に継続しないものについては、改善の方向性を「-」で表示している。

※「計画を推進する区政経営」の事務事業120（評価対象33）を含む。

基本計画 2025 体系	No.	施策 コード	施策	評語					改善の方向性					モニタリング	事務事業 数計		
				順調	概ね順調	停滞	達成	未達成	計	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止			-	計
基本政策 I-1	01	110100	子育て施策の総合的な推進	3					3	3					3	1	4
	02	110200	子どもの成長と子育ての支援	5	3				8	6	2				8	7	15
	03	110300	育児と仕事の両立支援	14	1		1		16	14		1	1		16	5	21
	04	110400	地域ぐるみの子育て支援の推進	3	4				7	5	2				7	1	8
	05	110500	子育てセーフティネットの充実	3					3	3					3	0	3
	06	110600	子どもと母親の健康づくり	6	5				11	7	1	3			11	0	11
小計				34	13	0	1	0	48	38	5	4	1	0	48	14	62
基本政策 I-2	01	120100	教育施策の総合的な推進						0						0	6	6
	02	120200	確かな学力の向上・定着と質の高い教育の推進	14	2		1		17	14	1	1		1	17	5	22
	03	120300	幼・小・中学校の運営・支援	5					5	5					5	23	28
	04	120400	特別支援教育の充実	8					8	8					8	5	13
	05	120500	いじめ問題・不登校対策等の推進	4					4	4					4	0	4
	06	120600	家庭教育の支援と青少年の健全育成	3	5				8	4	1	3			8	1	9
	07	120700	世代を超えた学習・学び合う活動の推進	2	2				4	2		2			4	1	5
	08	120800	読書活動の支援	5	1				6	5		1			6	0	6
	09	120900	児童・生徒の健康増進	2			1		3	2			1		3	16	19
	10	121000	地域とともに歩む学校づくり	3	2				5	4		1			5	0	5
	11	121100	魅力ある学校づくり	7	1		1		9	8				1	9	2	11
小計				53	13	0	3	0	69	56	2	8	1	2	69	59	128
基本政策 I-3	01	130100	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	4	1				5	3		2			5	1	6
	02	130200	介護サービスの充実と介護予防の推進		2				2	1		1			2	5	7
	03	130300	高齢者の地域包括ケアの推進	8	7				15	11	3	1			15	1	16
	04	130400	地域福祉の充実	2	4				6	2	1	3			6	5	11
	05	130500	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	3					3	3					3	1	4
	06	130600	障がい者の自立支援と社会参加の促進	19	8	1		1	29	22	1	5	1		29	11	40
	07	130700	生活基盤の安定と自立の促進	9	3	3			15	10	2	3			15	10	25
小計				45	25	4	0	1	75	52	7	15	1	0	75	34	109
基本目標 I の計				132	51	4	4	1	192	146	14	27	3	2	192	107	299

基本計画 2025 体系	No.	施策 コード	施策	評語						改善の方向性					モニタリング	事務 事業 数計		
				順調	概ね 順調	停滞	達成	未達成	計	工夫して 継続	目標値・ 指標の見直し	事業手法の 見直し	事業の 廃止	-			計	
基本政策 II-1	01	210100	健康づくりの総合的な推進と環境整備	7	2				9	7	1	1			9	12	21	
	02	210200	病気になるない体づくり	1	3				4	1		3			4	0	4	
	03	210300	疾病の早期発見・早期治療の推進	1	6				7		1	6			7	1	8	
	04	210400	女性の健康推進	1	1				2		1	1			2	0	2	
	05	210500	公害健康被害の補償と保健福祉の向上	5	1	1			7	6		1			7	1	8	
	06	210600	国民健康保険の適正な運営等						0						0	3	3	
	07	210700	後期高齢者医療制度の適正な運営						0						0	4	4	
	08	210800	こころの健康づくりの推進	3	1				4	3	1				4	0	4	
	09	210900	高齢者の社会参加の促進と生きがいづくり	7	3				10	9		1			10	1	11	
	小計				25	17	1	0	0	43	26	4	13	0	0	43	22	65
基本目標 II	基本政策 II-2	01	220100	スポーツに親しむまちづくりの推進	7	4	1	1		13	9		3		1	13	1	14
		02	220200	地域の歴史・文化の保全・継承・活用の推進	1	3				4	4					4	0	4
		03	220300	個性ある文化芸術の創造と活動の支援	4			1		5	4				1	5	0	5
		04	220400	国際性豊かな地域社会づくり	1					1	1					1	2	3
		05	220500	平和都市の推進	1					1	1					1	0	1
		小計				14	7	1	2	0	24	19	0	3	0	2	24	3
基本政策 II-3	01	230100	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化		2				2	2					2	0	2	
	02	230200	産業集積の維持・発展の促進	1	2				3	2		1			3	1	4	
	03	230300	創業・経営支援と人材育成・就労支援		5	1			6	2	3	1			6	0	6	
	04	230400	地域特性を活かした魅力ある商業振興		6				6	2	1	2	1		6	0	6	
	05	230500	都市農業の支援と農の活用	1	5				6	5		1			6	3	9	
	06	230600	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進	2	2				4	3	1				4	1	5	
	07	230700	消費生活の安定と向上		1	1			2			2			2	0	2	
	小計				4	23	2	0	0	29	16	5	7	1	0	29	5	34
基本目標IIの計				43	47	4	2	0	96	61	9	23	1	2	96	30	126	

基本計画 2025 体系	No.	施策 コード	施策	評語					改善の方向性					モニタリング	事務 事業 数計			
				順調	概ね 順調	停滞	達成	未達成	計	工夫して 継続	目標値・ 指標の見直し	事業手法の 見直し	事業の 廃止			-	計	
基本目標Ⅲ	基本政策Ⅲ-1	01	310100	スマートシティ“エコポリス板橋”の推進		1				1			1		1	2	3	
		02	310200	低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進	1	3		1		5	2	2	1		5	1	6	
		03	310300	環境教育・協働の推進		2				2	1	1			2	0	2	
		04	310400	快適で健康に暮らせる生活環境の実現に向けた取り組みの推進	1	3				4	2	2			4	1	5	
		05	310500	循環型社会の実現に向けた取り組みの推進	3	4				7	5	2			7	18	25	
		06	310600	自然環境と生物多様性の保全	1	3				4	2	2			4	0	4	
		07	310700	緑化の推進と自然にふれあう機会の創出	7	6				13	11	2			13	0	13	
	小計				13	22	0	1	0	36	23	0	12	1	0	36	22	58
	基本政策Ⅲ-2	01	320100	地域防災の支援		7				7	7				7	0	7	
		02	320200	減災・防災対策の推進	4					4	4				4	1	5	
		03	320300	防犯力の高いひと・まちづくりの推進		1				1	1				1	0	1	
		04	320400	老朽建築物等対策の推進		2				2	2				2	1	3	
		05	320500	倒れない・燃え広がらないまちづくりの推進	3	4				7	4	3			7	3	10	
		06	320600	感染症等予防対策の推進	2	3				5	3	1	1		5	5	10	
		07	320700	食品・環境の衛生力向上	1	3				4	2	2			4	0	4	
	小計				10	20	0	0	0	30	23	4	3	0	0	30	10	40
	基本政策Ⅲ-3	01	330100	地域特性を活かした総合的なまちづくりの推進	1		1			2	1	1			2	4	6	
		02	330200	美しいまちなみ景観の推進	1					1	1				1	0	1	
		03	330300	利便性の高い公共交通網の整備促進	5					5	5				5	0	5	
		04	330400	利便性の高い都市計画道路の整備促進	1	1				2	2				2	0	2	
		05	330500	区道・橋りょう等の安全で快適な環境の確保	11	3	1			15	13	2			15	7	22	
		06	330600	放置自転車対策等交通安全の推進	4	1				5	4	1			5	1	6	
		07	330700	駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進		4				4	3	1			4	1	5	
		08	330800	ユニバーサルデザインの推進		1				1	1				1	0	1	
		09	330900	多様で良質な住まい・住環境の確保	5	5	2			12	4	3	5		12	2	14	
小計				28	15	4	0	0	47	34	6	7	0	0	47	15	62	
基本目標Ⅲの計				51	57	4	1	0	113	80	10	22	1	0	113	47	160	

基本計画 2025 体系	No.	施策 コード	方向性	評語					改善の方向性					モニタリング	事務 事業 数計		
				順調	概ね 順調	停滞	達成	未達成	計	工夫して 継続	目標値・ 指標の見直し	事業手法の 見直し	事業の 廃止			—	計
計画を推 進する区 政経営	01	990100	総合的な区政の推進と区役所の人 づくり・組織づくり	2	2				4	4					4	68	72
	02	990200	安心・安全で魅力ある公共施設へ の再編・整備						0						0	6	6
	03	990300	質の高い区民サービスの提供	6	1				7	7					7	10	17
	04	990400	情報公開の推進と個人情報の保護	3	1				4	4					4	0	4
	05	990500	シティプロモーションの推進	2	5				7	5		2			7	0	7
	06	990600	地域コミュニティの活性化と協働の 推進	7	2				9	8		1			9	1	10
	07	990700	女性の活躍と男女共同参画の推進	2					2	2					2	2	4
小計				22	11	0	0	0	33	30	0	3	0	0	33	87	120
総合計				248	166	12	7	1	434	317	33	75	5	4	434	271	705



### (3)事務事業評価結果一覧【施策:68／事務事業:705(うち評価対象:434)】

※事務事業705には、「計画を推進する区政経営」の事務事業120(評価対象33)を含む

※フルコストは事業費+人件費(退職手当引当金含む)+減価償却費

※各評価表は区ホームページで公開しています。

#### 基本目標 I 未来をはぐくむあたたかいまち

#### 24施策-299事務事業(評価対象192)

##### 基本政策 I-1「子育て安心」

##### 【6施策-62事務事業(評価対象48)】

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
110100	子育て施策の総合的な推進	子ども政策課	976,174		
001	子ども・子育て支援新制度推進経費	子ども政策課	13,056	順調／工夫して継続	
002	児童福祉施設維持補修等経費	子育て支援施設課	572,663	順調／工夫して継続	
003	児童福祉施設維持補修等経費(児童館運営)	子ども政策課	153,506	順調／工夫して継続	
004	児童福祉施設維持補修等経費(保育園運営)	保育サービス課	236,949		モニタリング
110200	子どもの成長と子育ての支援	子ども政策課	14,017,902		
001	子ども医療費助成経費	子ども政策課	2,318,327		モニタリング
002	休養ホーム(ひとり親家庭)	子ども政策課	6,073	概ね順調／工夫して継続	
003	家事支援者派遣(ひとり親家庭)	子ども政策課	7,807	概ね順調／目標値・指標の見直し	
004	医療費助成(ひとり親家庭)	子ども政策課	174,819		モニタリング
005	児童福祉施設職員研修経費(児童館)	子ども政策課	8,823	順調／工夫して継続	
006	事務諸経費	子ども政策課	5,469		モニタリング
007	児童手当	子ども政策課	7,510,280		モニタリング
008	児童育成手当	子ども政策課	1,241,353		モニタリング
009	児童扶養手当	子ども政策課	1,818,429		モニタリング
010	事務費	子ども政策課	30,007		モニタリング
011	区立母子生活支援施設運営経費	子ども政策課	97,039	概ね順調／目標値・指標の見直し	
012	児童館管理運営経費	子ども政策課	284,119	順調／工夫して継続	
013	児童館事業運営	子ども政策課	282,436	順調／工夫して継続	
014	出前児童館	子ども政策課	222,704	順調／工夫して継続	
015	子育てひろば	子ども政策課	10,217	順調／工夫して継続	
110300	育児と仕事の両立支援	保育サービス課	22,039,334		
001	病児・病後児保育事業経費	保育サービス課	85,507	順調／工夫して継続	
002	保育室運営助成経費	保育サービス課	10,448	達成／事業の廃止	
003	認証保育所運営等助成経費	保育サービス課	852,213	順調／工夫して継続	
004	定期利用保育事業経費	保育サービス課	23,789	概ね順調／工夫して継続	
005	認証保育所保育料等負担軽減経費	保育サービス課	117,336	順調／工夫して継続	
006	要支援児保育経費	保育サービス課	28,377	順調／工夫して継続	
007	民間保育所整備費助成経費	子育て支援施設課	1,120,697	順調／工夫して継続	
008	児童福祉施設職員研修経費(区立保育園)	保育サービス課	14,431	順調／工夫して継続	
009	公立保育所民営化準備経費	子育て支援施設課	21,014	順調／事業手法の見直し	
010	事務諸経費(保育サービス課)	保育サービス課	48,233		モニタリング
011	事務諸経費(子育て支援施設課)	子育て支援施設課	15,116		モニタリング
012	扶助費(私立保育所)	保育サービス課	12,656,576		モニタリング
013	処遇改善(私立保育所)	保育サービス課	1,994,151	順調／工夫して継続	
014	産休・病欠代替職員雇上	保育サービス課	10,225		モニタリング
015	認定こども園保育事業経費	保育サービス課	271,127	順調／工夫して継続	
016	家庭福祉員	保育サービス課	483,495	順調／工夫して継続	
017	小規模保育	保育サービス課	2,079,757	順調／工夫して継続	
018	事業所内保育	保育サービス課	128,064	順調／工夫して継続	
019	居宅訪問型保育	保育サービス課	422		モニタリング
020	管理運営(区立保育園)	保育サービス課	1,722,826	順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
021	運営委託（区立保育園）	保育サービス課	355,530	順調／工夫して継続	
110400	地域ぐるみの子育て支援の推進	子ども家庭支援センター	108,469		
001	育児支援ヘルパー	子ども家庭支援センター	11,121	順調／工夫して継続	
002	子ども家庭在宅サービス	子ども家庭支援センター	37,407	概ね順調／目標値・指標の見直し	
003	ファミリーサポート	子ども家庭支援センター	17,703	概ね順調／工夫して継続	
004	子育て交流支援	子ども家庭支援センター	1,932	順調／工夫して継続	
005	子育て支援員養成	子ども家庭支援センター	9,825	順調／工夫して継続	
006	養育支援訪問事業	子ども家庭支援センター	16,302	概ね順調／目標値・指標の見直し	
007	子育て在宅支援推進事業経費	子ども家庭支援センター	9,608	概ね順調／工夫して継続	
008	事務諸経費	子ども家庭支援センター	4,571		モニタリング
110500	子育てセーフティネットの充実	子ども家庭支援センター	224,744		
001	子どもなんでも相談	子ども家庭支援センター	22,210	順調／工夫して継続	
002	児童虐待防止対策	子ども家庭支援センター	60,485	順調／工夫して継続	
003	児童相談所開設・建設準備経費	子ども家庭支援センター	142,049	順調／工夫して継続	
110600	子どもと母親の健康づくり	健康推進課	898,905		
001	母子健康手帳交付	健康推進課	3,266	概ね順調／工夫して継続	
002	妊婦健康診査	健康推進課	372,637	順調／工夫して継続	
003	乳幼児健康診査	健康推進課	211,912	順調／工夫して継続	
004	妊婦・出産ナビゲーション事業	健康推進課	82,338	順調／事業手法の見直し	
005	新生児等訪問指導	健康推進課	69,398	順調／工夫して継続	
006	母親及び両親学級等開催	板橋健康福祉センター	34,983	順調／工夫して継続	
007	育児支援	板橋健康福祉センター	38,097	概ね順調／事業手法の見直し	
008	親子健康支援事業	健康推進課	3,301	順調／目標値・指標の見直し	
009	発達支援	健康推進課	40,582	概ね順調／事業手法の見直し	
010	育成医療給付経費	健康推進課	9,238	概ね順調／工夫して継続	
011	未熟児及び妊娠高血圧症候群等医療費給付経費	健康推進課	33,153	概ね順調／工夫して継続	

基本政策 I - 1(小計) 38,265,528

基本政策 I - 2「魅力ある学び支援」

【11施策-128事務事業(評価対象69)】

120100	教育施策の総合的な推進	教育総務課	54,718		
001	委員報酬	教育総務課	12,701		モニタリング
002	委員費用弁償	教育総務課	1,368		モニタリング
003	運営経費	教育総務課	889		モニタリング
004	事務諸経費	教育総務課	36,197		モニタリング
005	負担金、補助金（小学校）	教育総務課	2,194		モニタリング
006	負担金、補助金（中学校）	教育総務課	1,369		モニタリング
120200	確かな学力の向上・定着と質の高い教育の推進	指導室	2,877,181		
001	事務・給食作業等補助	指導室	27,039		モニタリング
002	校務支援システム運営経費	教育支援センター	153,184	順調／工夫して継続	
003	事務諸経費	指導室	6,694		モニタリング
004	協議会・各種研修会等経費	指導室	6,036	順調／工夫して継続	
005	協議会・各種研修会等経費	教育支援センター	28,982	順調／工夫して継続	
006	生活・進路指導経費	指導室	21,073	概ね順調／目標値・指標の見直し	
007	指導誌・副読本・手引印刷等経費	指導室	7,028	順調／工夫して継続	
008	外国人指導員による英会話授業経費	指導室	92,335	順調／工夫して継続	
009	学力向上支援事業経費（指導室）	指導室	565,056	概ね順調／事業手法の見直し	
010	学力向上支援事業経費（教育支援センター）	教育支援センター	17,209	順調／工夫して継続	
011	オリンピック・パラリンピック教育推進事業経費	指導室	19,720	順調／工夫して継続	
012	教育ICT化推進事業経費	教育支援センター	139,996	順調／工夫して継続	
013	いたばし健康づくりプロジェクト経費	教育支援センター	15,547	達成／—	
014	事務諸経費（教育指導）	指導室	12,888		モニタリング

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
015	教育支援センター相談事業経費	教育支援センター	84,390	順調／工夫して継続	
016	教育活動（小学校）	指導室	184,320	順調／工夫して継続	
017	教育活動（小学校）	教育支援センター	873,604	順調／工夫して継続	
018	維持管理（小学校）	教育支援センター	126,349		モニタリング
019	教育活動（中学校）	指導室	97,127	順調／工夫して継続	
020	教育活動（中学校）	教育支援センター	302,025	順調／工夫して継続	
021	維持管理（中学校）	教育支援センター	60,568		モニタリング
022	部活動活性化支援（中学校）	指導室	36,011	順調／工夫して継続	
120300	幼・小・中学校の運営・支援	学務課	6,685,621		
001	事務・給食作業等補助	教育総務課	13,357		モニタリング
002	学校管理業務経費	学務課	529,917		モニタリング
003	学校管理業務経費	教育総務課	125,138		モニタリング
004	入学予定校変更希望制経費	学務課	9,599		モニタリング
005	事務諸経費（学務課）	学務課	10,724		モニタリング
006	事務諸経費（教育支援センター）	教育支援センター	19,664		モニタリング
007	教育活動（小学校）	学務課	120,149		モニタリング
008	教育活動（小学校）	教育総務課	519,011		モニタリング
009	維持管理（小学校）	学務課	1,638,028		モニタリング
010	維持管理（小学校）	教育総務課	59,417		モニタリング
011	負担金、補助金（小学校）	学務課	4,842		モニタリング
012	要保護及び準要保護児童の保護者に対する就学援助費（小学校）	学務課	447,242		モニタリング
013	教育活動（中学校）	学務課	61,855		モニタリング
014	教育活動（中学校）	教育総務課	251,628		モニタリング
015	維持管理（中学校）	学務課	791,363		モニタリング
016	維持管理（中学校）	教育総務課	27,841		モニタリング
017	負担金、補助金（中学校）	学務課	4,026		モニタリング
018	要保護及び準要保護生徒の保護者に対する就学援助費（中学校）	学務課	363,773		モニタリング
019	消耗器材、備品購入、維持管理（幼稚園）	学務課	28,276		モニタリング
020	幼稚園就園奨励費（幼稚園）	学務課	474,993		モニタリング
021	保護者負担軽減補助金（幼稚園）	学務課	493,388		モニタリング
022	入園料補助金（幼稚園）	学務課	98,873	順調／工夫して継続	
023	環境整備費等補助金（幼稚園）	学務課	45,943	順調／工夫して継続	
024	私立幼稚園協会補助金	学務課	8,949	順調／工夫して継続	
025	預かり保育推進補助金（幼稚園）	学務課	39,415	順調／工夫して継続	
026	幼児教育振興経費（幼稚園）	学務課	1,159	順調／工夫して継続	
027	事務諸経費（幼稚園）	学務課	2,301		モニタリング
028	私立幼稚園事業経費	学務課	494,750		モニタリング
120400	特別支援教育の充実	指導室	310,171		
001	特別支援学級入級選考経費	教育支援センター	20,209	順調／工夫して継続	
002	特別支援教育推進事業経費（指導室）	指導室	139,399	順調／工夫して継続	
003	特別支援教育推進事業経費（教育支援センター）	教育支援センター	8,589	順調／工夫して継続	
004	知的障がい特別支援学級（小学校、中学校）	指導室	37,164	順調／工夫して継続	
005	特別支援教室（小学校、中学校）	指導室	50,666	順調／工夫して継続	
006	聴覚・言語学級（小学校）	指導室	3,670	順調／工夫して継続	
007	特別支援教育就学奨励費（小学校）	学務課	3,142		モニタリング
008	教育活動（特別支援学校）	指導室	1,036	順調／工夫して継続	
009	教育活動（特別支援学校）	教育支援センター	14,709	順調／工夫して継続	
010	教育活動（特別支援学校）	教育総務課	10,782		モニタリング
011	維持管理経費（特別支援学校）	教育支援センター	10,003		モニタリング
012	維持管理経費（特別支援学校）	教育総務課	7,581		モニタリング
013	特別支援教育就学奨励費（中学校）	学務課	3,221		モニタリング

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
120500	いじめ問題・不登校対策等の推進	教育支援センター	82,966		
001	学校適応推進事業経費（指導室）	指導室	10,050	順調／工夫して継続	
002	成増教育相談室管理運営経費	教育支援センター	27,772	順調／工夫して継続	
003	学校適応相談・指導（板橋フレンドセンター）	教育支援センター	23,058	順調／工夫して継続	
004	維持管理（板橋フレンドセンター）	教育支援センター	22,086	順調／工夫して継続	
120600	家庭教育の支援と青少年の健全育成	生涯学習課	1,156,721		
001	青少年委員会	地域教育力推進課	14,482	順調／目標値・指標の見直し	
002	家庭教育の充実	生涯学習課	20,754	概ね順調／事業手法の見直し	
003	青少年問題協議会	地域教育力推進課	4,495	概ね順調／事業手法の見直し	
004	青少年健全育成地区委員会	地域教育力推進課	62,869	概ね順調／工夫して継続	
005	青少年健全育成活動	地域教育力推進課	8,295	概ね順調／工夫して継続	
006	板橋音楽祭	地域教育力推進課	2,308	順調／工夫して継続	
007	事務諸経費	地域教育力推進課	2,702		モニタリング
008	少年自然の家八ヶ岳荘運営経費	生涯学習課	978,676	順調／工夫して継続	
009	榛名林間学園運営経費	生涯学習課	62,140	概ね順調／事業手法の見直し	
120700	世代を超えた学習・学び合う活動の推進	生涯学習課	386,470		
001	情報等提供（生涯学習）	生涯学習課	2,148	概ね順調／事業手法の見直し	
002	各種講座開催（大学公開講座等）	生涯学習課	16,768	順調／工夫して継続	
003	事務諸経費	生涯学習課	358		モニタリング
004	維持管理・各種講座開催（生涯学習センター）、社会教育指導員	生涯学習課	168,341	順調／工夫して継続	
005	教育科学館運営経費	生涯学習課	198,855	概ね順調／事業手法の見直し	
120800	読書活動の支援	中央図書館	2,438,484		
001	維持管理（図書館）	中央図書館	1,337,980	順調／工夫して継続	
002	事業運営（図書館）	中央図書館	52,212	順調／事業手法の見直し	
003	図書等資料充実（図書館）	中央図書館	211,370	順調／工夫して継続	
004	絵本館等維持管理	中央図書館	30,269	順調／工夫して継続	
005	絵本館事業運営	中央図書館	59,303	概ね順調／工夫して継続	
006	中央図書館改築経費	中央図書館	747,350	順調／工夫して継続	
120900	児童・生徒の健康増進	学務課	2,529,759		
001	事務・給食作業等補助	学務課	1,508	達成／事業の廃止	
002	栄養士事務補助	学務課	20,745		モニタリング
003	保健給食事業振興経費	学務課	182,911	順調／工夫して継続	
004	学校医報酬（小学校）	学務課	105,345		モニタリング
005	一般保健費（小学校）	学務課	72,240		モニタリング
006	各種検診委託経費（小学校、中学校）	学務課	152,592		モニタリング
007	日本スポーツ振興センター会費（小学校）	学務課	21,445		モニタリング
008	給食運営委託費	学務課	1,841,638	順調／工夫して継続	
009	学校医報酬（特別支援学校）	学務課	3,880		モニタリング
010	学校医報酬（特別支援学校）	教育総務課	456		モニタリング
011	給食賄材料費（特別支援学校）	学務課	845		モニタリング
012	教育活動（特別支援学校）	学務課	1,742		モニタリング
013	各種検診委託（特別支援学校）	学務課	1,656		モニタリング
014	維持管理経費（特別支援学校）	学務課	29,153		モニタリング
015	学校医報酬（中学校）	学務課	46,220		モニタリング
016	一般保健費（中学校）	学務課	36,729		モニタリング
017	日本スポーツ振興センター会費（中学校）	学務課	8,729		モニタリング
018	園医等報酬（幼稚園）	学務課	1,875		モニタリング
019	各種検診委託（幼稚園）	学務課	50		モニタリング
121000	地域とともに歩む学校づくり	地域教育力推進課	2,249,000		
001	学校管理業務経費（子ども見守り隊・スクールガード）	地域教育力推進課	147,380	概ね順調／工夫して継続	
002	いきいき寺子屋プラン	地域教育力推進課	18,861	順調／工夫して継続	
003	学校支援地域本部事業経費	地域教育力推進課	54,331	概ね順調／工夫して継続	



No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
004	あいキッズ事業経費	地域教育力推進課	1,991,510	順調／工夫して継続	
005	学校施設開放経費	地域教育力推進課	36,918	順調／事業手法の見直し	
121100	魅力ある学校づくり	新しい学校づくり課	3,786,908		
001	学校管理業務経費	新しい学校づくり課	297,625	順調／工夫して継続	
002	区立学校適正配置推進経費	新しい学校づくり課	52,434	順調／工夫して継続	
003	事務諸経費	新しい学校づくり課	5,030		モニタリング
004	維持管理（小学校、中学校）	新しい学校づくり課	215,711	順調／工夫して継続	
005	学校施設改修経費（小学校、中学校）	新しい学校づくり課	2,029,025	順調／工夫して継続	
006	校地借上料（小学校、中学校）	新しい学校づくり課	121,660		モニタリング
007	維持管理経費（特別支援学校）	新しい学校づくり課	79,579	順調／工夫して継続	
008	金沢小学校増築経費	新しい学校づくり課	78,417	達成／—	
009	板橋第十小学校改築経費	新しい学校づくり課	648,856	順調／工夫して継続	
010	上板橋第二中学校・向原中学校統合改築経費	新しい学校づくり課	238,030	概ね順調／工夫して継続	
011	維持管理（幼稚園）	新しい学校づくり課	20,541	順調／工夫して継続	

基本政策 I - 2(小計) 22,557,999

基本政策 I - 3「安心の福祉・介護」

【7施策-109事務事業(評価対象75)】

130100	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	介護保険課	528,445	順調／工夫して継続	
001	事業計画	介護保険課	9,467		モニタリング
002	地域密着型サービス拠点施設整備費助成経費	介護保険課	156,974	概ね順調／工夫して継続	
003	都市型軽費老人ホーム整備費助成経費	介護保険課	116,190	順調／工夫して継続	
004	民間特別養護老人ホーム等整備費助成経費	介護保険課	2,535	順調／工夫して継続	
005	みどりの苑	介護保険課	74,002	順調／事業手法の見直し	
	いずみの苑	介護保険課	136,921		
006	高齢者在宅サービスセンター運営経費	介護保険課	32,356	順調／事業手法の見直し	
130200	介護サービスの充実と介護予防の推進	介護保険課	5,765,321	概ね順調／工夫して継続	
001	認定・審査	介護保険課	445,952		モニタリング
002	資格・給付	介護保険課	85,073		モニタリング
003	賦課・徴収	介護保険課	98,559		モニタリング
004	繰出金	介護保険課	5,053,918		モニタリング
005	事務費	介護保険課	59,875		モニタリング
006	介護保険低所得者利用者負担対策経費	介護保険課	8,787	概ね順調／事業手法の見直し	
007	福祉サービス第三者評価受審費助成経費	介護保険課	13,157	概ね順調／工夫して継続	
130300	高齢者の地域包括ケアの推進	おとしより保健福祉センター	600,425	順調／目標値・指標の見直し	
001	老人ホーム入所措置費	長寿社会推進課	150,272	概ね順調／工夫して継続	
002	事務費	長寿社会推進課	397	概ね順調／工夫して継続	
003	寝具洗濯・乾燥（高齢者）	長寿社会推進課	916		モニタリング
004	日常生活用具給付等（高齢者）	長寿社会推進課	10,061	順調／工夫して継続	
005	住宅設備改修費助成（高齢者）	おとしより保健福祉センター	31,415	順調／目標値・指標の見直し	
006	理・美容サービス（高齢者）	長寿社会推進課	19,706	概ね順調／工夫して継続	
007	紙おむつ支給（高齢者）	長寿社会推進課	170,024	概ね順調／工夫して継続	
008	生活支援ヘルパー派遣（高齢者）	長寿社会推進課	4,874	概ね順調／工夫して継続	
009	緊急通報システム（高齢者）	長寿社会推進課	42,475	順調／事業手法の見直し	
010	防災対策（高齢者）	長寿社会推進課	5,258	概ね順調／工夫して継続	
011	見守りネットワーク	おとしより保健福祉センター	20,740	順調／工夫して継続	
012	権利擁護いたばしサポートセンター運営助成経費	おとしより保健福祉センター	28,042	順調／目標値・指標の見直し	
013	住民主体型介護予防事業	おとしより保健福祉センター	27,898	順調／工夫して継続	
014	介護実習普及センター	おとしより保健福祉センター	16,546	順調／工夫して継続	
015	高齢者シェルター事業	おとしより保健福祉センター	5,316	順調／工夫して継続	
016	維持管理	おとしより保健福祉センター	66,485	概ね順調／目標値・指標の見直し	
130400	地域福祉の充実	福祉部管理課	237,702		
001	推薦会	福祉部管理課	8,675		モニタリング
002	協議会	福祉部管理課	74,310		モニタリング

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
003	協力員事業	福祉部管理課	1,347		モニタリング
004	ぬくもりサービス事業費助成	福祉部管理課	30,845	順調／工夫して継続	
005	運営費助成	福祉部管理課	52,775	順調／工夫して継続	
006	各種福祉団体運営費助成	福祉部管理課	4,582	概ね順調／事業手法の見直し	
007	保健福祉オンブズマン制度運営経費	福祉部管理課	13,607	概ね順調／目標値・指標の見直し	
008	社会福祉法人指導経費	福祉部管理課	26,604		モニタリング
009	事務諸経費	福祉部管理課	10,803		モニタリング
010	子どもの居場所ネットワーク推進経費	福祉部管理課	6,506	概ね順調／事業手法の見直し	
011	地域保健福祉計画策定経費	福祉部管理課	7,648	概ね順調／事業手法の見直し	
130500	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	障がい者福祉課	51,553	概ね順調／目標値・指標の見直し	
001	原爆被爆者援護	障がい者福祉課	4,170	順調／工夫して継続	
002	認定・審査	障がい者福祉課	17,192	順調／工夫して継続	
003	低所得者利用者負担対策	障がい者福祉課	22,712		モニタリング
004	自立支援協議会	障がい者福祉課	7,479	順調／工夫して継続	
130600	障がい者の自立支援と社会参加の促進	障がい者福祉課	16,944,654	順調／工夫して継続	
001	心身障がい者（児）福祉措置費	障がい者福祉課	38,016		モニタリング
002	福祉タクシー	障がい者福祉課	244,583	順調／工夫して継続	
003	自動車燃料費助成	障がい者福祉課	35,990	順調／工夫して継続	
004	通所・授産等事業運営助成	障がい者福祉課	280,147	順調／工夫して継続	
005	宿泊訓練事業運営助成	障がい者福祉課	3,502	順調／工夫して継続	
006	心身障がい児余暇活動支援	障がい者福祉課	2,645	概ね順調／工夫して継続	
007	障がい者就労援助事業	障がい者福祉課	59,805	順調／工夫して継続	
008	障がい者相談員	障がい者福祉課	2,021	順調／工夫して継続	
009	障がい者理解促進事業	障がい者福祉課	3,539	順調／工夫して継続	
010	防災対策（障がい者）	障がい者福祉課	0	停滞／事業手法の見直し	
011	緊急通報システム（障がい者）	障がい者福祉課	3,120	概ね順調／工夫して継続	
012	寝具洗濯・乾燥（障がい者）	障がい者福祉課	1,616	順調／工夫して継続	
013	理・美容サービス（障がい者）	障がい者福祉課	6,041	順調／工夫して継続	
014	紙おむつ支給（障がい者）	障がい者福祉課	38,947	順調／工夫して継続	
015	特別障がい者手当等支給	障がい者福祉課	205,706		モニタリング
016	心身障がい者（児）難病患者福祉手当支給	障がい者福祉課	1,511,103	順調／工夫して継続	
017	補装具相談	障がい者福祉課	4,967	概ね順調／工夫して継続	
018	重度脳性まひ者介護	障がい者福祉課	38,033		モニタリング
019	居宅介護給付	障がい者福祉課	1,910,418		モニタリング
020	施設介護給付	障がい者福祉課	3,530,565		モニタリング
021	施設訓練等給付	障がい者福祉課	2,625,492		モニタリング
022	特定障がい者特別給付等	障がい者福祉課	116,281		モニタリング
023	高額障がい福祉サービス	障がい者福祉課	29,482		モニタリング
024	自立支援医療	障がい者福祉課	1,248,743		モニタリング
025	補装具	障がい者福祉課	168,005		モニタリング
026	障がい児支援給付	障がい者福祉課	1,284,520	概ね順調／事業手法の見直し	
027	意思疎通支援	障がい者福祉課	37,481	概ね順調／目標値・指標の見直し	
028	日常生活用具給付等（障がい者）	障がい者福祉課	125,506	順調／工夫して継続	
029	移動支援	障がい者福祉課	358,306	順調／工夫して継続	
030	相談支援	障がい者福祉課	2,774		モニタリング
031	地域活動支援センター	障がい者福祉課	113,275	順調／工夫して継続	
032	訪問入浴サービス（障がい者）	障がい者福祉課	14,945	順調／工夫して継続	
033	更生訓練費	障がい者福祉課	974	未達成／事業の廃止	
034	日中一時支援	障がい者福祉課	18,896	順調／工夫して継続	
035	社会参加促進事業	障がい者福祉課	12,395	概ね順調／工夫して継続	
036	ソーシャルハウス運営助成	障がい者福祉課	27,555	順調／工夫して継続	
037	グループホーム運営費助成	障がい者福祉課	7,425	順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
038	福祉園運営経費（9園）	障がい者福祉課	2,714,306	概ね順調／事業手法の見直し	
039	障がい者福祉センター運営経費	障がい者福祉課	106,132	概ね順調／事業手法の見直し	
040	福祉作業所等訓練施設管理運営経費	障がい者福祉課	11,397	順調／事業手法の見直し	
130700	生活基盤の安定と自立の促進	板橋福祉事務所	37,530,877		
001	中国残留邦人支援経費	福祉部管理課	302,856		モニタリング
002	特別永住者福祉給付金支給経費	福祉部管理課	1,220	概ね順調／目標値・指標の見直し	
003	応急福祉資金（福祉部管理課）	福祉部管理課	2,535	停滞／事業手法の見直し	
004	応急福祉資金（介護保険課）	介護保険課	422	概ね順調／工夫して継続	
005	応急福祉資金（国保年金課）	国保年金課	0	停滞／事業手法の見直し	
006	女性福祉資金	福祉部管理課	3,615	停滞／目標値・指標の見直し	
007	福祉修学資金	福祉部管理課	15,011	概ね順調／事業手法の見直し	
008	事務費	福祉部管理課	11,610		モニタリング
009	福祉総合相談室	赤塚福祉事務所	94,953	順調／工夫して継続	
010	事務費（福祉事務所）	板橋福祉事務所	22,043		モニタリング
011	生活困窮者自立支援事業経費	板橋福祉事務所	147,954	順調／工夫して継続	
012	志村福祉事務所維持管理経費	志村福祉事務所	33,836		モニタリング
013	私立母子生活支援施設保護費	赤塚福祉事務所	32,893		モニタリング
014	入院助産保護費	赤塚福祉事務所	28,720		モニタリング
015	嘱託医報酬	板橋福祉事務所	8,217		モニタリング
016	調査員報酬	板橋福祉事務所	10,857		モニタリング
017	訪問同行員報酬	板橋福祉事務所	12,542		モニタリング
018	就労支援事業	板橋福祉事務所	97,973	順調／工夫して継続	
019	生活支援事業	板橋福祉事務所	128,785	順調／工夫して継続	
020	事務諸経費（福祉事務所）	板橋福祉事務所	120,830	順調／工夫して継続	
021	生活保護法施行扶助費	板橋福祉事務所	35,743,925		モニタリング
022	被保護者自立支援事業経費	板橋福祉事務所	424,979	順調／工夫して継続	
023	入浴券援護	板橋福祉事務所	46,588	順調／工夫して継続	
024	小・中学生援護	板橋福祉事務所	197,723	順調／工夫して継続	
025	自立支援訓練費助成	板橋福祉事務所	40,790	順調／工夫して継続	

基本政策 I - 3(小計)

61,658,977

## 基本政策Ⅱ-1「豊かな健康長寿社会」

## 【9施策-65事務事業(評価対象43)】

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
210100	健康づくりの総合的な推進と環境整備	健康推進課	696,253		
001	健康づくり推進協議会	健康推進課	1,308	順調／工夫して継続	
002	健康づくり21事業経費	健康推進課	23,148	順調／工夫して継続	
003	在宅医療推進協議会	健康推進課	954	順調／工夫して継続	
004	在宅患者急変時後方支援病床確保事業	健康推進課	7,115	順調／工夫して継続	
005	在宅療養連携拠点センター運営経費	健康推進課	18,800	概ね順調／目標値・指標の見直し	
006	医療関係者表彰事業	健康推進課	992	順調／工夫して継続	
007	休日・平日夜間医科診療	健康推進課	118,339	順調／事業手法の見直し	
008	保健所等管理運営経費（健康推進課）	健康推進課	1,690		モニタリング
009	保健所等管理運営経費（生活衛生課）	生活衛生課	119,551		モニタリング
010	保健所等管理運営経費（板橋健康福祉センター）	板橋健康福祉センター	1,731		モニタリング
011	保健所等管理運営経費（上板橋健康福祉センター）	上板橋健康福祉センター	35,875		モニタリング
012	保健所等管理運営経費（赤塚健康福祉センター）	赤塚健康福祉センター	58,666		モニタリング
013	保健所等管理運営経費（志村健康福祉センター）	志村健康福祉センター	45,050		モニタリング
014	保健所等管理運営経費（高島平健康福祉センター）	高島平健康福祉センター	13,815		モニタリング
015	歯科衛生センター運営経費	健康推進課	42,074	順調／工夫して継続	
016	医師、看護師等雇上経費	健康推進課	100,619		モニタリング
017	衛生統計調査経費	健康推進課	4,564		モニタリング
018	保健衛生システム運営経費	健康推進課	31,086		モニタリング
019	事務諸経費（健康推進課）	健康推進課	40,277		モニタリング
020	事務諸経費（生活衛生課）	生活衛生課	28,209		モニタリング
021	骨髄移植ドナー等支援事業経費	健康推進課	2,390	概ね順調／工夫して継続	
210200	病気にならない体づくり	健康推進課	78,962		
001	健康づくり協力店事業	健康推進課	5,422	概ね順調／事業手法の見直し	
002	栄養と健康事業	健康推進課	32,245	順調／工夫して継続	
003	歯科衛生事業	健康推進課	20,481	概ね順調／事業手法の見直し	
004	いたばし健康づくりプロジェクト経費	健康推進課	20,814	概ね順調／事業手法の見直し	
210300	疾病の早期発見・早期治療の推進	健康推進課	1,165,354		
001	健康教育	志村健康福祉センター	12,510	概ね順調／目標値・指標の見直し	
002	区民一般健康診査	健康推進課	542,637	概ね順調／事業手法の見直し	
003	眼科検診	健康推進課	16,322	概ね順調／事業手法の見直し	
004	成人歯科検診	健康推進課	23,240	概ね順調／事業手法の見直し	
005	骨粗しょう症予防検診	健康推進課	45,134	順調／事業手法の見直し	
006	がん検診	健康推進課	486,961	概ね順調／事業手法の見直し	
007	肝炎ウイルス検診	健康推進課	27,146	概ね順調／事業手法の見直し	
008	区民健康相談	志村健康福祉センター	11,404		モニタリング
210400	女性の健康推進	健康推進課	59,555		
001	女性健康支援センター運営経費	健康推進課	20,907	順調／事業手法の見直し	
002	特定不妊治療費助成経費	健康推進課	38,648	概ね順調／目標値・指標の見直し	
210500	公害健康被害の補償と保健福祉の向上	予防対策課	1,600,762		
001	公害健康被害認定審査会	予防対策課	15,201	順調／工夫して継続	
002	公害診療報酬等審査会	予防対策課	11,033	順調／工夫して継続	
003	大気汚染障がい者認定審査会	予防対策課	10,457	順調／工夫して継続	
004	公害健康被害補償経費	予防対策課	1,543,523		モニタリング
005	家庭療養指導（公害保健福祉事業）	予防対策課	7,618	順調／工夫して継続	
006	機能訓練（公害保健福祉事業）	予防対策課	2,135	概ね順調／工夫して継続	
007	健康相談（公害保健福祉事業）	予防対策課	1,763	順調／工夫して継続	
008	乳幼児呼吸器健診（公害保健福祉事業）	予防対策課	9,032	停滞／事業手法の見直し	



No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
210600	国民健康保険の適正な運営等	国保年金課	6,991,844		
001	保険基盤安定繰出金	国保年金課	2,825,417		モニタリング
002	一般繰出金	国保年金課	4,006,707		モニタリング
003	基礎年金事務費	国保年金課	159,720		モニタリング
210700	後期高齢者医療制度の適正な運営	後期高齢医療制度課	6,181,915		
001	徴収費	後期高齢医療制度課	63,053		モニタリング
002	はり・灸・マッサージ施術費助成	後期高齢医療制度課	48,156		モニタリング
003	繰出金	後期高齢医療制度課	6,002,088		モニタリング
004	事務費	後期高齢医療制度課	68,618		モニタリング
210800	こころの健康づくりの推進	予防対策課	38,061		
001	精神保健教育	予防対策課	15,415	順調／工夫して継続	
002	ひきこもり相談	予防対策課	4,588	順調／工夫して継続	
003	こころの健康づくり事業	上板橋健康福祉センター	6,452	概ね順調／目標値・指標の見直し	
004	こころのリハビリテーショングループ事業	上板橋健康福祉センター	11,606	順調／工夫して継続	
210900	高齢者の社会参加の促進と生きがいづくり	長寿社会推進課	1,155,748		
001	敬老週間行事	長寿社会推進課	25,662	順調／工夫して継続	
002	敬老入浴	長寿社会推進課	151,039	順調／工夫して継続	
003	育成（老人クラブ）	長寿社会推進課	44,674	概ね順調／工夫して継続	
	連合会助成（老人クラブ）	長寿社会推進課	13,225		
004	シルバー人材センター運営助成経費	長寿社会推進課	34,102	順調／工夫して継続	
005	高齢者大学校	長寿社会推進課	18,870	順調／工夫して継続	
006	シニア世代活躍促進事業経費	長寿社会推進課	43,504	順調／工夫して継続	
007	アクティブシニア就業支援センター運営助成経費	長寿社会推進課	20,638	順調／工夫して継続	
008	いこいの家管理運営経費	長寿社会推進課	208,410	概ね順調／事業手法の見直し	
009	仲町ふれあい館	長寿社会推進課	172,751	順調／工夫して継続	
	中台ふれあい館	長寿社会推進課	56,394		
	徳丸ふれあい館	長寿社会推進課	115,290		
	志村ふれあい館	長寿社会推進課	108,532		
	高島平ふれあい館	長寿社会推進課	92,758		
010	シニア学習プラザ運営経費	長寿社会推進課	44,264	概ね順調／工夫して継続	
011	事務諸経費	長寿社会推進課	5,635		モニタリング

基本政策Ⅱ-1(小計)

17,968,454

基本政策Ⅱ-2「心躍るスポーツ・文化」

【5施策-27事務事業(評価対象24)】

220100	スポーツに親しむまちづくりの推進	スポーツ振興課	4,034,541		
001	スポーツ推進委員経費	スポーツ振興課	13,632	順調／工夫して継続	
002	区民体育大会	スポーツ振興課	14,697	概ね順調／事業手法の見直し	
003	スポーツ競技会	スポーツ振興課	9,019	順調／工夫して継続	
004	板橋C i t yマラソン	スポーツ振興課	19,731	順調／工夫して継続	
005	高齢者スポーツ振興	スポーツ振興課	3,205	順調／工夫して継続	
006	スポーツプロモーション	スポーツ振興課	43,312	概ね順調／工夫して継続	
007	野外活動経費	スポーツ振興課	4,414	順調／工夫して継続	
008	いたばし健康づくりプロジェクト経費	スポーツ振興課	12,492	停滞／事業手法の見直し	
009	(公財)植村記念財団運営助成	スポーツ振興課	48,496	概ね順調／事業手法の見直し	
010	(公財)板橋区体育協会運営助成	スポーツ振興課	28,309	順調／工夫して継続	
011	事務諸経費	スポーツ振興課	9,584		モニタリング
012	体育施設運営経費	スポーツ振興課	1,198,665	概ね順調／工夫して継続	
013	小豆沢体育館プール棟改築経費	スポーツ振興課	2,532,323	達成／—	
014	東板橋体育館等改修経費	スポーツ振興課	96,662	順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
220200	地域の歴史・文化の保全・継承・活用の推進	生涯学習課	272,539		
001	文化財保護管理経費	生涯学習課	95,567	概ね順調／工夫して継続	
002	埋蔵文化財整理室等維持管理経費	生涯学習課	7,848	順調／工夫して継続	
003	郷土資料館管理運営経費	生涯学習課	142,409	概ね順調／工夫して継続	
004	郷土芸能伝承館運営経費	生涯学習課	26,715	概ね順調／工夫して継続	
220300	個性ある文化芸術の創造と活動の支援	文化・国際交流課	1,198,372		
001	文化事業運営	文化・国際交流課	39,143	順調／工夫して継続	
002	(公財)板橋区文化・国際交流財団運営助成	文化・国際交流課	105,023	順調／工夫して継続	
003	文化会館・グリーンホール運営経費	文化・国際交流課	432,793	順調／工夫して継続	
004	美術館管理運営経費	文化・国際交流課	106,100	順調／工夫して継続	
005	美術館改修経費	文化・国際交流課	515,313	達成／—	
220400	国際性豊かな地域社会づくり	文化・国際交流課	54,076		
001	外国人学校在校生保護者助成経費	総務課	15,046		モニタリング
002	国際交流事業運営	文化・国際交流課	32,504	順調／工夫して継続	
003	事務費	文化・国際交流課	6,526		モニタリング
220500	平和都市の推進	総務課	12,477		
001	平和都市宣言記念事業経費	総務課	12,477	順調／工夫して継続	

基本政策Ⅱ-2(小計) 5,572,005

基本政策Ⅱ-3「光輝く板橋ブランド・産業活力」

【7施策-34事務事業(評価対象29)】

230100	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化	産業振興課	176,203	概ね順調／事業手法の見直し	
001	板橋ブランド戦略事業	産業振興課	9,306	概ね順調／工夫して継続	
002	(公財)板橋区産業振興公社助成経費	産業振興課	166,897	概ね順調／工夫して継続	
230200	産業集積の維持・発展の促進	産業振興課	263,402	概ね順調／工夫して継続	
001	産業活性化戦略経費	産業振興課	80,518	概ね順調／事業手法の見直し	
002	ものづくり研究開発連携センター管理運営経費	産業振興課	157,824	概ね順調／工夫して継続	
003	板橋産業技術支援センター運営経費	産業振興課	22,167	順調／工夫して継続	
004	事務諸経費	産業振興課	2,893		モニタリング
230300	創業・経営支援と人材育成・就労支援	産業振興課	342,394	概ね順調／工夫して継続	
001	中小企業活性化支援	産業振興課	12,727	停滞／事業手法の見直し	
002	産業融資利子補給	産業振興課	166,117	概ね順調／目標値・指標の見直し	
003	経営相談等	産業振興課	6,041	概ね順調／工夫して継続	
004	就職活動サポート事業	産業振興課	42,015	概ね順調／目標値・指標の見直し	
005	ハイレブンプラザ管理運営経費	産業振興課	47,778	概ね順調／目標値・指標の見直し	
006	企業活性化センター運営経費	産業振興課	67,716	概ね順調／工夫して継続	
230400	地域特性を活かした魅力ある商業振興	産業振興課	141,013		
001	商店街振興	産業振興課	18,629	概ね順調／事業手法の見直し	
002	にぎわいのあるまちづくり事業	産業振興課	89,165	概ね順調／工夫して継続	
003	空き店舗ルネッサンス	産業振興課	7,109	概ね順調／工夫して継続	
004	環境配慮型商店街支援	産業振興課	1,917	概ね順調／事業手法の見直し	
005	公衆浴場支援	産業振興課	13,133	概ね順調／目標値・指標の見直し	
006	いたばし健康づくりプロジェクト経費	産業振興課	11,060	概ね順調／事業の廃止	
230500	都市農業の支援と農の活用	赤塚支所	93,068	概ね順調／事業手法の見直し	
001	委員報酬	農業委員会事務局	5,057		モニタリング
002	委員費用弁償	農業委員会事務局	1,700		モニタリング
003	事務費	農業委員会事務局	1,715		モニタリング
004	農業振興対策経費	赤塚支所	11,549	概ね順調／工夫して継続	
005	展示会実施経費	赤塚支所	4,164	概ね順調／工夫して継続	
006	農業まつり実施経費	赤塚支所	27,533	順調／工夫して継続	
007	区民農園運営経費	赤塚支所	22,897	概ね順調／事業手法の見直し	
008	板橋ふれあい農園運営経費	赤塚支所	4,013	概ね順調／工夫して継続	
009	農業体験学校運営経費	赤塚支所	14,440	概ね順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
230600	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進	くらしと観光課	163,433	概ね順調／事業手法の見直し	
001	観光振興	くらしと観光課	46,935	順調／工夫して継続	
002	区民まつり	くらしと観光課	37,905	概ね順調／工夫して継続	
003	いたばし花火大会	くらしと観光課	60,279	順調／工夫して継続	
004	都市交流	くらしと観光課	13,518	概ね順調／目標値・指標の見直し	
005	事務諸経費	くらしと観光課	4,796		モニタリング
230700	消費生活の安定と向上	くらしと観光課	90,546		
001	消費者センター経費	くらしと観光課	83,774	概ね順調／事業手法の見直し	
002	消費生活展実施経費	くらしと観光課	6,772	停滞／事業手法の見直し	

基本政策Ⅱ-3(小計)

1,270,059

## 基本政策Ⅲ-1「緑と環境共生」

## 【7施策-58事務事業(評価対象36)】

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
310100	スマートシティ“エコポリス板橋”の推進	環境政策課	34,294		
001	環境基本計画推進経費	環境政策課	15,181		モニタリング
002	環境基本計画推進経費(一般廃棄物処理基本計画)	資源循環推進課	1,690		モニタリング
003	スマートシティ推進事業経費	環境政策課	17,423	概ね順調／事業手法の見直し	
310200	低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進	環境政策課	102,782		
001	環境マネジメントシステム普及・啓発	環境政策課	14,573	達成／事業の廃止	
002	板橋区環境マネジメントシステム推進	環境政策課	25,861	概ね順調／事業手法の見直し	
003	新エネルギー・省エネルギー普及啓発経費	環境政策課	47,459	概ね順調／事業手法の見直し	
004	地球温暖化防止対策	環境政策課	5,767	概ね順調／工夫して継続	
005	地球温暖化防止普及・啓発	環境政策課	5,293	順調／工夫して継続	
006	事務諸経費	環境政策課	3,829		モニタリング
310300	環境教育・協働の推進	環境政策課	235,442		
001	環境協働推進経費	環境政策課	34,655	概ね順調／工夫して継続	
002	エコポリスセンター運営経費	環境政策課	200,787	概ね順調／事業手法の見直し	
310400	快適で健康に暮らせる生活環境の実現に向けた取り組みの推進	環境政策課	151,710		
001	啓発宣伝	環境政策課	6,600	概ね順調／事業手法の見直し	
002	公害対策	環境政策課	75,809	概ね順調／工夫して継続	
003	大気監視	環境政策課	41,088	概ね順調／事業手法の見直し	
004	騒音監視	環境政策課	12,383	順調／工夫して継続	
005	事務諸経費	環境政策課	15,830		モニタリング
310500	循環型社会の実現に向けた取り組みの推進	資源循環推進課	7,091,706		
001	板橋かたつむり運動推進経費	資源循環推進課	16,676	概ね順調／事業手法の見直し	
	生ごみリサイクル	資源循環推進課	2,635		
002	環境美化啓発経費	資源循環推進課	29,658	順調／工夫して継続	
003	エコポリス板橋環境行動会議、エコポリス板橋地区環境行動委員会	資源循環推進課	18,107	順調／工夫して継続	
004	ふれあい指導	資源循環推進課	312,574	概ね順調／事業手法の見直し	
	大規模建築物排出指導	資源循環推進課	4,514		
005	浄化槽指導経費	資源循環推進課	1,770		モニタリング
006	集団回収	資源循環推進課	98,017	概ね順調／工夫して継続	
007	東清掃事務所維持管理経費	板橋東清掃事務所	46,525		モニタリング
008	西清掃事務所維持管理経費	板橋西清掃事務所	26,137		モニタリング
009	志村清掃事業所維持管理経費	板橋東清掃事務所	99,637		モニタリング
010	中継所維持管理経費	板橋西清掃事務所	16,139		モニタリング
011	リサイクルプラザ運営経費	資源循環推進課	66,893	順調／工夫して継続	
012	臨時職員賃金	資源循環推進課	37,585		モニタリング
013	安全衛生管理経費	資源循環推進課	34,865		モニタリング
014	事務諸経費(収集総務)	資源循環推進課	29,489		モニタリング
015	車両雇上	資源循環推進課	2,403,046		モニタリング
016	車両更新・維持	資源循環推進課	300,947		モニタリング
017	作業運営	資源循環推進課	293,512		モニタリング
018	古紙回収	資源循環推進課	171,455	概ね順調／工夫して継続	
	ペットボトル回収	資源循環推進課	323,495		
	びん・缶回収	資源循環推進課	300,416		
	トレイ・ボトル回収	資源循環推進課	27,334		
	使用済小型電子機器等回収	資源循環推進課	17,433		
	拠点回収	資源循環推進課	44,364		
	不燃ごみ資源化	資源循環推進課	161,152		
019	し尿収集経費	資源循環推進課	10,461		モニタリング
020	動物死体処理経費	資源循環推進課	15,021		モニタリング



No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
021	ごみ処理券経費	資源循環推進課	51,702		モニタリング
022	粗大ごみ受付センター経費	資源循環推進課	40,716		モニタリング
023	資源化施設運営経費	資源循環推進課	186,780		モニタリング
024	中間処理経費	資源循環推進課	1,899,387		モニタリング
025	事務諸経費（資源総務）	資源循環推進課	3,264		モニタリング
310600	自然環境と生物多様性の保全	環境政策課	219,876		
001	水辺ふれあい	環境政策課	12,961	概ね順調／事業手法の見直し	
002	都市の水循環回復	環境政策課	9,527	概ね順調／工夫して継続	
003	自然回復	環境政策課	17,909	概ね順調／事業手法の見直し	
004	熱帯環境植物館運営経費	環境政策課	179,479	順調／工夫して継続	
310700	緑化の推進と自然にふれあう機会の創出	みどり公園課	3,621,500		
001	グリーンフェスタ	みどり公園課	2,140	概ね順調／工夫して継続	
002	地域緑化啓発	みどり公園課	17,721	概ね順調／工夫して継続	
003	民間施設緑化	みどり公園課	15,020	概ね順調／工夫して継続	
004	保存樹木等保護	みどり公園課	25,548	概ね順調／事業手法の見直し	
005	植物園管理運営経費	みどり公園課	41,397	概ね順調／工夫して継続	
006	分取造林育成	みどり公園課	3,304	概ね順調／事業手法の見直し	
007	維持管理	みどり公園課	1,483,511	順調／工夫して継続	
008	こども動物園等	みどり公園課	129,806	順調／工夫して継続	
009	こどもの池	みどり公園課	33,736	順調／工夫して継続	
010	公園・公衆便所	みどり公園課	157,294	順調／工夫して継続	
011	小規模改修	みどり公園課	107,599	順調／工夫して継続	
012	新設	みどり公園課	432,886	順調／工夫して継続	
013	改修	みどり公園課	1,171,538	順調／工夫して継続	

基本政策Ⅲ-1(小計)

11,457,310

基本政策Ⅲ-2「万全な備えの安心・安全」

【7施策-40事務事業(評価対象30)】

320100	地域防災の支援	地域防災支援課	169,732		
001	総合防災訓練、総合防災重点地区訓練	地域防災支援課	11,141	概ね順調／工夫して継続	
002	住民防災組織	地域防災支援課	55,376	概ね順調／工夫して継続	
003	区民消防隊	地域防災支援課	13,967	概ね順調／工夫して継続	
004	防災意識啓発	地域防災支援課	22,893	概ね順調／工夫して継続	
005	避難所整備経費（地域防災支援課）	地域防災支援課	17,561	概ね順調／工夫して継続	
006	消防団関係経費	地域防災支援課	16,084	概ね順調／工夫して継続	
007	災害対策諸経費（地域防災支援課）	地域防災支援課	32,710	概ね順調／工夫して継続	
320200	減災・防災対策の推進	防災危機管理課	307,392		
001	危機管理対策経費	防災危機管理課	33,530	順調／工夫して継続	
002	防災センター経費	防災危機管理課	146,237	順調／工夫して継続	
003	避難所整備経費（防災危機管理課）	防災危機管理課	68,933	順調／工夫して継続	
004	災害見舞金	防災危機管理課	2,570		モニタリング
005	災害対策諸経費（防災危機管理課）	防災危機管理課	56,122	順調／工夫して継続	
320300	防犯力の高いひと・まちづくりの推進	防災危機管理課	131,909		
001	生活安全推進経費	防災危機管理課	131,909	概ね順調／工夫して継続	
320400	老朽建築物等対策の推進	建築指導課	315,102		
001	老朽建築物等対策事業経費	建築指導課	39,256	概ね順調／工夫して継続	
002	建築指導経費	建築指導課	271,615		モニタリング
003	がけ・よう壁助成経費	建築指導課	4,231	概ね順調／工夫して継続	
320500	倒れない・燃え広がらないまちづくりの推進	市街地整備課	1,250,705		
001	都市防災不燃化促進	市街地整備課	7,674	概ね順調／目標値・指標の見直し	
002	防災都市づくり推進	市街地整備課	4,584		モニタリング
003	市街地整備事務費	市街地整備課	281		モニタリング
004	木造賃貸住宅地区整備促進	市街地整備課	36,013	順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
005	木密地域不燃化特区事業	市街地整備課	437,459	概ね順調／工夫して継続	
006	木造住宅耐震化推進	市街地整備課	53,106	概ね順調／目標値・指標の見直し	
007	緊急避難路整備	市街地整備課	10,338		モニタリング
008	細街路拡幅・指導経費	市街地整備課	317,339	順調／工夫して継続	
009	耐震調査助成経費	市街地整備課	373,000	概ね順調／目標値・指標の見直し	
010	無電柱化促進事業経費	都市計画課	10,911	順調／工夫して継続	
320600	感染症等予防対策の推進	予防対策課	1,683,406		
001	防疫措置	予防対策課	50,100		モニタリング
002	予防接種	予防対策課	1,520,715	概ね順調／工夫して継続	
003	結核健康診断	予防対策課	36,128	順調／工夫して継続	
004	結核患者医療費公費負担	予防対策課	43,515		モニタリング
005	結核児童療育給付	予防対策課	715		モニタリング
006	難病患者地域支援対策推進	予防対策課	8,634		モニタリング
007	感染症定点観測経費	予防対策課	4,022	概ね順調／事業手法の見直し	
008	エイズ予防対策経費	予防対策課	3,775	順調／工夫して継続	
009	インフルエンザ予防接種助成事業（公害保健福祉事業）	予防対策課	2,344	概ね順調／目標値・指標の見直し	
010	事務諸経費	予防対策課	13,458		モニタリング
320700	食品・環境の衛生力向上	生活衛生課	340,537		
001	食品衛生	生活衛生課	148,581	順調／工夫して継続	
002	環境衛生	生活衛生課	65,634	概ね順調／事業手法の見直し	
003	医務・薬務	生活衛生課	91,252	概ね順調／事業手法の見直し	
004	狂犬病予防及び動物の愛護・管理	生活衛生課	35,070	概ね順調／工夫して継続	

基本政策Ⅲ-2(小計) 4,198,783

基本政策Ⅲ-3「快適で魅力あるまち」

【9施策-62事務事業(評価対象47)】

330100	地域特性を活かした総合的なまちづくりの推進	都市計画課	102,533		
001	都市計画審議会	都市計画課	4,370		モニタリング
002	地域地区検討	都市計画課	28,692	順調／工夫して継続	
003	赤塚周辺地区ガイドライン策定	都市計画課	3,152	停滞／事業手法の見直し	
004	市街地整備の促進	都市計画課	95		モニタリング
005	都市計画事務費	都市計画課	45,812		モニタリング
006	地区計画推進	都市計画課	20,412		モニタリング
330200	美しいまちなみ景観の推進	都市計画課	37,593	順調／工夫して継続	
001	都市景観計画推進	都市計画課	37,593	順調／工夫して継続	
330300	利便性の高い公共交通網の整備促進	都市計画課	114,115	概ね順調／工夫して継続	
001	コミュニティバス事業	都市計画課	10,402	順調／工夫して継続	
002	東武東上線立体化促進（都市計画課）	都市計画課	17,252	順調／工夫して継続	
003	東武東上線立体化促進（拠点整備課）	拠点整備課	65,628	順調／工夫して継続	
004	東西を結ぶ新たな公共交通網整備促進	都市計画課	2,010	順調／工夫して継続	
005	交通政策基本計画策定	都市計画課	18,823	順調／工夫して継続	
330400	利便性の高い都市計画道路の整備促進	都市計画課	222,985		
001	補助87号線	計画課	175,978	概ね順調／工夫して継続	
002	補助249号線	計画課	47,007	順調／工夫して継続	
330500	区道・橋りょう等の安全で快適な環境の確保	計画課	5,043,057		
001	道路管理経費	土木部管理課	288,038	順調／工夫して継続	
002	事務諸経費	土木部管理課	8,400		モニタリング
003	境界確定経費	土木部管理課	88,784		モニタリング
004	地籍調査経費	土木部管理課	47,167		モニタリング
005	道路占用工事調整経費	土木部管理課	26,639		モニタリング
006	土木事務所等維持管理経費	工事課	15,271		モニタリング
007	道路等設計・工事事務費（計画課）	計画課	13,660		モニタリング
008	道路等設計・工事事務費（工事課）	工事課	12,633		モニタリング

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
009	道路維持	工事課	461,054	順調／工夫して継続	
010	橋りょう維持	計画課	401,966	順調／工夫して継続	
011	道路清掃	工事課	395,785	順調／工夫して継続	
012	区道補修	計画課	1,436,251	概ね順調／工夫して継続	
013	改良	計画課	314,130	概ね順調／工夫して継続	
014	私道整備助成	工事課	44,116	順調／工夫して継続	
015	私道排水設備助成	工事課	17,887	順調／工夫して継続	
016	自転車利用環境整備経費	計画課	2,535	概ね順調／目標値・指標の見直し	
017	街灯整備維持経費	工事課	1,409,965	順調／工夫して継続	
018	商店街等残置灯経費	工事課	25,840	順調／工夫して継続	
019	河川維持管理経費（計画課）	計画課	1,882	停滞／目標値・指標の見直し	
020	河川維持管理経費（工事課）	工事課	10,256	順調／工夫して継続	
021	排水場維持管理経費	工事課	9,917	順調／工夫して継続	
022	ユスリカ駆除対策経費	工事課	10,881	順調／工夫して継続	
330600	放置自転車対策等交通安全の推進	交通安全課	1,081,650		
001	交通安全啓発経費	交通安全課	40,565	概ね順調／目標値・指標の見直し	
002	自転車駐車場維持管理	交通安全課	699,797	順調／工夫して継続	
003	自転車利用ルール推進	交通安全課	136,879	順調／工夫して継続	
004	放置自転車撤去・保管	交通安全課	171,477	順調／工夫して継続	
005	自転車駐車場建設経費	交通安全課	31,905	順調／工夫して継続	
006	交通対策事務費	交通安全課	1,027		モニタリング
330700	駅周辺や商店街等を中心とした良質な市街地の形成促進	拠点整備課	245,562	概ね順調／目標値・指標の見直し	
001	板橋地域まちづくり推進	拠点整備課	146,226	概ね順調／工夫して継続	
002	高島平地域まちづくり推進	拠点整備課	27,568	概ね順調／事業手法の見直し	
003	上板橋駅南口駅前地区（まちづくり事業の推進）	拠点整備課	36,933	概ね順調／工夫して継続	
004	大山町クロスポイント周辺地区	拠点整備課	20,143	概ね順調／工夫して継続	
005	計画促進	拠点整備課	14,692		モニタリング
330800	ユニバーサルデザインの推進	障がい者福祉課	22,006	概ね順調／工夫して継続	
001	ユニバーサルデザイン推進経費	障がい者福祉課	22,006	概ね順調／工夫して継続	
330900	多様で良質な住まい・住環境の確保	住宅政策課	1,535,796	概ね順調／工夫して継続	
001	建築審査会・建築紛争調整委員会運営経費	住宅政策課	12,214		モニタリング
002	住宅マスタープラン推進経費	住宅政策課	8,906	順調／目標値・指標の見直し	
003	住宅対策審議会運営経費	住宅政策課	8,777	順調／工夫して継続	
004	公共住宅公募事務	住宅政策課	2,001	停滞／目標値・指標の見直し	
005	住宅情報ネットワーク	住宅政策課	11,588	概ね順調／事業手法の見直し	
006	マンション対策	住宅政策課	31,959	概ね順調／事業手法の見直し	
007	区立住宅管理	住宅政策課	224,699	概ね順調／事業手法の見直し	
008	区営住宅運営	住宅政策課	348,735	順調／工夫して継続	
009	高齢者住宅管理	住宅政策課	439,449	概ね順調／目標値・指標の見直し	
010	改良住宅運営	住宅政策課	45,198	概ね順調／事業手法の見直し	
011	まちづくり推進住宅管理	住宅政策課	10,542	停滞／事業手法の見直し	
012	事務諸経費	住宅政策課	19,410		モニタリング
013	小茂根一丁目住宅改築経費	住宅政策課	344,559	順調／工夫して継続	
014	坂下一丁目住宅改築経費	住宅政策課	27,759	順調／工夫して継続	

基本政策Ⅲ－3(小計)

8,405,297

## 「計画を推進する区政経営」

## 【7方向性-120事務事業(評価対象33)】

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
990100	総合的な区政の推進と区役所の人づくり・組織づくり	経営改革推進課	18,523,021		
001	企画事務費	政策企画課	3,293	概ね順調／工夫して継続	
002	行政評価運営経費	経営改革推進課	10,081	概ね順調／工夫して継続	
003	企画事務費	経営改革推進課	2,538		モニタリング
004	財政事務費	財政課	4,260		モニタリング
005	「平和基金」積立金	財政課	250		モニタリング
006	「災害対策基金」積立金	財政課	5,171		モニタリング
007	「いたばしボランティア基金」積立金	財政課	1,488		モニタリング
008	「住宅基金」積立金	財政課	2,943		モニタリング
009	「義務教育施設整備基金」積立金	財政課	2,922,050		モニタリング
010	「佐藤太清青少年美術奨励基金」積立金	財政課	52		モニタリング
011	「櫻井徳太郎民俗学研究奨励基金」積立金	財政課	25		モニタリング
012	公債費	財政課	2,952,754		モニタリング
013	減債基金積立金	財政課	603,999		モニタリング
014	財政調整基金積立金	財政課	5,928,293		モニタリング
015	公共施設等整備基金積立金	財政課	2,011,889		モニタリング
016	いたばし応援基金積立金	財政課	6,173		モニタリング
017	予備費	財政課	61,933		モニタリング
018	特別区協議会、人事・厚生事務組合等負担金	総務課	157,423		モニタリング
019	区政功労者表彰経費	総務課	3,531		モニタリング
020	新年賀詞交歓会経費	総務課	5,290		モニタリング
021	統計調査経費	総務課	68,952		モニタリング
022	庁舎保安警備業務委託経費	総務課	15,946		モニタリング
023	交際費	総務課	2,891		モニタリング
024	郵便料	総務課	299,422		モニタリング
025	文書・法規関係事務費	総務課	117,709		モニタリング
026	総務関係事務費	総務課	31,881		モニタリング
027	災害補償費	人事課	10,485		モニタリング
028	東京都職員共済組合事務従事職員人件費負担金	人事課	46,116		モニタリング
029	東京都職員共済組合業務経理負担金	人事課	32,104		モニタリング
030	嘱託員経費	人事課	56,181		モニタリング
031	臨時職員賃金	人事課	56,857		モニタリング
032	職員福利厚生事業	人事課	100,678		モニタリング
033	職員住宅事業	人事課	23,013		モニタリング
034	職員互助会運営費補助金	人事課	48,183		モニタリング
035	職員育成経費	人事課	58,646	順調／工夫して継続	
036	特別区協議会、人事・厚生事務組合等負担金	人事課	22,273		モニタリング
037	被災地支援経費	人事課	3,155		モニタリング
038	総務関係事務費	人事課	95,520		モニタリング
039	庁舎維持管理経費	庁舎管理・契約課	879,262		モニタリング
040	庁用自動車管理	庁舎管理・契約課	116,336		モニタリング
041	契約・検査事務費	庁舎管理・契約課	117,842		モニタリング
042	事務諸経費	課税課	5,929		モニタリング
043	臨時職員賃金	課税課	1,416		モニタリング
044	賦課徴収用諸用紙印刷経費	課税課	21,106		モニタリング
045	事務諸経費	課税課	116,680		モニタリング
046	徴税指導員経費	納税課	11,855		モニタリング
047	過誤納還付金	納税課	203,106		モニタリング
048	事務諸経費	納税課	2,517		モニタリング
049	賦課徴収用諸用紙印刷経費	納税課	6,563		モニタリング
050	滞納システム運営経費	納税課	9,454		モニタリング



No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
051	納付案内センター運営経費	納税課	21,862	順調／工夫して継続	
052	事務諸経費	納税課	33,867		モニタリング
053	赤塚庁舎維持管理経費	赤塚支所	208,164		モニタリング
054	総務関係事務費	会計管理室	38,605		モニタリング
055	消耗器材、印刷費等	会計管理室	13,402		モニタリング
056	公金取扱、口座振替及び送金手数料等	会計管理室	60,481		モニタリング
057	委員報酬	選挙管理委員会事務局	14,050		モニタリング
058	委員費用弁償	選挙管理委員会事務局	2,077		モニタリング
059	選挙啓発経費	選挙管理委員会事務局	9,770		モニタリング
060	事務諸経費	選挙管理委員会事務局	9,404		モニタリング
061	区長・区議会議員選挙執行準備経費	選挙管理委員会事務局	87,047		モニタリング
062	委員報酬（監査）	監査委員事務局	7,718		モニタリング
063	委員等費用弁償（監査）	監査委員事務局	996		モニタリング
064	事務諸経費（監査）	監査委員事務局	2,442		モニタリング
065	議員報酬等（区議会）	区議会事務局	625,980		モニタリング
066	議会交際費（区議会）	区議会事務局	1,789		モニタリング
067	各種会議費（区議会）	区議会事務局	2,798		モニタリング
068	各種負担金（区議会）	区議会事務局	3,700		モニタリング
069	議員等費用弁償（区議会）	区議会事務局	11,142		モニタリング
070	政務活動費（区議会）	区議会事務局	90,340		モニタリング
071	資料図書充実（区議会）	区議会事務局	5,450		モニタリング
072	事務諸経費（区議会）	区議会事務局	6,423		モニタリング
990200	安心・安全で魅力ある公共施設への再編・整備	経営改革推進課	1,995,994		
001	施設保全	施設経営課	60,841		モニタリング
002	一般事務費（営繕）	施設経営課	25,919		モニタリング
003	施設建設事務費（営繕）	施設経営課	6,458		モニタリング
004	金融機関元利償還金	政策企画課	1,786,297		モニタリング
005	区有財産管理費	政策企画課	106,322		モニタリング
006	板橋駅板橋口駅前用地活用経費	政策企画課	10,157		モニタリング
990300	質の高い区民サービスの提供	経営改革推進課	3,968,035		
001	広聴活動経費	広聴広報課	22,183		モニタリング
002	区民相談経費	広聴広報課	47,210		モニタリング
003	事務諸経費	広聴広報課	23,037		モニタリング
004	住民情報・福祉総合システム運営経費	I T推進課	1,274,202		モニタリング
005	施設利用管理システム運営経費	I T推進課	65,406	順調／工夫して継続	
006	財務情報システム運営経費	I T推進課	68,749		モニタリング
007	住民基本台帳ネットワークシステム運営経費	I T推進課	26,968		モニタリング
008	全庁LAN運営経費	I T推進課	458,934	順調／工夫して継続	
009	総合行政ネットワーク運営経費	I T推進課	24,163		モニタリング
010	地理情報システム運営経費	I T推進課	33,844		モニタリング
011	板橋区情報処理センター維持管理経費	I T推進課	200,731		モニタリング
012	事務諸経費	I T推進課	15,830		モニタリング
013	住居表示経費	戸籍住民課	28,683	順調／工夫して継続	
014	戸籍住民基本台帳経費	戸籍住民課	607,451	順調／工夫して継続	
015	個人番号カード発行経費	戸籍住民課	330,265	概ね順調／工夫して継続	
016	戸籍情報システム運営経費	戸籍住民課	185,298	順調／工夫して継続	
017	区民事務所維持管理経費	戸籍住民課	555,081	順調／工夫して継続	
990400	情報公開の推進と個人情報の保護	経営改革推進課	82,122		
001	情報公開・個人情報保護審議会等運営経費	区政情報課	12,805	順調／工夫して継続	
002	区政資料室運営経費	区政情報課	18,948	順調／工夫して継続	
003	公文書館運営	区政情報課	26,280	順調／工夫して継続	
004	会議録等作成経費（区議会）	区議会事務局	24,089	概ね順調／工夫して継続	

No.	施策・事務事業名	所管課	フルコスト (30年度決算・千円)	標語／改善の方向性	備考
990500	シティプロモーションの推進	経営改革推進課	259,067		
001	「広報いたばし」発行	広聴広報課	127,214	概ね順調／事業手法の見直し	
002	総合行政情報誌発行	広聴広報課	30,831	概ね順調／工夫して継続	
003	映像広報	広聴広報課	13,783	概ね順調／工夫して継続	
004	ホームページ運営	広聴広報課	11,138	概ね順調／事業手法の見直し	
005	シティプロモーション	広聴広報課	47,283	概ね順調／工夫して継続	
006	区議会だより発行	区議会事務局	21,403	順調／工夫して継続	
007	議会中継経費	区議会事務局	7,415	順調／工夫して継続	
990600	地域コミュニティの活性化と協働の推進	経営改革推進課	1,225,845		
001	コミュニティ組織推進	地域振興課	10,442	順調／工夫して継続	
002	町の功労者表彰	地域振興課	1,659	順調／工夫して継続	
003	掲示板維持管理・チラシ配付	地域振興課	93,410	順調／工夫して継続	
004	成人の日のつどい	地域振興課	15,127	順調／工夫して継続	
005	コミュニティ活性化事業支援	地域振興課	28,981	順調／工夫して継続	
006	地域会議運営経費	地域振興課	3,886	概ね順調／事業手法の見直し	
007	ボランティア・NPO活動推進経費	地域振興課	27,840	概ね順調／工夫して継続	
008	事務諸経費	地域振興課	6,979		モニタリング
009	地域センター維持管理経費	地域振興課	826,068	順調／工夫して継続	
010	区民集会所維持管理経費	地域振興課	211,453	順調／工夫して継続	
990700	女性の活躍と男女共同参画の推進	経営改革推進課	55,761		
001	啓発・普及	男女社会参画課	20,602	順調／工夫して継続	
002	男女平等推進センター	男女社会参画課	26,987	順調／工夫して継続	
003	行動計画の推進	男女社会参画課	845		モニタリング
004	事務費	男女社会参画課	7,327		モニタリング

計画を推進する区政経営(小計) 26,109,845

フルコスト 集計	(単位:千円)
基本目標Ⅰ 未来をはぐくむあたたかいまち	122,482,504
基本目標Ⅱ いきいきかがやく元気なまち	24,810,518
基本目標Ⅲ 安心・安全で快適な緑のまち	24,061,390
計画を推進する区政経営	26,109,845
合計	197,464,257



# 付 録

- 会議開催状況
- 令和元年度板橋区行政評価委員会報告書（写）

## ○ 会議開催状況

### 1 経営革新本部（庁議） 開催状況

開催日・会議	内容等
平成 31 年 4 月 24 日（水） 経営革新本部 （平成 31 年度第 1 回）	・平成 31 年度行政評価の進め方について
令和元年 9 月 3 日（火） 経営革新本部 （令和元年度第 2 回）	・外部評価結果の報告 ・所管部による施策モニタリングと事務事業 評価の報告

### 2 経営革新検討会 開催状況

開催日	内容等
平成 31 年 3 月 25 日（月） 経営革新検討会 （平成 30 年度第 2 回）	・平成 31 年度行政評価の進め方（案）について
令和元年 7 月 26 日（金） 経営革新検討会 （令和元年度第 1 回）	・行政評価結果（案）について

※経営革新検討会は、行財政改革に係る具体的事項を検討するもので、政策経営部長を会長とし、主に課長級職員で構成しています。

令和元年度  
板橋区行政評価委員会  
報告書

令和元年8月6日  
板橋区行政評価委員会

## 目 次

1	外部評価結果に対する「行政評価委員長」総評	1
2	外部評価の目的	3
3	外部評価活動	3
	(1) グループ編成と役割分担	3
	(2) 評価対象施策の選定	3
	(3) 評価対象関連施設の視察	3
	(4) 公開ヒアリングの実施	4
4	外部評価の視点	4
5	評価評語及び改善の方向性	4
6	外部評価結果	5
	(1) 外部評価対象の施策	5
	(2) 外部評価結果の決定	5
	(3) 外部評価結果について	5
7	外部評価結果（施策別）	7
8	外部評価結果に対する委員の所見	16

### <参考資料>

1	行政評価委員名簿	24
2	行政評価委員会等開催状況	24

## 1 外部評価結果に対する「行政評価委員長」総評

令和元年の板橋区行政評価外部評価を終えた。今年度は委員の交代はなく、これまで通り計9名の委員が3名ずつ昨年と同じグループに分かれて、合計15施策、125の事務事業を対象に外部評価を実施した。

ここ数年は事務事業一つひとつではなく、施策に注目して外部評価を行ってきた。こうした行政評価の方針や委員会としての意図に対する各所管課の担当者の方々の理解が徐々に広がっており、施策評価として定着してきたのではないかと、というのが今年度の第一印象であった。行政評価制度が充実してきていることの一つの現われでもあろう。

その一方で、いくつかの課題もあった。はじめに、施策の目的が基本政策や基本目標と必ずしも合致していないものや、施策と事務事業の関係性が今一つ明確になっていないものが見受けられたことである。その原因としていくつかの点が指摘できるだろう。第一に、施策の目標が多岐にわたり、必ずしも焦点を絞り込むことができていない点である。その結果、基本目標とは必ずしもつながらない施策目標が設定され、それに基づいた施策指標になってしまっていた。第二に、施策の位置づけや役割を踏まえ、その目的を達成するために必要な事務事業の構成になっていないものも見受けられたことである。施策を構成する事務事業には、これまでに多少なりとも改良、改善しながら一定期間継続されてきたものが多いことから、基本的には所与のものとしてされており、統廃合されるケースは少ない。社会の状況が激しく変化し、区民のニーズも多様化し、それとともに行政に求められる責任や役割も刻々と変わっていく中で、施策の目的や目標を見直し、施策を構成する各事務事業がその目的や目標を達成するために必要であるか、有益であるかを改めて精査することが急務であると強く感じた。

次に、PDCAサイクルについてである。今年度も、アウトプットに留まるのではなく、アウトカムイメージを明確にしたPDCAサイクルを意識することが重要であると引き続き強調しており、このことは各所管課においても共有されていると感じている。しかしながら、施策の指標が参加人数や開催回数など量的なものとなり、それに合わせる形で活動指標に留まっているケースが少なくなかった。一応のアウトカムイメージは示されているが、具体的にどういう状況を指すのかが不明確なものも見受けられた。アウトカムイメージの実現に向けて、各施策が実際にどのように進められ、どのような成果が上がっているのか、課題は何であるのかなどについて確認し、修正・改善につなげていくための指標を設定することが必要ではないだろうか。さらに言えば、アウトカムイメージに記されている内容が、基本目標に直接つながっていなかったり、施策を構成する事務事業によって達成されるものであるかどうかという点で少なからず疑問があった。これらの点については、行政評価委員会として一昨年度あたりからアウトカムイメージを重要課題として掲げた取り組みを進めてきたが、各所管全体への浸透がまだ不十分であるのではないかと懸念が残った。またそれ以上に、徹底されない要因として、担当者の異動や交代等が影響を与えているのではないかとすることも感じられた。アウトカムイメージに対する理解とそれに向けたPDCAサイクルの在り方を、今一度各所管課で検討し、共有していただければと思う。そして、個別の事業やイベントの実施状況のチェック、問題点、課題の発見・改善も重要ではあるが、各



事業が施策の目的や目標を達成するためものになっているかどうか、それをどのようにチェックするのか、その方法が適切かどうか、などの諸点が重要であるという点に立ちかえり、基本目標を十分に意識しながら施策、事務事業の構成を吟味し、それに伴うアウトカムイメージおよび指標の再検討を是非行っていただきたい。

併せて、昨年度から導入したSWOT分析（「強み(Strength)」「弱み(Weakness)」「機会(Opportunity)」「脅威(Threat)」の頭文字）の手法を利用した自己点検についても、ヒト・モノ・カネを中心とした組織の内部要因の「強み」「弱み」、経済情勢や規制、国際環境の変化、業界の動向、顧客や同業他社の状況といった外部要因の「プラス要因」「マイナス要因」を改めて検証し直し、それぞれの関連性を分析し対応策を精査することにより、各施策の実施・運営に生かしていくよう、区全体として再確認することも重要な課題であると考えられる。

以上、いくつかの点を課題として指摘してきたが、これらによって板橋区の行政評価の現状が大きく否定されるものではない。むしろ、いずれもより充実した板橋区行政の実現に向けての取り組み課題であり、その一助となるべき行政評価の制度と実践の改善にもつながる前向きなものであると確信している。行政評価の方針、評価を行う際の委員会としての方向性、そして評価される立場にある各所管課の理解が共通化していくことは、行政評価を行い、その結果を活用していくうえで極めて重要な要素である。この点からも、板橋区の行政評価制度はより一層充実してきていると評価することができるのではないかと感じる。是非今後もさらに有効な制度となるようレベルアップを続けていければと考えている。

最後に、昨年度の外部評価における一つの課題であった「区民の視点」について、若干触れておきたい。各グループには区民委員が一名ずつ配置され、すべての施策についてコメント／質問をするという体制を今年度も実施した。様々な施策や事務事業の内容、位置づけ等について、必ずしも専門家ではない立場で意見、コメントすることについて、果たして適切なものにできるのか、どこまで踏み込んでコメントすべきか、などが課題となってきた。また、区民委員にとっても、広範囲にわたる分野について一つひとつ意見、コメントすることには相応の負担を伴う。さらに、必ずしも区政全体にかかわる事項でない場合などもあり、指摘を受ける所管課にとっても対応が難しい状況が見られたことも事実であろう。しかしながら、それらが仮に居住地域の特徴的な問題や個別事案であったとしても、提示される意見、コメントは、いずれもやはり区民としての率直な視点からのものであり、貴重なものである。区役所や専門家の立場からは見過ごしてしまう可能性があるものも少なくなく、是非今後も区民委員による積極的な参加と幅広い角度からの意見やコメントに期待したい。

今年度の外部評価についても、例年と同様に、各委員の意見やコメントが所見としてまとめられている。特に各委員が担当した施策・事務事業の個別的内容に関連のある事項はこの総評では言及していないので、是非詳しくお読みいただき、参考にいただければ幸いである。

令和元年8月6日

板橋区行政評価委員会  
委員長 内藤 二郎

## 2 外部評価の目的

板橋区は、平成 13 年 9 月に行政評価制度を導入するにあたり、行政内部の自己診断にとどまらず、学識経験者の専門性や区民の視点に立った第三者による客観的な評価を取り入れることとし「板橋区行政評価委員会」を設置しました。板橋区行政評価委員会は、板橋区長から委嘱された学識経験者 6 人と公募区民 3 人の計 9 人で構成されています。

板橋区行政評価委員会による外部評価は、行政に説明責任を果たさせるとともに、その透明性を高め、さらには行政評価システムの客観性と公正性を確保することを目的としています。また、効率的・効果的な区政経営の推進にも資するとともに、区の各組織の自己革新を促進するための提言を行う役割も担っています。

## 3 外部評価活動

### (1) グループ編成と役割分担

行政評価委員会は外部評価を効率的に進めるため、9名の委員を1グループ3人（学識経験者2人、公募区民1人）のA・B・Cの3グループに分けて編成し、各グループに基本政策が割り当てられ、その中から選定した施策について評価を実施していくこととしています。

また、委員の役割分担として、グループごとに学識経験者委員が中心となって運営し、専門的見地から評価していくとともに、公募区民委員は区民視点から各グループで担当する施策に対して確認や意見等をします。

### (2) 評価対象施策の選定

令和元年 5 月 30 日に開催した行政評価委員会（令和元年度第 1 回）において、「基本計画 2025」に位置づけられた全 68 施策のうち、今年度は次の基本政策の中から 15 施策を外部評価対象として選定しました。

基本政策Ⅰ－3「安心の福祉・介護」から 5 施策 …… B グループ  
基本政策Ⅱ－3「光輝く板橋ブランド・産業活力」から 5 施策 …… A グループ  
基本政策Ⅲ－3「快適で魅力あるまち」から 5 施策 …… C グループ

### (3) 評価対象関連施設の視察

効果的な外部評価の実施を図るため、平成 23 年度から外部評価対象施策に関連する施設の視察を実施しています。

今年度は 6 月 4 日～6 月 6 日に実施しました。各グループは半日行程で 2～3 施設ずつ回り、施設担当者及び現地担当者からの案内や説明のもと、質疑応答を交えながら施設や事業を視察しました。

今回視察した場所は以下のとおりです。※[ ]内は施策CD

- ① [130100] 特別養護老人ホームみどりの苑[指定管理者]
- ② [130300] おとしより保健福祉センター
- ③ [130600] 障がい者福祉センター[指定管理者]
- ④ [230200] ものづくり研究開発連携センター（MIC）第一ビル  
※板橋産業技術支援センター含む
- ⑤ [230500] 成増農業体験学校／区民農園（成増四丁目第 1 農園）

- ⑥ [330700] 大山町クロスポイント周辺地区（大山町 25 番地周辺）
- ⑦ [330800] 板橋区役所（南館 2・3 階）
- ⑧ [330900] 中丸けやき苑

#### （４）公開ヒアリングの実施

行政評価委員会の各グループで公開ヒアリングを実施しました（計 5 日間・約 14 時間実施）。この間に、延べ 14 名の方がヒアリングを傍聴されました。

ヒアリングは、まず所管課長から施策の概要やアウトカムイメージ等の説明を受け、事務事業を含む施策全体についての質疑応答を行う形で進めました。このヒアリングは、職員の意識改革をさらに進め、区民への説明責任を果たすとともに、必要に応じて施策・事務事業の見直しを促すための重要な場でもあります。

所管部署からは施策のアウトカムイメージを引き出すことを意識しつつ、各委員の個別研究やヒアリングを踏まえて、各グループで外部評価結果の所見をまとめました。

なお、公開ヒアリングにとどまらず、平成 24 年度から行政評価委員会では、所管部署との意見交換会を実施しています。この取り組みは、外部評価結果「案」を外部評価対象施策の所管部署に対して事前に示したうえで、評価結果に至った過程や評価結果に対する見解、事実誤認がないかの確認などについて、行政評価委員会と所管部署の各々が共有することで、より充実した外部評価とすることを目的としたものです。

（今年度は、行政評価委員会と所管部署からの希望がなかったため、開催していません）

## 4 外部評価の視点

施策評価に対する外部評価の視点については、第 1 回行政評価委員会において、以下のとおり決定しました。

- ① 成果の分析
  - ア 施策目標に対する成果（実施値）の推移について
  - イ 目標と成果にギャップがある場合の要因について
- ② 手段・環境変化の分析
  - ア 施策目標を達成するための手段（事務事業）の妥当性について
  - イ 環境変化への対応状況（社会状況や区民ニーズへの対応）について

## 5 評価評語及び改善の方向性

### （１）評価評語

順調	（目標の達成に向け順調に進捗し、事業継続により目標達成が見込める状態）
概ね順調	（必ずしも上向き傾向ではないが、ある程度のレベルで進捗し、事業の継続により目標達成が期待できる状態）
停滞	（目標に対して進展していない状態）
達成	（計画どおり、又は、計画より早く進捗し、目標を達成した状態）

### （２）改善の方向性

工夫して継続
事業手法の見直し
目標値・指標の見直し
事業の廃止

※計画最終年度のみ、目標を達成しなかった「未達成」を加えて、「達成」「未達成」で評価する。

## 6 外部評価結果

### (1) 外部評価対象の施策

区では行政評価制度を見直し、平成 29 年度から「基本計画 2025」のマネジメントツールとしました。

これに伴い、外部評価としての行政評価委員会については「基本計画 2025」に位置づけられた全 68 施策を 6 年間で評価し、区（経営革新本部）の評価サイクルとは歩調を合わせず、独自に計画して評価を実施することとしています。

### (2) 外部評価結果の決定

令和元年 7 月 8 日、9 日に開催した行政評価委員会（令和元年度第 2 回、第 3 回）において、各グループがヒアリングの結果を報告し、委員会で意見調整を行いました。

各所管部署から施策が目指すアウトカムのより明確なイメージを引き出しつつ、行政自らは意識できていない課題、施策の進捗度合いやそれを構成する事務事業の成果や効率性に関する意見、施策の視点から見た事務事業の役割やその有効性、貢献度などを中心に議論を重ね、合議により行政評価委員会としての外部評価結果をまとめました。

### (3) 外部評価結果について

評価評語としては、進展していない状態である「停滞」はなく、「概ね順調」が 11 施策、「順調」が 4 施策という結果となりました。

この内訳について、評価評語を政策別に見ると、基本政策Ⅰ－3「安心の福祉・介護」は「順調」が 3 施策で「概ね順調」が 2 施策、基本政策Ⅱ－3「光輝く板橋ブランド・産業活力」は 5 施策すべて「概ね順調」、基本政策Ⅲ－3「快適で魅力あるまち」は「順調」が 1 施策で「概ね順調」が 4 施策でした。合計すると 15 施策中 11 施策が「概ね順調」であり、15 施策すべてが「順調」に進捗しているとは言えないことがうかがえますが、「概ね順調」の 11 施策のうち 6 施策が「工夫して継続」となっていることから、事業の継続により目標達成が期待できる状態にあると考えられます。

改善の方向性では、基本政策Ⅰ－3「安心の福祉・介護」は「工夫して継続」が 3 施策、「目標値・指標の見直し」が 2 施策、基本政策Ⅱ－3「光輝く板橋ブランド・産業活力」は「工夫して継続」が 2 施策で「事業手法の見直し」が 3 施策、基本政策Ⅲ－3「快適で魅力あるまち」は「工夫して継続」が 4 施策、「目標値・指標の見直し」が 1 施策でした。評価にあたり、現在設定されている施策指標では、施策の進捗を確認する上で十分といえない状況であるため、新しい指標の検討が望まれるものについては、「目標値・指標の見直し」とするとともに、施策の方向性を再確認し、施策実現に向けて必要な事業の見直しが求められるものについては、「事業手法の見直し」としました。

また、数値としては表しにくいところですが、既に一定程度の成果を上げている、改善を図っている、取り組みの推進に対する努力がうかがえるなど、ストロングポイントとして評価できるところが各施策にありました。一方で、それらを差し引いて見えてきた課題やその改善の方向について指摘をしています。

なお、これらについては、具体的なことを記述していますので、7 頁以降の各施策評価の所見欄等を参照してください。

## 基本計画 2025

### 基本目標Ⅰ 未来をはぐくむあたたかいまち

#### 基本政策Ⅰ-3 安心の福祉・介護

施策 CD	施策名	事務事業数	評価評語	改善の方向性
130100	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	6	順調	工夫して継続
130200	介護サービスの充実と介護予防の推進	7	概ね順調	工夫して継続
130300	高齢者の地域包括ケアの推進	16	順調	目標値・指標の見直し
130500	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備	4	概ね順調	目標値・指標の見直し
130600	障がい者の自立支援と社会参加の促進	40	順調	工夫して継続

### 基本目標Ⅱ いきいきかがやく元気なまち

#### 基本政策Ⅱ-3 光輝く板橋ブランド・産業活力

施策 CD	施策名	事務事業数	評価評語	改善の方向性
230100	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化	2	概ね順調	事業手法の見直し
230200	産業集積の維持・発展の促進	4	概ね順調	工夫して継続
230300	創業・経営支援と人材育成・就労支援	6	概ね順調	工夫して継続
230500	都市農業の支援と農の活用	9	概ね順調	事業手法の見直し
230600	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進	5	概ね順調	事業手法の見直し

### 基本目標Ⅲ 安心・安全で快適な緑のまち

#### 基本政策Ⅲ-3 快適で魅力あるまち

施策 CD	施策名	事務事業数	評価評語	改善の方向性
330200	美しいまちなみ景観の推進	1	順調	工夫して継続
330300	利便性の高い公共交通網の整備促進	5	概ね順調	工夫して継続
330700	駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進	5	概ね順調	目標値・指標の見直し
330800	ユニバーサルデザインの推進	1	概ね順調	工夫して継続
330900	多様で良質な住まい・住環境の確保	14	概ね順調	工夫して継続

外部評価における 15 施策の評価結果を評価評語別、改善の方向性別に整理してみると、以下のようになります。

#### ① 評価評語

(単位：施策数)

	順調	概ね順調	停滞	達成	合計
令和元年度	4	11	0	0	15

#### ② 改善の方向性

(単位：施策数)

	工夫して継続	目標値・指標の見直し	事業手法の見直し	事業の廃止	合計
令和元年度	9	3	3	0	15

## 7 外部評価結果（施策別）

基本目標Ⅰ未来をはぐくむあたたかいまち  
基本政策Ⅰ-3安心の福祉・介護

施策名		130100	高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備				
施策概要		長寿社会を推進する施策を総合的に調整するとともに、介護施設などを計画的に整備する。					
区分	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値
			実績	実績	実績	計画	目標年度
施策指標	① 特別養護老人ホーム入所待機者実数	人	1,878.0	1,595.0	1,310.0	↓	↓
		達成率(%)	—	—	—	—	令和2年度
	② 地域密着型サービス拠点区内事業所数	所	62.0	61.0	62.0	63.0	69.0
		達成率(%)	89.9	88.4	89.9	91.3	令和2年度
	③ 都市型軽費老人ホーム区内事業所数	所	4.0	5.0	5.0	7.0	7.0
		達成率(%)	57.1	71.4	71.4	100.0	令和2年度
	④ 特別養護老人ホーム区内事業所数	所	16.0	16.0	16.0	18.0	18.0
		達成率(%)	88.9	88.9	88.9	100.0	令和2年度
	⑤						
外部評価	評語	順調	改善の方向性		工夫して継続		
	所見	<p>介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で生活するための基盤となるのは、自宅での生活を支える在宅医療・介護サービスが核となるので、地域密着型サービスを中心として、例えば家族が会いにくる回数や逆ステイの機会をできるだけ増やすなどの取り組みとともに、地域住民の生活支援体制づくりを総合的に進め、より身近な地域で支えていくことが望まれる。また、認知症の方のニーズだけでなく、家族のニーズも把握することが非常に大切であると考え。</p> <p>こうした視点から介護保険事業計画による事務事業の進行管理を期待するとともに、データ分析ツールとして保険者シートの活用を検討すること。</p>					

### 【区民委員意見】

高齢者施策となっているが、介護が必要な高齢者向けの施策だと認識できた。  
本人だけでなく、一緒に暮らす家族の思いも理解出来てはじめてAIPなのだ実感した。

施策名		130200	介護サービスの充実と介護予防の推進				
施策概要		介護予防の推進と介護が必要になっても適切なサービスを受けられる体制の充実を図る。					
区分	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値
			実績	実績	実績	計画	目標年度
施策指標	① 高齢者人口に占める要介護者の割合	%	18.2	18.5	19.0	19.6	22.7
		達成率(%)	80.2	81.5	83.7	86.3	令和7年度
	② 生計困難者等に対する利用者負担軽減制度事業における区内介護老人福祉施設の事業実施率	%	43.8	43.8	50.0	80.0	100.0
		達成率(%)	43.8	43.8	50.0	80.0	令和7年度
	③ 第三者評価の受審施設数	か所	27.0	27.0	28.0	26.0	28.0
		達成率(%)	62.8	62.8	65.1	92.9	令和2年度
	④						
	⑤						
外部評価	評語	概ね順調	改善の方向性		工夫して継続		
	所見	<p>「地域密着型サービス」を進めていくという一つの方向性は評価に値する。介護サービスの充実という観点では、区が主体となって実施している事業だけでなく、地域密着型サービスを展開する事業者が実施しているものも含めて、介護サービスの質を高めるために第三者評価事業などを通じて、今後も粘り強く取り組みを進めてもらいたい。</p> <p>また、低所得者対策として社会福祉法人による利用者負担軽減対策の一層の実施を期待する。施策全体を通して目立つものとしては、高齢化率の高い高島平地域における介護認定率の低さが挙げられるが、その理由としては様々な捉え方が考えられる。要因を分析した上で一事例として公表し、好事例として広まることを期待したい。</p>					

### 【区民委員意見】

現在の組織は、利用者目線での編成となっているため、事業実施側としては情報共有が難しいなどの弱みが出ていることが認識できた。  
介護事業については独自性を出しにくい画一的な業務であることは理解できるが、支援方法などについて「板橋区らしさ」を出した今後の展開を望む。

基本目標Ⅰ 未来をはぐくむあたたかいまち  
基本政策Ⅰ－３ 安心の福祉・介護

施策名		130300	高齢者の地域包括ケアの推進					
施策概要		高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で暮らせるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築する。						
区分		指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策指標	①	地域包括支援センター職員一人当たり65歳以上高齢者数	人	1,043.0	1,087.0	949.0	930.0	860.0
			達成率(%)	121.3	126.4	110.3	116.3	令和7年度
	②	要介護3以上の高齢者のうち、在宅で介護サービスを利用している割合	%	43.3	42.1	44.7	47.0	50.0
			達成率(%)	86.6	84.2	89.4	94.0	令和7年度
	③							
	④							
	⑤							
外部評価	評語	順調	改善の方向性	目標値・指標の見直し				
	所見	<p>地域包括ケア推進の進捗を図る指標は、住まい・医療・介護・予防・生活支援の視点から適切な事業の進捗が分かるようなものになるよう検討をすること。</p> <p>民生委員・児童委員や地域サロンなど区民活動が活発であるので、さらに町会・自治会などの新たな担い手確保に取り組むことを期待する。</p> <p>また、地域保健福祉計画で盛り込まれている地域共生社会の実現においては、対象者を高齢者に限定しておらず、子どもや障がい者を含んでいるので、所管部を超えた連携にはなるが、地域共生社会づくりの共通課題として取り組みを進めてほしい。</p>						

【区民委員意見】

板橋区の特徴として、高齢者を支える資源が豊富であると感じた。医療・介護事業者や医師会が多く存在する状況で土壌は整っており、それぞれの分野ごとに熱心な活動をしている。各事業者は区と連携することで、スキルアップの機会や活動の活発化が期待でき、相乗効果になる。高齢者だけでなく、子どもや障がい者まで対応可能な拠点として、生まれ変わるためにも「おとしより保健福祉センター」の名称を変更してみたらどうだろうか。

施策名		130500	障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備					
施策概要		障がい者施策を総合的に推進するとともに、必要な障がい者施設を計画的に整備する。						
区分		指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策指標	①	生活介護施設の定員数	人	434.0	450.0	550.0	550.0	582.0
			達成率(%)	74.6	77.3	94.5	94.5	令和7年度
	②	障がい者手帳所持者・難病認定者の合計	人	31,387.0	31,868.0	32,167.0	—	33,000.0
			達成率(%)	95.1	96.6	97.5	—	令和7年度
	③	悩み事や心配事を相談できる専門機関があると感じている障がい者の割合	%	46.0	47.0	—	—	55.0
		達成率(%)	83.6	85.5	—	—	令和7年度	
	④							
	⑤							
外部評価	評語	概ね順調	改善の方向性	目標値・指標の見直し				
	所見	<p>発達障がい者支援センターについては、開設後の支援活動による効果や周知活動による潜在的な障がい者に対する新たな拠り所としての存在価値など、今後を期待をしたい。また、大人の発達障がいについては支援が行き届いていない現状があるため、そのような状況下においてセンターを開設することは非常に意義がある。</p> <p>なお、現状の施策指標では、施策の進捗を確認する上で十分とはいえない状況である。例えば、アウトカムイメージで掲げている5つの重点目標の進捗を測れるような指標の追加をするなど、指標の検討をすることが望ましい。</p>						

【区民委員意見】

地域包括ケアシステムと発達障がい者支援センターとが連携して取り組みを進めれば、社会から取り残される人は減っていくのではないかと。そうすれば、新たな施設を作らずに対応も可能になるかもしれない。障がい者施策ではあるものの、高齢者や子どもも含めた幅広い対象を取りこぼさずに、地域共生社会の実現に向けての取り組みを期待したい。



基本目標Ⅰ 未来をはぐくむあたかいまち  
基本政策Ⅰ－３ 安心の福祉・介護

施策名	130600	障がい者の自立支援と社会参加の促進						
施策概要	合理的配慮に基づいた差別のない社会づくりや就労支援等を通じ、障がい者自らの選択による社会参画を支援する。							
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度	
施策 指標	①	板橋区障がい者就労支援センターを通じた就労者数	人	61.0	66.0	101.0	130.0	130.0
			達成率(%)	46.9	50.8	77.7	100.0	令和7年度
	②	障がい者社会参加促進事業の参加数	人	3,435.0	3,480.0	3,757.0	3,800.0	3,840.0
			達成率(%)	89.5	90.6	97.8	99.0	令和7年度
	③	障がい者の就労定着率	%	90.1	94.3	90.8	91.0	90.0
			達成率(%)	100.1	104.8	100.9	101.1	令和7年度
	④	福祉相談（単年度）	件	2,512.0	2,851.0	3,635.0	4,000.0	3,500.0
			達成率(%)	71.8	81.5	103.9	114.3	令和7年度
	⑤	相談支援総利用者数	人	6,914.0	7,589.0	8,842.0	8,000.0	8,000.0
			達成率(%)	86.4	94.9	110.5	100.0	令和7年度
外部 評価	評語	順調	改善の方向性		工夫して継続			
	所見	「130500障がい者施策の総合的な推進と計画的な施設整備」との施策のアウトカムイメージの切り分けがあまり出来ておらず、それぞれを明確化するべきである。 差別のない社会の実現に向けて、福祉総合学習や教員への研修等、理解促進や啓発事業などと絡めて、対応の向上に努めるとともに、取り組みを進める上では、教育などの関係部署との連携及び情報共有などが望まれる。地域共生社会の実現に向けて、引き続き取り組みを進めてほしい。						

【区民委員意見】

施策指標について、就労者数で指標の推移を把握しているが、母数である障がい者の数自体も増加していることから、就労者の数ではなく、就労率で測るべきである。

板橋区の特徴を出すためにも、就労支援の一環であるチャレンジ就労やスマイルマーケットなど、引き続き取り組みを進めてもらいたい。



基本目標Ⅱいきいきかがやく元気なまち  
基本政策Ⅱ－3光輝く板橋ブランド・産業活力

施策名	230100	ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化						
施策概要	光学関連産業をはじめとする特徴的な産業の効果的なプロモーションを推進するとともに、地域資源を活かした高い付加価値の創造、産学公連携、広域連携、販路開拓などによって、区内産業の活性化を図る。							
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度	
施策 指標	①	産業都市板橋の認知度	%	43.0	46.6	54.2	65.0	80.0
			達成率(%)	53.8	58.3	67.8	81.3	令和7年度
	②	製造業事業者の新規分野への参入実績・意向比率	%	18.6	19.2	19.2	22.0	25.0
			達成率(%)	74.4	76.8	76.8	88.0	令和7年度
	③							
④								
⑤								
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		事業手法の見直し			
	所見	「ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化」という施策の中で、産業都市板橋としての認知度の向上を図っていくためには、産業経済部の顧客は本来企業が第一義であることからそのターゲットの軸を地域企業とすることを明確にする必要がある。 産業ブランドの認知度向上のために区独自の特色、例えば区長が新たに掲げているSDGs関連の領域や医療・福祉、健康・介護など板橋区の特徴を生かした分野、更には航空機・宇宙、ロボット、次世代自動車など新たなビジネスの検討なども期待したい。						

【区民委員意見】

板橋は産業が活発であるという認識はあるものの、「産業都市いたばし」というブランドイメージの表現には規模的に馴染めないでいた。しかしながら板橋区は、業務用機械産業が多くを占めているという特性があり、ものづくりとしては今後のさらなる区内産業の活性化になると期待したい。

施策名	230200	産業集積の維持・発展の促進						
施策概要	先端的のものづくり企業の誘致、立地継続支援等を通じた企業の立地を促進するとともに産業と生活が調和した産業まちづくりを推進し地域産業の活性化を図る。							
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度	
施策 指標	①	製造品出荷額等の23区中順位	位	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0
			達成率(%)	—	—	—	—	令和7年度
	②	製造業付加価値率	%	43.8	38.8	38.8	43.8	50.0
			達成率(%)	87.5	77.5	77.5	87.5	令和7年度
	③	企業誘致・移転支援件数	件	1.0	3.0	3.0	13.0	13.0
		達成率(%)	7.7	23.1	23.1	100.0	令和7年度	
④	産業技術支援センター機器利用件数	件	689.0	656.0	541.0	700.0	700.0	
		達成率(%)	98.4	93.7	77.3	100.0	令和7年度	
⑤	ものづくり研究開発連携センター入居率	%	100.0	100.0	91.7	100.0	100.0	
		達成率(%)	100.0	100.0	91.7	100.0	令和7年度	
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		工夫して継続			
	所見	SDGsや環境保全への配慮、住宅環境とも両立させる新たなビジネスモデルとしてハードからソフトへの移行と、ネットワークやIoTの活用など時代の方向ともマッチした区の独自性ある産業の構想とともに、東京の北部の他自治体との連携によるメガリージョンの産業政策立案でイニシアティブをとっていくことが望まれる。						

【区民委員意見】

今後も近隣自治体の取り組み状況を比較検証するなどして自治体間の競争を活発化させることも必要である。そして区独自の流通拠点を活かした産業まちづくりが推進され、地域産業・地場産業の活性化が図られることを期待する。

基本目標Ⅱいきいきかがやく元気なまち  
基本政策Ⅱ－３光輝く板橋ブランド・産業活力

施策名	230300	創業・経営支援と人材育成・就労支援					
施策概要	中小企業の経営安定化と競争力の強化、事業承継の促進を図るとともに、大学や研究機関との連携による企業人材の育成や若年層の就職を支援する。						
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策 指標	① 区内企業の年間倒産件数	件	38.0	36.0	38.0	35.0	ㇿ
		達成率(%)	—	—	—	—	令和7年度
	② 創業比率	%	4.4	—	—	—	ㇿ
		達成率(%)	—	—	—	—	令和7年度
	③ 廃業件数	件	3,171.0	—	—	—	ㇿ
達成率(%)		—	—	—	—	令和7年度	
④							
⑤							
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		工夫して継続		
	所見	外部環境の変化が大きく進む中で、地域企業の経営者の事業推進上の内的課題として従業員の育成・確保、人材の採用・確保、事業継承者の確保・育成等が上位に位置付けられている。また産業振興事業計画2021の中で、特に工業においては人材確保及び就労支援サポートを第一に掲げ、労働生産性向上や事業承継等区内事業者への伴走的な取り組み姿勢は上記のニーズにも合致している。引き続き地域企業の経営の安定化、競争力の強化、事業承継の促進に取り組んでいただきたい。					

【区民委員意見】

AIの時代になると言われている昨今において、板橋区の産業の活性化が国内の幅広い産業分野の発展に寄与されるとよいと考える。また、人材育成の観点から若い世代に魅力ある職種を提供するシステムが積極的に機能しつつも継続支援が大切であると考えます。

施策名	230500	都市農業の支援と農の活用					
施策概要	都市農業を支援し、営農意欲の向上と安心・安全な農作物の生産意欲を高めるとともに、農地を保全し農業体験や地産地消の推進など、農にふれる機会を提供する。						
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策 指標	① 区民農園用地面積	m <sup>2</sup>	43,845.1	43,542.1	41,098.2	41,098.2	⇒
		達成率(%)	—	—	—	—	令和7年度
	② 過去1年間に区内農業に触れた区民の割合	%	20.4	24.4	25.1	25.5	ㇿ
		達成率(%)	—	—	—	—	令和7年度
	③						
④							
⑤							
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		事業手法の見直し		
	所見	農地の保全・地産地消・区民の農への親しみと、施策に含まれる事業はいずれも重要ではあるが、多岐にわたっており、それらの事業を進める際に、産業の一環としての農業の位置づけを明確にした上で、今一度、優先順位を考慮した選択と集中による重点事業への注力、ないしは事業内容の組み換えを行うべきである。 また、各事務事業においては、その効果や施策への貢献度を成果として確認できる指標を設定した上で、施策全体の成果や効果を確認しながら、都市農業の支援と農の活用を推進していく必要がある。					

【区民委員意見】

SWOT分析におけるプラスの環境として「緑地や防災上の観点から農地の重要性が見直されている」とあるが、農地は一般区民にとって防災上の観点からも必要性を感じるところであり、農地が多様な用途を持つことから、農地の価値が見直されていることを認識している。農地減少に歯止めをかけることから、例えば、防災講習で農地を活用することで、区民に資する農地であり、かつ災害時には農協を通して区民に供給もできることを、より一層区民へのPR活動として取り組むべきである。

基本目標Ⅱいきいきかがやく元気なまち  
基本政策Ⅱ－３光輝く板橋ブランド・産業活力

施策名	230600	「もてなしの心」による魅力ある観光振興と都市交流の推進					
施策概要	魅力あるイベントの開催や都市交流によって、住みたくなる・訪れたくなるまちづくりの推進をする。						
区分	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	目標値
			実績	実績	実績	計画	目標年度
施策指標	① ボランティアガイド利用件数	件	227.0	236.0	238.0	250.0	250.0
		達成率(%)	90.8	94.4	95.2	100.0	令和7年度
	② いたばし花火大会・板橋区民まつり満足度	%	—	—	—	?	?
		達成率(%)	—	—	—	—	—
	③ 都市交流数	団体	31.0	36.0	38.0	?	?
達成率(%)		—	—	—	—	—	
④							
⑤							
外部評価	評語	概ね順調	改善の方向性	事業手法の見直し			
	所見	<p>施策や事務事業の指標については、活動指標としての数だけではなく、成果がチェックできるような指標や評価の仕方を検討してもらいたい。</p> <p>観光は重要な産業施策である。そうした意味では広く「観光業」として施策を捉え、それを推し進めることが「板橋の産業」の発展に繋がると考える。今一度、設計図である施策の方向性を再確認するとともに、施策実現に向けて必要な事業を見直した上で、個別の事業に注力していくことが望まれる。</p>					

【区民委員意見】

イベント等で活用される観光ボランティアについては、今後さらに増員し、板橋区の魅力を発信し盛り上げていく事業として、区民参加型の交流に非常に有意義である。

基本目標Ⅲ安心・安全で快適な緑のまち  
基本政策Ⅲ－３快適で魅力あるまち

施策名	330200	美しいまちなみ景観の推進					
施策概要	景観計画を推進し、区民や事業者とともに地域の景観特性に応じた良好なまちなみの景観の形成に取り組む。						
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策 指標	①	景観形成重点地区の指定	地区 4.0	4.0	4.0	4.0	6.0
			達成率(%) 66.7	66.7	66.7	66.7	令和 8年度
	②						
	③						
	④						
	⑤						
外部 評価	評語	順調	改善の方向性		工夫して継続		
	所見	景観行政団体となって未だ日も浅いが、区の景観計画に基づいた多種多様なガイドラインを整備しており、区の景観に対する取り組みは、他自治体と比較しても先進的なものといえる。担当する職員が意欲を持って取り組んでいる姿勢と、専門家4人という配置体制で幅広い活動をしていることは評価に値する。施策全体を通じて、進捗は順調であると評価できる。成果指標である「景観形成重点地区の指定」が増加していくことに伴い、施策のアウトカムイメージである「美しいまちなみ景観の推進」に繋がっていくのではないかと考えられる。目に見える成果が数年後に分かるような性質の施策ではないものの、板橋区の景観の特徴である歴史ある街並みや街道を残しつつ、引き続き取り組みを進めていただきたい。					

【区民委員意見】

「景観形成重点地区」の指定が4地区とあるが、重点地区だけではなくそれ以外の一般地域も重要と考える。一般地域については、重点地区と違い規制がないように感じられることから、上記のような視点を持って取り組み、区民への啓発に努めていただきたい。また、公園の景観を危惧していることから、公園を管理している他部署と連携して、強力かつ迅速に景観を守る取り組みを進めていただきたい。

施策名	330300	利便性の高い公共交通網の整備促進					
施策概要	新しい公共交通機関の整備や鉄道の立体化等を通じて、円滑に移動できる交通環境を整える。						
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策 指標	①	電車やバスが便利に利用できると感じる区民の割合	% —	67.3	—	78.7	80.0
			達成率(%) —	84.1	—	98.4	令和 7年度
	②	電車やバスの区内走行距離	km 23,751.2	23,663.2	23,681.6	—	24,507.3
			達成率(%) 96.9	96.6	96.6	—	令和 7年度
	③						
	④						
	⑤						
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		工夫して継続		
	所見	交通政策基本計画作成への取り組みなど、区として交通全体を総合的に捉え、施策を検討していることは評価できる。一方で、バス路線の一部廃止や高齢者ドライバーの事故増加など、今後の公共交通の在り方を見直すべき時期にきていることから、モビリティ革命と呼ばれるような社会の動きが想定される中で、単にハードだけでなく、ソフト（サービス）としての移動（MAAS: Mobility As A Service）なども視野に入れて移動手段の多様化、移動手段相互の連結などを考える必要がある。 移動の手段が多様化している中で、移動のサービスを居住者がどう享受するのか区として見極めながら有効な公共交通網の整備促進に尽力されたい。 また、シェアサイクルやUber等、新たなサービスの需要にも目を向けながら、区民が利便性の高い移動手段の確保を実現できるよう引き続き取り組みを進めること。					

【区民委員意見】

コミュニティバスについては、区の負担を抑えつつ運営出来ているとのことだが、引き続き財務状況等を鑑みながら事業を進めて欲しい。  
また、区民としては都営三田線の延伸など、区のイメージアップに繋がるような取り組みを進めてもらいたい。

基本目標Ⅲ安心・安全で快適な緑のまち  
基本政策Ⅲ－３快適で魅力あるまち

施策名	330700	駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進						
施策概要	駅周辺や商店街などを中心に、快適に生活や移動ができる都市機能が集約された、にぎわいと交流のある魅力的なまちづくりを推進する。							
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度	
施策 指標	①	市街地再開発事業の進捗率（板橋駅西口周辺）	%	10.0	10.0	30.0	50.0	100.0
		達成率(%)		10.0	10.0	30.0	50.0	令和7年度
	②	市街地再開発事業の進捗率（大山駅周辺）	%	10.0	10.0	10.0	10.0	100.0
		達成率(%)		10.0	10.0	10.0	10.0	令和8年度
	③	20歳代から40歳代の人口（高島平地域）	人	19,555.0	19,704.0	19,771.0	20,000.0	20,000.0
達成率(%)				97.8	98.5	98.9	100.0	平成31年度
④								
⑤								
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		目標値・指標の見直し			
	所見	<p>災害に強く、交通便利性の良いまちづくりを目指す方向性は理解できるが、再開発事業など複数の事業を組み合わせ、地域の特性をどのように反映させたまちづくりを進めていくのが明確化されていないように思われる。</p> <p>大山駅周辺地区全体の目指すべきまちの目標像を明確にし、再開発事業の遂行にとどまらず、大山地区などの個性や新たな賑わいを創出するためにも、今一度、施策目標の実現につながるようなガイドラインの設定とともに、目標値や指標を再確認した上で進めていただきたい。</p>						

【区民委員意見】

大山ハッピーロード商店街は、地域に根差した商店街というだけでなく、遠方からも多くの人が足を運ぶ都内有数の魅力的な商店街であると認識していた。しかし、先日の視察で訪れた際には、チェーン店が軒を連ねており、当時の面影がなくなってしまったように感じた。是非再開発事業を通じて、魅力的な商店街を甦らせて欲しい。

施策名	330800	ユニバーサルデザインの推進						
施策概要	障がい者や高齢者、乳幼児連れの親、外国人などを含め、すべての人々が快適かつ安全に利用できるまちづくりを推進する。							
区分	指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度	
施策 指標	①	ユニバーサルデザインの認知度（区民）	%	26.2	26.2	—	?	?
		達成率(%)		—	—	—	—	令和7年度
	②	ユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思う区民の割合	%	—	13.5	—	?	?
		達成率(%)		—	—	—	—	令和7年度
	③	ユニバーサルデザインの認知度（職員）	%	—	54.9	67.0	?	?
達成率(%)				—	—	—	—	令和7年度
④	駅エレベーター設置割合（区内）	%	95.6	100.0	—	—	—	
		達成率(%)		—	—	—	—	—
⑤								
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性		工夫して継続			
	所見	<p>ユニバーサルデザインに本格的に取り組むはじめてからまだ間もない状況であるにもかかわらず、本庁舎南館を一つのモデルとして積極的に進めている点は評価できる。</p> <p>ユニバーサルデザインの概念が広がりを見せている中で、高齢化や外国人増加への配慮など、今後想定される社会の環境変化に対しても目を向けながら施策を推進してもらいたい。</p> <p>現在の取り組み状況としては、ユニバーサルデザインのガイドライン整備など一定の評価は出来るが、バリアフリー化だけでなく、公園のベンチの高さや路面の滑りやすさへの配慮など、細かい部分にもユニバーサルデザインの視点を踏まえて見つめ直していくことが今後必要になってくると思われる。施策のアウトカムイメージである「あらゆる世代が住んでみたい、住み続けたい、住んでいてよかった」と感じられることの実現に向け、一步一步着実に取り組みを進めてもらいたい。</p>						

【区民委員意見】

内外ともに求められている部署であると同時に、板橋区のまちづくりに関して非常に重要な組織であると思われる。関連部署連絡協議会においては、本部署が是非リーダーシップをとっていただきたい。今後も区民として期待している。



基本目標Ⅲ安心・安全で快適な緑のまち  
基本政策Ⅲ－３快適で魅力あるまち

施策名		330900	多様で良質な住まい・住環境の確保					
施策概要		多様なニーズに対応しながら、良質な住宅ストックの形成を促進し、末永く住み続けられる住環境を整える。						
区分		指標名	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 計画	目標値 目標年度
施策 指標	①	住宅マスタープラン推進（学習講座）	人	76.0	118.0	106.0	200.0	200.0
			達成率	38.0	59.0	53.0	100.0	平成31年度
	②	りんりん住まいのネット（住宅相談窓口）を活用し、賃貸住宅の成約まで至った件数	件	11.0	15.0	20.0	—	—
			達成率	—	—	—	—	—
	③	区営住宅等管理・整備（管理戸数）	戸	470.0	470.0	443.0	443.0	669.0
			達成率	70.3	70.3	66.2	66.2	令和7年
	④	最低居住面積水準未満の住宅に住む世帯の割合	%	—	—	—	—	16.0
			達成率	—	—	—	—	令和7年
	⑤	高齢者が居住しやすい賃貸住宅の戸数	戸	1,396.0	1,442.0	1,554.0	1,600.0	1,700.0
			達成率	82.1	84.8	91.4	94.1	令和7年
外部 評価	評語	概ね順調	改善の方向性	工夫して継続				
	所見	<p>画一的な住宅という器を量的に確保する時代から、高齢者を含む多様な居住者に対して多様なライフステージやライフスタイルに対応した住まい・住環境を確保する時代に変化しており、「住み続けたい」と感じられるような住まい・住環境への対応が出来なくなっている。単身世帯・高齢者・外国人の増加といった環境変化や、例えばシェアハウス・サービス付きの高齢者向け住宅など、新しいニーズにも対応した「住まいかた」の選択肢を公民の役割分担の上で、提供出来るよう、柔軟な取り組みが求められる。</p> <p>また、今後さらに増加することが見込まれている外国人に対する住宅政策を視野に入れながら、新たなニーズに対しての配慮などについても問題意識を持ってほしい。</p>						

【区民委員意見】

限られた人員の中で、どうやって注力していくのか、選択と集中を見極めながら多様なニーズに対処してほしい。特に高齢者住宅の対応には多くの人的資源が不可欠である。負担を軽減するためにも、より深く高齢者増加の推移分析に傾注することで民間事業との棲み分けができればよいと考える。

## 8 外部評価結果に対する委員の所見

### 令和元年度の行政評価を終えて

副委員長 倉田 直道

本年度はグループとして、「美しいまちなみ景観の推進」、「利便性の高い公共交通網の整備促進」、「駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進」、「ユニバーサルデザインの推進」、「多様で良質な住まい・住環境の確保」の5つの施策の評価を担当した。何れも快適で魅力あるまちづくりという視点からは相互に関係する施策であり、「板橋区基本計画 2025」の基本目標Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」を受けた基本政策Ⅲ-3「快適で魅力あるまち」の9施策のうち、5つの施策である。このうち私自身は3つの施策の評価を担当したが、他の施策も私の専門分野に関連するものであるため、これら5つの施策について雑感を記したい。

少子高齢社会、人口減少時代、グローバル化、Society 5.0・第4次産業革命の進展、SDGs（持続可能な開発のための目標）など大きな社会の変化を背景に、市民の生活価値観やライフスタイルの多様化など、まちづくりを巡る諸情勢が大きく変化している。本年度取り上げた施策も、これらの社会変化を背景に、都市型成熟社会ならではの、暮らしの質的向上に資する主要なまちづくりの施策と捉えることが出来る。こうした認識のもとで、本年度取り上げた5つの施策に対する取り組みを概観すると、「美しいまちなみ景観の推進」と「ユニバーサルデザインの推進」の2つの施策は直接暮らしの質に関わるものであり、本格的な取り組みとしては比較的新しい施策ということもあって、担当職員の施策の目的に対する理解や課題に対する認識も明確であり、改善の余地はあるものの、他自治体との取り組みと比較しても、フロントランナーであることが認められた。「利便性の高い公共交通網の整備促進」、「駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進」、「多様で良質な住まい・住環境の確保」の3つの施策については、従来から継続して取り組まれているまちづくり施策であり、個々の事務事業においても、誠実に取り組まれていることが、現場視察においても確認できた。一方で、事務事業がルーティーン化していることもあり、施策の背景にある社会の変化に対する認識や課題意識が十分でないように思われる。「利便性の高い公共交通網の整備促進」については、少子化や高齢化の進行に伴い、移動困難者が増えるだけでなく、移動サービスに対する質的なニーズも大きく変化している。交通分野でも、自動運転の実用化やICTを活用して交通をサービスととらえ、自家用車やバス、鉄道、タクシーなどあらゆる移動手段をシームレスにつなぎ、1つのサービスとして提供しようとするモビリティ革命と呼ばれる動きが進行している。そうした動きを視野に入れた公共交通の取り組みに変化していく必要があるだろう。「駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進」については、市街地整備のための事業メニューは揃っているが、それを組み合わせて市街地整備を進めていった先の当該市街地固有の将来の姿が明らかでないのと、個々の事業間をどのように調整し、将来の市街地像に誘導していくかが不明である点が懸念される。「多様で良質な住まい・住環境の確保」については、画一的な住宅という器を量的に確保する時代から、高齢者を含む多様な居住者に対して多様なライフステージやライフスタイルに対応した住まい・住環境を確保する時代に変化していることの認識と民間と公共の役割分担も含め住宅政策に対する展望が十分でないように思われる。上記3つの施策は、何れも大きな社会変化を背景に過渡期にある施策であると認識している。評価指標も定量化しやすい事務事業の進捗などを表すアウトプットに留まっており、施策の目標を体現したアウトカムの設定も必要ではないだろうか。



## 令和元年度の外部評価を終えて

委員 北垣 武久

私が属するAグループではネットワーク・ブランド戦略、産業集積、創業・経営支援と人材育成・就労支援、都市農業、観光振興といった産業経済部の活動に関連する施策を扱い、私はネットワーク・ブランド戦略、産業集積、創業・経営支援・就労支援を担当させていただいた。

### 1. 基本認識

板橋区は大田区と並び都内有数の産業活動が活発な自治体であり、従来からものづくりが盛んな地域とされてきた。しかしこの10年で製造業の事業所数は大きく減少し、製造品出荷額も同様である。事業所数の落ち込みは集積力の低下をもたらし、工場跡地にはマンション建設が進み、住工混在の中でまちづくりと産業を一元化して検討する必要があるが出てきた。

### 2. ネットワーク・ブランド戦略による産業活力の強化に関して

「都内有数の工業集積地」を一つの光と打ち立て、光学の板橋の認知度向上に努めて来たが、ものづくりをいつまでも標榜しにくい状況である。産業分野を越えた連携・融合での価値創造という視点を取り入れた「板橋ブランドの創出」、目指す姿が産業人や区民からは分かりにくい。認知度を上げるにはその策定プロセスに関わる機会がないと理解は得られにくい。

### 3. 産業集積の維持・発展の促進に関して

ものづくり産業の事業所数や従業者数が大きく減少する中で、印刷業界の不振や鉄鋼業（新日鉄君津）の操業閉鎖など、「集積の維持」が改めて問われ、従来からの指標も再検討が必要となって来た。組織・環境の認識における弱みと脅威に関する具体的な検討がないと次の段階に進めない。ビジョンと現状分析、変革課題と具体的活動などの戦略思考とその実践力がミドルクラスに求められる。

### 4. 創業・経営支援と人材育成・就労支援に関して

地域企業の経営者が直面している問題の解決に向けてアンケートや直接訪問でお困りごとの把握は可能で、事務事業も具体的な内容が指標に掲げられていないものが多い。伝統的産業が減少する中で、健全な状態に復活させるためには新規創業や既存ビジネスからの脱皮が必要である。起業したい若者、学生、一般企業の若手中堅の提案、SDGs 関連事業の立ち上げを支援する刺激も必要となろう。

### 5. まとめ

時代の流れは工業化社会から情報化社会そして感性が大事にされる方向へと変化し、産業構造も地域を超えて変わっていく。イノベーションは若い世代が興してくれる。そのインフラづくりを行政がいかに整えるか。産業経済部も幹部クラスの持つ経験と豊かなネットワークによって産・学・官の連携を深め、若手中堅は未来の創造に向けて若い世代の持つ情熱や夢を語り、対話を重ね板橋らしさを追求していただき、学習する産業経済部であって欲しい。

## “安心の福祉・介護”を創る自助・互助・共助に公助の支援

委員 木村 清一

新聞記事によると『長年連れ添い、献身的に介護してきた病気の妻を、夫があやめた後、自殺を図った。妻は91歳、夫は96歳。関西地方で平成25年に起きた老々介護殺人事件。事件前に夫は要支援2、妻は要介護5に認定され、一日3回の訪問介護サービスなどを利用していった。県警の調べに夫は、「私が先に死ねば妻が困る」と答え、愛し合った人たちが最後に殺し合う以上の悲劇はない』と報じている。

このような悲劇は、今日にあっても後を絶たず報道されているのが現実である。福祉や介護が語られるたびに「何とかならないものか」と思わずにはいられない。

今回、私が主に担当した外部評価施策は、板橋区基本計画2025の基本目標I「未来をはぐくむあたたかいまち」の基本政策1-3「安心の福祉・介護」7施策のうちの130100「高齢者施策の総合的な推進と計画的な施設整備」。130200「介護サービスの充実と介護予防の推進」。130300「高齢者の地域包括ケアの推進」の3施策であった。福祉及び介護の基本は、第一に、元気な高齢者を一人でも多くすること。第二に、たとえ要介護状態となっても住み慣れた地域で最期まで暮らすことができることである。そのために、必要とされるのが身近な地域における『地域包括ケアシステムの確立』にある。国は、住まい・医療・介護・予防・生活支援などのサービスが一体的に提供されることによって、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようになってきていることだと定義している。この視点から今回の施策評価を進めることとしたところである。

板橋区は、今後高齢者人口の増加とともに、一人暮らしや在宅介護等に起因する課題が急増するという認識から、板橋区版AIP（Aging in Place：歳を重ねても安心して住み慣れたまちに住み続けること）の実現を他に先んじて掲げ、地域ぐるみで高齢者や介護者を見守り共に支え合うネットワークの構築を目指している。

第7期介護保険計画に基づいて、これまで区民を利用対象とする地域密着型サービスの積極的な整備をはじめ、区民ボランティア活用や住民交流の場の提供、区民が主体となった健康づくり・介護予防活動や400ヶ所に及ぶ区民の居場所ともなる地域サロン活動などの取り組みを深化させている。今後の期待として町会、自治会、民生委員、児童委員など新たな地域福祉活動の担い手確保と住民主体の生活支援体制づくり活動、本年度からスタートさせたフレイル予防活動などの活性化のために、行政による積極的な働きかけと活動支援策の一層の充実・推進を願うものである。

そのために、公開ヒアリングでも提案したが、「大都市における地域包括ケアをつくる政策研究会」の『保険者シート』と厚生労働省が構築した『地域包括ケア「見える化」システム』の積極的な活用による現状分析から課題抽出が可能となり、一元化された情報の共有はもとより、区民を含む関係者間の問題意識や互いの検討・取り組み状況を認識することができ、一層の連携がし易くなると思われる。

さらに、平成31年4月に改定された上位計画でもある「板橋区地域保健福祉計画」で盛り込まれた“地域共生社会の実現”においては、対象者を高齢者に限定せず子ども・障がい者も含んだ総合的なまちづくりを掲げている。そこで、行政組織を横断する視点から施策評価を進捗管理する部署の設置を心から望むものである。

## 令和元年度の外部評価を終えて

委員 花輪 宗命

本年度は、元号が「令和」に代わって最初の外部評価ということになる。

改元に伴い、世の中には、新たな時代の到来に対する期待が盛り上がっていたように感じていたので、今年度の外部評価に当たって、私たちは、これまで以上に、板橋区における社会・経済環境の変化とその方向を意識する必要があると思っていた。

今振り返ると、本年度は、外部評価に対するその期待に少しは応えられたのではないかと自負している。

板橋区は、これまでも、時代環境の変化をしっかりと見据え、その都度、区政に対する区民の期待に的確に応えるよう努力してきたと思う。しかし、施策や事業の内容によっては、これまで営々と積み重ねてきた取り組みの枠を大きく超えるような発想の転換は、難しいものがあつたのではないだろうか。特に、板橋区が単独では取り組めない性質の施策では、国や東京都をはじめ外部の組織との関係に縛られやすく、思い切った改革・改善には取り組みにくかつたように思われる。

このことに気づいたのは、今回、私たちCグループが担当した施策の組み合わせが、ある意味で絶妙であつたからかもしれない。今年度、Cグループは、①駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進、②美しいまちなみ景観の推進、③利便性の高い公共交通網の整備促進、④多様で良質な住まい・住環境の確保、⑤ユニバーサルデザインの推進、の5施策であつた。

言うまでもなく①の大山駅周辺の再開発における再開発事業は、東武東上線の連続立体交差事業や東京都が進める広域避難道路の整備事業との密接な連携プレイの下で進めなければならないものであり、③の利便性の高い公共交通網の整備促進事業も、関係する他の自治体（区や都）との調整抜きには進められない事業である。

それに対し、②の美しいまちなみ景観の推進や⑤のユニバーサルデザインの推進の事業は、板橋区が、時代の要請を鋭敏な感覚を以てとらえて、独自に考え、深めていった施策である。

前者の施策（①、③、④）では、担当部課が、外部の関係機関と逐次協議し、関係機関との合意に基づいて計画的に進めなければならないため、調整に長期間を要し、その後、周辺事情に変化が生じて、迅速且つ柔軟に見直して対応することが難しかった面がある。そのため、私たちが外部から見ると、これからの時代に求められそうな需要との微妙な齟齬が見られる。

これに対し、後者の施策（②、⑤）では、担当部課の鋭敏な問題意識と旺盛な改革意欲が感じられ、敬服するとともに、応援したくなる気持ちをそそられた。

改元のあるなしに拘わらず、板橋区の人口構造や経済（産業）構造は静かに、しかし着実に変化している。新しい時代の要請に応えようとする意欲的な施策には、然るべき承認と称賛を呈するとともに、臨機応変の対応が難しい施策には、壁を突破する知恵を共に考えながら応援するのが、私たち行政評価委員会の任務だとの思いを強めた。

## 令和元年度の外部評価を終えて

委員 山本 菊子

板橋区の行政評価委員は今年度で2年目を迎え、昨年度以上に外部評価の難しさを感じた。まず、行政評価の時期が通常の業務の繁忙期（4月～7月上旬）にあたること。2番目に視察日が日程調整不可日にあたった為、客先から数時間抜け出し担当施策の施設を拝見するという事になり時間的な制約があるため、Bグループ担当の他の施設を拝見することはできなかった。3番目に担当施策が馴染みのない施策、事務事業であり、かなり評価表や資料を読み込んだが100%理解して公開ヒアリングに臨むことは出来なかった。公開ヒアリング時の傍聴者から所管課へもう少し突っ込んで聞いて欲しかったとの意見があり、反省しきりである。

板橋区では、平成29年度から3年間にわたる「第5期障がい福祉計画」と「第1期障がい児福祉計画」を策定しており、「板橋区地域保健福祉計画」に包含される「障がい者計画」に基づき、障がい福祉サービス等の提供の確保に関して具体的に定める計画が「障がい福祉計画」になる。障がい福祉は、ライフステージに応じて切れ目ない支援を行うことが望ましいことから、区では「障がい福祉計画」と「障がい児福祉計画」を一体的に作成している。最近の傾向として、特に精神障がい者数が増加傾向にあるとのことで、また、発達障がい等支援を必要としながら、障がい者手帳の対象とならない人が増えている。これら「障がい福祉計画」は、障がい者手帳の所持に限らず、障がい者支援を必要としている方を対象としている。

令和2年に区では概ね16歳以上の方を対象とした発達障がい支援センターが開設される予定である。小学校では主に発達障がいの子どもを対象とする特別支援教室が板橋区の小学校全校に設置され、中学校にもまた全校に設置予定であるという。なぜ発達障がいが増えたかについては専門家の分析に任せたい。今まであったものが顕在化してきた、保護者が神経質になっているだけという意見もある。しかし、身近の教育関係者や経営者から、手のかかるお子さんが増えた、人を雇ったが後から発達障がいとわかり業務に支障が出ている、などこの1年間くことが多かった。

この施策を担当させて頂いて感じたことは、誰にでも病気や事故で障がい者になることはあるし、また家族が障がい者になることもあるので、障がいを他人事と考えずより身近なものとして感じなければいけないのではないかと、ということである。しかし、交通機関の中など障がい者をお見かけするが、身近に障がい者がいないとどう接していけばよいかわからない。障がい児や障がい者に対する接し方は、育った環境にも左右されるのだろう。児童への福祉総合学習はもちろんであるが、児童が目の当たりにする教員の教室での発達障がい児を含めた障がい児への接し方が適切なものでなければならないのは言うまでもない。教員に対する障がい児への場面に応じた具体的な接し方や理解を深めるための研修は不可欠であると考え。教育関係部署と福祉関係部署の密な連携が望まれる。

## 区民委員として行政評価委員会に参加して

委員 伊藤 洋平

区民委員の委嘱を受けて2回目となった外部評価について、所感を述べたい。

### 1 外部評価のポイント

評価に際して以下のような点に気づくことが多かった。

#### (1) 施策名と指標、事務事業の整合性があるか

計画が10年という期間を設けて策定されている関係上、その途中で事務事業の見直しが入り、施策名で記載されていても、事務事業としては実施していないという状況が発生している。

#### (2) アウトカムイメージ

施策を実施した結果、実現できているであろう状態のことがアウトカムイメージだと理解しているが、アウトカムイメージという言葉自体の意味がつかめていない場合があること、またアウトカムイメージが漠然としていて、必ずしもその施策でなくても実現できる状態となっていることがある。

#### (3) 施策指標

指標を達成することで、アウトカムイメージが実現できていると測定するためのものだと思うが、不足しているものや、より適切な指標というものを入れる余地があった。

#### (4) 組織としての整合性

担当している事業の推進によって、他の部署も含めた政策実現になる場合、情報共有や目的意識の共有を行う必要がある。また、異動によって担当が変わった場合も前任者の考え方を引き継ぐ必要がある。

### 2 評価を通して学んだこと

#### (1) AIPの意義

板橋区ではAIP(Aging In Place)の実現に向けて取り組んでいる。これを聞いて、私は高齢者だけが対象だと考えていた。そのため、高齢者だけに配慮した施策実施をすれば良いと考えていた。しかし、実際は介護が必要になった親を持つ子ども世代の意向というものも大切で、介護が必要になった親を持つ子ども世代が板橋区に住み続けられる環境整備というものも大切だということを学んだ。

#### (2) 自立支援の意義

障がい者はその障がいの程度や年齢によってさまざまな立場にある。人それぞれの自立のあり方は異なり、その実現を目指すことが大切だと学んだ。まだまだ健常者にとっては身近な存在とは言えない障がいの分野であるが、どのような立場でも人権が尊重される環境をつくるのが私たち自身の安心につながると感じた。

#### (3) 区民意識の高さ

所管課からは各所で区民や区内事業者の意欲的な取り組みに支えられているという話があった。この意識の高さは、地域として課題を抱えているからこそという話もあったが、区政は区役所以外の多くの人々によって支えられており、行政任せにしない区民の主体的なまちづくりが進んでいることを学んだ。

2年間という短い期間の中でも、新公会計制度の導入という大きな部分から、評価表の施策ごとに付箋を貼るなど細かいところまで、経営改革推進課の方々が業務改善を実践されていることを目の当たりにした。そのような意識の高さに敬意を表するとともに、ご尽力いただいていることにお礼を申し上げたい。

## 令和元年度行政評価を終えて

委員 井上 恵資

今回の行政評価に参加して、「いたばしNo. 1 実現プラン2021」が「板橋区基本計画2025」のマイルストーンとしての機能を充分果たしていることを冒頭申し上げておく。その上で、担当させていただいた基本目標Ⅲ「安心・安全で快適な緑のまち」に含まれる基本政策Ⅲ―3「快適で魅力あるまち」の5施策について所見を述べさせていただきます。

まず「美しいまちなみ景観の推進」について、「景観形成重点地区」の指定数増加のみが施策指標になっており増加傾向にあることは評価できる。ただ、重点地区以外の一般地域面積が圧倒的であるにもかかわらず、現状ではそちらの明確なガイドラインもないように見受けられる。重点地区の点的な分布をいかに面的に拡大し重点地区に組み入れて行けるかが課題であろう。

「利便性の高い公共交通網の整備促進」においては、移動困難者向けコミュニティバスのよりきめ細かな運営を期待したい。また、「エイトライナー」や「メトロセブン」といった遠大な構想ではなく、現状での板橋区イメージ欠損要素のひとつである三田線行き止まりの閉塞感を優先して解消する計画を区民としては切望したいところである。

次の施策「駅周辺や商店街等を中心とした良好な市街地の形成促進」では、特に視察させていただいた大山駅周辺の取り組みが印象的であった。再開発事業と同時進行しているが、ともすれば衰退しつつあるように思われる大山ハッピーロードの将来的展望に悲観的にならざるを得なかった。「安全・安心」といったお題目のような修辭学的表現が飛び交うが、アウトカムにおける「都市機能の更新」という言葉に耽溺しないで、いわゆるジェントリフィケーションを起こさないための深く掘り下げた分析をもって、地域特性の活かし方をイメージする必要を感じた。ハッピーロードの賑わいは間違いなく板橋区の大きな宝物である。

「ユニバーサルデザイン（UD）の推進」に関しては、まだ立ち上がって間のない施策であり、行政内での認知度もそれ程ではないように思われる。庁舎内におけるUDの推進は確実に実績を上げてはいるが、眼目はやはり区政全般にUD視線を行き渡らせることではないだろうか。すべての分野をUD手法で先導される組織がアウトカムイメージとして認識されるべきであろう。

最後は「多様で良質な住まい・住環境の確保」である。施策に見合った実績を上げている一方、多様な住宅確保要支援者の対応で施策とは乖離した実務負担が多々見受けられる。限られた人員の中、簡単ではないがニーズを見極め対処していただきたい。

今回の行政評価に参加し思い当たったことは、すべての施策は基本構想の実現のために推進されてはいるが、その先に何を見据えているのか、言い換えればメトロポリタンの中で板橋区の役割機能は何なのか、何を果たしてゆくのか、まだ誰もそれを見出してはいないのではないかと思われたことである。

最後に、住みたいまちと住めるまちは別物で、住めないにもかかわらず住みたいと思うまちを探し求めても意味がなく、地に足を付け、板橋区民が住むことができる板橋区民が住み続けたいと思うまちづくりの実現を目指していただくことを切望したい。

## 令和元年度の外部評価を終えて

委員 正田 道子

板橋区民から信頼される行政であることを目的に、行政内部の一次評価、二次評価を経て外部評価を行い、質の高い行政経営が実現することになるのだと実感できる1年であった。

外部評価Aグループの施策・事務事業を評価するチームに属して、内藤委員長と北垣委員より評価に臨む際の観点についての指導を受けながら 区民の目と感覚と言葉をもって一区民の意見・評価を述べる機会であった。

評価対象は、産業振興課所管の3施策・事務事業、次に赤塚支所所管の農業関係1施策・事務事業、くらしと観光課所管の1施策・事務事業の評価である。

先ず実態を把握するための視察見学では、舟渡にある産業団地と言われる「ものづくり研究開発連携センター」(MIC第一ビル)を視察し、4Fの板橋産業技術支援センターでは計測検査機器の説明を受けた。他にもMIC第二ビルがあるほか、企業サポートをする「板橋区産業振興公社」や人材育成をする「ハイライフプラザいたばし」の事務事業を展開している。近年は産業形態の推移が激しく、区内の企業や工場の減少及び撤退が著しく、跡地に高層マンションが林立する現状を目にする。板橋区の産業は維持できるのか疑問であった。

板橋には、ものづくりに従事する産業構造があり、業務用機械産業が多くを占める区内産業が特徴としてある。産業都市いたばしは、その特徴を維持発展させるための行政の取り組みであることを知った。継続的に対策を図り推進していただきたい。

次の現地視察は、「都市農業の支援と農の活用」の施策を評価するにあたり、成増にある農業体験学校と区民農園である。区内の農地は、主に赤塚・徳丸・成増・西台地域にあり、農家戸数は140戸、野菜・果樹・植木等を生産している。体験学校は昨年開始事業で計26日間の区民参加型講習会を開催し、体験を通して農業技術の継承を図っている。また、区民農園は農園利用者を募集して農業に親しむ取り組みを行っている。都市部では、緑地としての農業、ふれあいとしての農業、教育としての農業、防災としての農業が有意義である。農地転用に歯止めはかけられない。高齢化、継承者不足、地産地消問題、伝統野菜の栽培等は、日本の農業の抱えている課題でもある。地域で取り組む農業まつりのイベントは発展につながる成果である。

くらしと観光課の施策については、イベント事業の施策なので視察見学はない。「区民まつり」と「いたばし花火大会」、「ボランティアガイド」、「都市交流」についてヒアリングが行われた。今年に入って地方では花火大会を中止する所が出てきた。財政難が理由である。板橋区は、財政力に問題なしであるが、イベント等観光面のもてなしに区民が満足度を増すように取り組む姿勢が望まれる。一例として、観光ボランティアの活用と観光ルートの整備を拡充することを望む。

公開ヒアリングの傍聴者アンケートを拝見した。「広報いたばし」と「区のホームページ」で応募された方々で、興味と関心のある施策を見極められた事と思う。人口56万区民のための大規模な行政は多岐にわたり区民と繋がっている。真摯に向き合った施策評価であった。



## <参考資料>

### 1 行政評価委員名簿

	氏 名	現 職 等	グループ
委員長	ないとうじろう 内藤二郎	大東文化大学経済学部教授	A
副委員長	くらたなおみち 倉田直道	工学院大学名誉教授	C
委員	きたがきたけひさ 北垣武久	(有) ヒューリッドコンサルティング 代表取締役	A
委員	きむらせいいち 木村清一	東京大学高齢社会総合研究機構(IOG) 客員研究員	B
委員	はなわむねのり 花輪宗命	大東文化大学名誉教授	C
委員	やまもときくこ 山本菊子	公認会計士・税理士 【日本公認会計士協会東京会所属】	B
委員	いとうようへい 伊藤洋平	公募区民委員	B
委員	いのうえけいし 井上恵資	公募区民委員	C
委員	しょうだみちこ 正田道子	公募区民委員	A

### 2 行政評価委員会等開催状況

開催日時	会議名	内容等
平成31年3月28日(木) 9:00~10:00	第5回行政評価委員会 (平成30年度)	・令和元年度行政評価の進め方
令和元年5月30日(木) 14:00~16:00	第1回行政評価委員会 (令和元年度)	・外部評価対象施策の決定 ・公開ヒアリングの進め方
令和元年6月4日(火)~ 6月6日(木)	評価対象関連施設の視察	・各委員が3グループに分かれて実施 (各半日)
令和元年6月24日(月)~ ~6月28日(金)	公開ヒアリング	・各委員が3グループに分かれて、 5日間・約14時間実施
令和元年7月8日(月) 14:00~17:00	第2回行政評価委員会	・公開ヒアリングの結果報告
令和元年7月9日(火) 14:00~17:00	第3回行政評価委員会	・公開ヒアリングの結果報告 ・行政評価委員会報告書について
令和元年8月6日(火) 11:00~12:00	第4回行政評価委員会	・令和元年度外部評価の総括

刊行物番号

31-68

## 令和元年度板橋区行政評価

(付：板橋区行政評価委員会報告書)

発行 令和元年（2019年）9月  
編集 板橋区政策経営部経営改革推進課  
〒173-8501  
東京都板橋区板橋二丁目66番1号  
TEL 03-3579-2060  
FAX 03-3579-4211

再生紙を使用しています。